【資料１】記入シートの概要

１．フェースシート

フェイスシート

実施地域		ID		氏名		性別		年齢	
				記入日		記入者			

家族構成	同居の有無	○ 同居者有り （ ） ○ 単身
	結婚	○ 既婚 ○ 離別・死別 ○ 未婚
	家族との連絡（単身の場合）	○ 有 （ ） ○ 無
居住状況		○ 持ち家 （ 所有者: ）○ 賃貸住宅 ○ 施設 （ ） ○ 無
健康状態	疾病	○ 有 （ ） ○ 既往 （ ） ○ 無
	障害	○ 有 （ ） ○ 無 手帳取得 ○ 有 （ 年 月 ） ○ 無
生育歴における問題		□ 虐待・DV □ 家庭の貧困・借金 □ いじめ □ 不登校 □ ひきこもり □ 身体疾患 □ 精神疾患 □ 非行・犯罪 □ その他 （ ）
学歴	最終学歴	○ 大学・大学院 ○ 短大・専門学校 ○ 高校 ○ 中学 ○ その他 （ ） （中退） ○ 有 （ ） ○ 無
職歴	現在の就労	○ 有 職種: 就労期間: 年 月 ○ 正社員 ○ 派遣社員 ○ 契約社員 ○ アルバイト・パート ○ その他 （ ）
		○ 無 離職してからの期間 年 月 ○ 就労経験なし 直近の職業 職種: ○ 正社員 ○ 派遣社員 ○ 契約社員 ○ アルバイト・パート ○ その他 （ ）
	これまでの就労期間（合計）	年 月
	最初に就いた職業	職種: ○ 正社員 ○ 派遣社員 ○ 契約社員 ○ アルバイト・パート ○ その他 （ ）
	これまで一番長くやっていた仕事（ 年 月 ）	職種: ○ 正社員 ○ 派遣社員 ○ 契約社員 ○ アルバイト・パート ○ その他 （ ）

２．素材シート１

素材シート１ ： 本人への支援と変化の記録表

記入日		実施地域		ID		氏名		性別		年齢	

経　緯	○ 本人からの直接連絡・相談　○ 支援関係機関からの紹介　（　　） ○ 巡回相談等の地域活動　○ その他　（具体的に　　）
問題領域	□ 仕事〈失業、労働問題など〉　□ 生活〈衣食住の欠如など〉　□ 健康〈疾患、けがなど〉　□ メンタルヘルス〈うつ、依存症など〉 □ 家族、地域との関係〈DV、虐待、暴力被害など〉　□ 教育〈不登校、いじめ、中退、基礎学力未習熟など〉　□ 法律・経済的〈事業不振、多重債務、滞納など〉 □ その他の問題　（　　）

1行追加

日付	○	本人の状況	分析、考察（アセスメント）	支援		合議体チェック
				PS	地域	

２．素材シート２

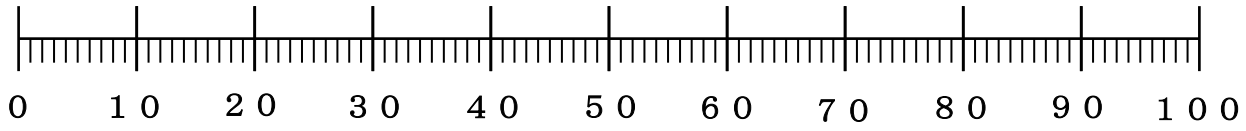
素材シート２：生活に対する満足感

氏名		記入日	年　月　日

■あなたの今の生活に対する満足感についておうかがいします。

最も満足感が高い状態（幸せだと思う状態）を『１００』、最も満足感が低い状態（不幸だと思う状態）を『０』として、最近１週間の生活全体に対する満足感は何点ですか。下記の線上に直感的に○をつけてください。

生活への満足感



３．素材シート３

素材シート3：本人の具体的な状況	素材シート3追加	

記入日		氏名	

A. 生活面

該当しない場合にチェック

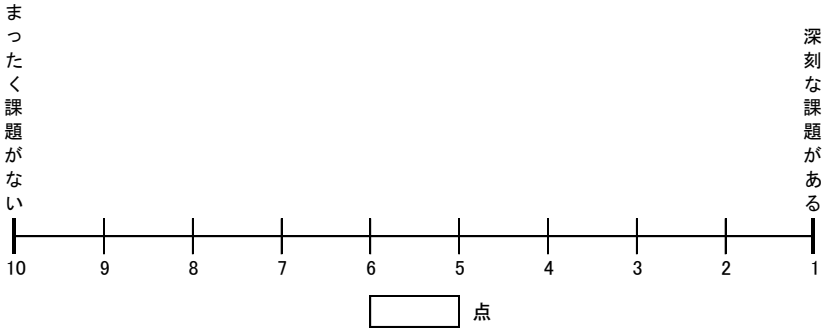
項目		点数
1. 住居の継続性	□	10 長期継続的に住居が確保されている／9／8／7 現在は住居があるが長期的には不安定／6／5 近い将来住居を失う可能性あり／4／3／2／1 定まった住居がない 点
		＜特記欄＞
2. 収入の安定性 収入… 定期･不定期の収入を指し、所持金のことではない。また、年金や生活保護費などの収入については収入に含む。ただし、生活保護の場合は、特記欄に生活保護需給の旨と保護費の収入全体に対する割合を記入する。	□	10 自活できる収入がある／9 もう少しで自活できる程度の収入がある／8／7 自活できる程度ではないが収入はある／6／5 少額の収入がある（月一万から三万円程度）／4／3 不安定な収入がある（月一万円未満・小遣い程度）／2／1 収入なし 点
		＜特記欄＞ □ 生活保護受給有り （収入全体に占める保護費の割合 %）
3. 日常生活状況 日常生活に必要な基本条件の例… 必要な食事をしている、電気･ガス･水道等のライフラインを使用している、冷暖房を使用している、生活用品を購入している、衛生面の問題がない、といった基本的な条件。	□	10 日常生活に必要な基本条件が十分に整っている／9／8／7／6／5／4／3／2／1 日常生活に必要な基本条件に大きく欠けている 点
		＜特記欄＞
4. 心身の健康状態 管理の例… ここでいう管理とは、自己による心身の健康管理だけではなく、医療･福祉サービス（保健師、訪問看護･介護、服薬管理等）を受けることによる管理も含む。	□	10 心身の健康状態に問題はない／9／8／7 心身の健康状態に問題はあるが、管理はできている／6／5 心身の健康状態に問題があるが、管理しつつある／入院して落ち着きはじめた／4／3／2／1 心身の健康状態が悪く管理もできていない状態 （参考）入院している人は『5』を最大値とする→ 点
		＜特記欄＞

B. 社会面

該当しない場合にチェック

5. 家族･親族関係の課題

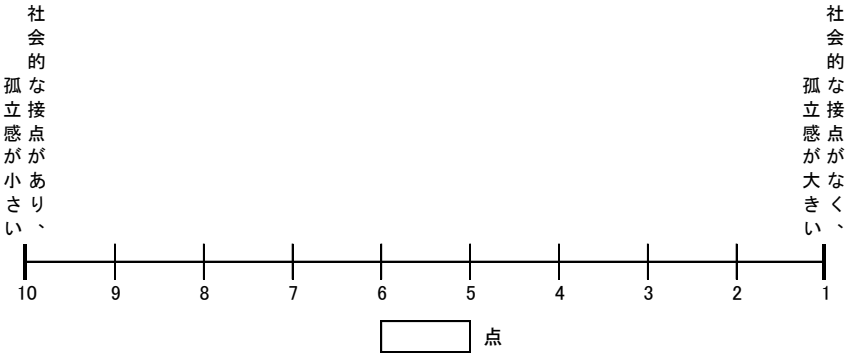
問題の例…
DV、虐待、搾取、ネグレクト、過度なプレッシャー等



＜特記欄＞

6. 社会的なつながり

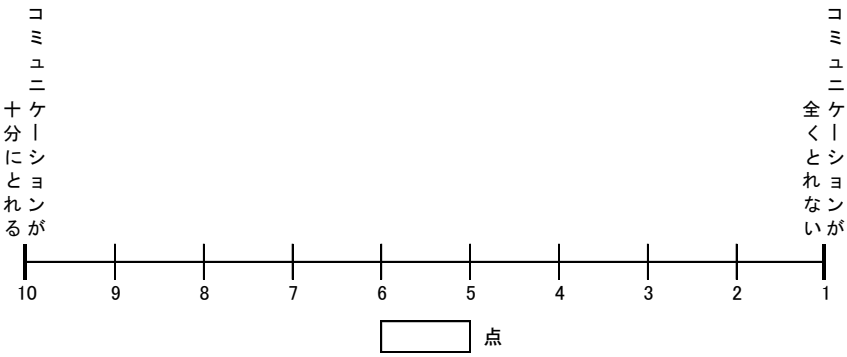
社会的な接点の例…
家族、友人、職場等の所属組織、支援機関（PS以外）、宗教、趣味の活動など



＜特記欄＞

7. コミュニケーション

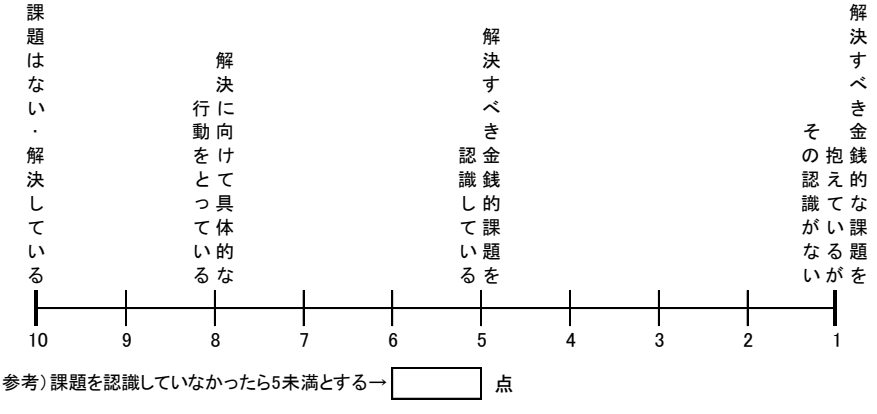
他者と意思疎通をするコミュニケーションの能力を指し、表情や行動など言葉を使わないものも含む。



＜特記欄＞

8. 金銭的な課題

金銭的な課題の例…
多重債務問題、保証人問題、友人･親戚等からの借金、課してとしての返済問題、金銭管理の問題（浪費、ギャンブル、日々の生活のやりくり）等



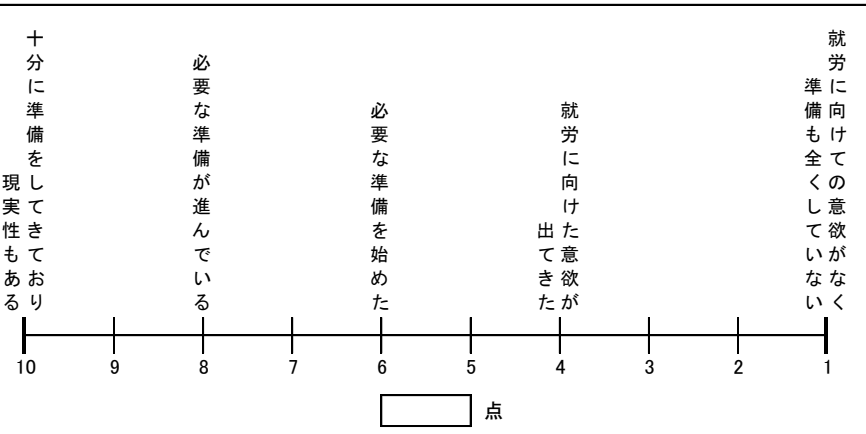
＜特記欄＞

C. 就労面

該当しない場合にチェック

9. 就労に向けた意欲・準備

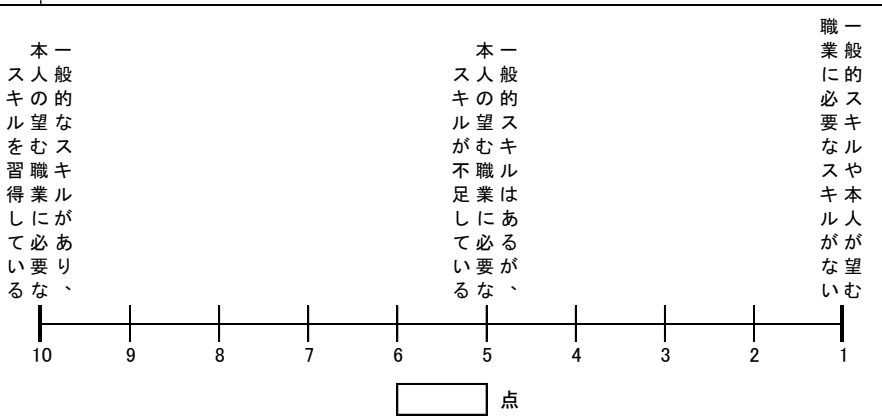
就労に向けた準備の例…
生活のリズムを整える、コミュニケーションスキルの訓練、ハローワークに通う、求人雑誌を見る、技能講習を受ける、中間就労のプログラムを体験する、体験就労を行う、など、本人に応じた就労に向けての準備。



<特記欄>

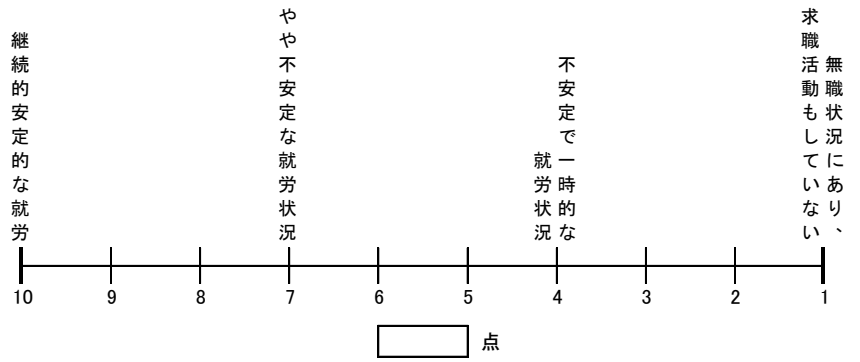
10. 就労のためのスキル

一般的スキルの例…
コミュニケーションスキル、社会人としての一般常識、挨拶、電話応対など就労に当たっての基本的なスキル



<特記欄>

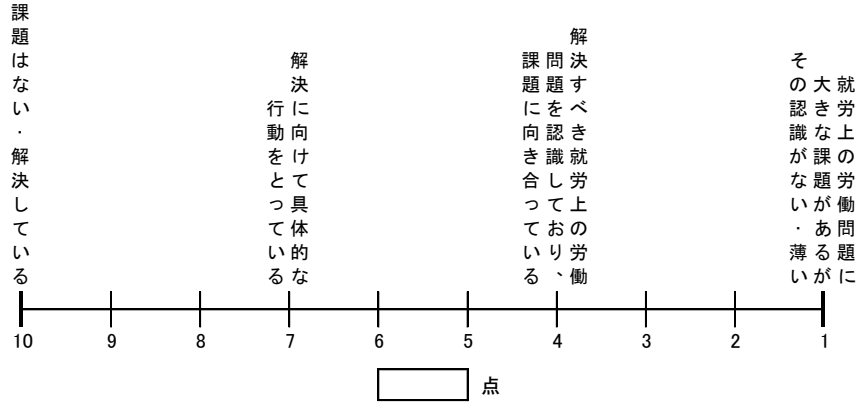
11. 就労状況



<特記欄>

12. 就労上の労働問題

就労上の課題の例…
派和原、セクハラ、過度な残業、会社での人間関係の問題、賃金の未払い・遅配、不当な天引き 等



<特記欄>

４．評価シートＡ

評価シートＡ：タイムラインシート　※支援開始時と、支援開始から３ヶ月おきに記載（可能であれば随時カンファレンス時にも活用）

素材シート1から転記

実施地域	ID		氏名		性別		年齢	
	記入日履歴　/　/　/　/　/				記入者			

経　緯	○ 本人からの直接連絡・相談　○ 支援関係機関からの紹介　（具体的に　　） ○ 巡回相談等の地域活動　○ その他　（　　）
問題領域	□ 仕事〈失業、労働問題など〉　□ 生活〈衣食住の欠如など〉　□ 健康〈疾患、けがなど〉　□ メンタルヘルス〈うつ、依存症など〉 □ 家族、地域との関係〈DV、虐待、暴力被害など〉　□ 教育〈不登校、いじめ、中退、基礎学力未習熟など〉　□ 法律・経済的〈事業不振、多重債務、滞納など〉 □ その他の問題　（　　）

本人の思いや訴え	（本人を主語にして、100字以内で本人の思いや訴えを記入して下さい）

素材シート１						局面確認	素材シート２、３
日付	本人の状況	分析、考察（アセスメント）	支援		合議体チェック		※3か月に1回記入されたものを、左欄の時期に合わせて転記
			PS	地域			
							生活満足感　ポイント(0～100) A. 生活面　B. 社会面　C. 就労面
							生活満足感　ポイント(0～100) A. 生活面　B. 社会面　C. 就労面
							生活満足感　ポイント(0～100) A. 生活面　B. 社会面　C. 就労面

３．評価シートＢ

評価シートＢ ： 本人の状況と支援プロセスの評価シート

実施地域		ID		氏名		性別		年齢		記入日		担当者	

本人の思いや訴え（100字程度）	
前回（3か月前）の状況	今の状況
記入例：私は今自宅で弟と二人で暮らしている。父が死んでから弟とおばさんが施設に入れようとしたけど、このままの生活でどうして駄目なんだろう。自分の家だし、好きなコンサートとか行きながらここで暮らしたい。	

※本人を主語とした文章で、本人の思いや訴えを想像し100字程度で記載

本人の状況（考察）
＜これまでの支援の経緯、共有していた支援目標の達成度合、現在抱えている課題、それらの要因、背景＞
＜現在どのような支援の局面にあるか＞

3か月間の支援の状況		
活用した支援モジュール	局面	活用の結果
例：生活保護申請支援（簡単に内容を記載）	生活資金支援期（9/10～20）	生活保護受給できたが、就労意欲が減退。

理念に基づく評価	
PSSの5つの理念	理念に基づいてできた、不十分だったと考えられることを具体的に記入
①本人と向き合う支援	・ ・ ・
②本人の個別状況にあった支援	
③継続的支援	
④予防的支援	
⑤本人を取り巻く環境への働きかけ	
今後の支援に向けたアセスメントと方針・内容	

４．評価シートＣ（検討用シート）

評価シートＣ ： 事務局機能評価シート（検討用シート）

○3か月おきに、事務局機能について議論する会議を開催し、3か月間に実施した支援全体を通じた振り返りを記入してください。
○事務局機能については、記入要領を参照。

地域		記入者		会議実施日：

項目	定例／新規	行ったこと	改善が必要な点、今後取組が必要と考えられる点
①【導入段階】 ・困難を抱える当事者と接点を多く持てるための ネットワークづくり ・丸投げではなく一緒に当事者に関わるための 関係機関との関係づくり ・パーソナル・サポート・サービスの必要性の 判断			記載は必須ではありませんが、 今後の事務局機能の改善のためにご活用ください。

５．評価シートＣ（ファクトシート）

評価シートＣ ： 事務局機能評価シート（ファクトシート）

○3か月おきに、事務局機能について議論する会議を開催し、3か月間に実施した支援全体を通じた振り返りを記入してください。
○事務局機能については、下欄及び記入要領を参照。

明確な意図ではなく、感覚的なものでも構いませんので記載してください。

地域		記入者		会議実施日：	

ふだんから行っていること（具体的に記述）	事務局機能の分類（複数選択可）	意図・ねらい・視点	結果（意図しなかったものを含む）、新たな課題、改善が必要な点
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① ☑② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		
	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥ □⑦ □⑧ □⑨ □⑩		

表　1　性別

上段:件数　下段:%

		合計	男性	女性
合計		528	343	185
		100.0	65.0	35.0
年齢	20歳未満	39	24	15
		100.0	61.5	38.5
	20歳代	103	64	39
		100.0	62.1	37.9
	30歳代	123	83	40
		100.0	67.5	32.5
	40歳代	117	74	43
		100.0	63.2	36.8
	50歳代	79	54	25
		100.0	68.4	31.6
	60歳以上	64	43	21
		100.0	67.2	32.8
	無回答	3	1	2
		100.0	33.3	66.7

表　2　年齢

上段:件数　下段:%

		合計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上	無回答
合計		528	39	103	123	117	79	64	3
		100.0	7.4	19.5	23.3	22.2	15.0	12.1	0.6
性別	男性	343	24	64	83	74	54	43	1
		100.0	7.0	18.7	24.2	21.6	15.7	12.5	0.3
	女性	185	15	39	40	43	25	21	2
		100.0	8.1	21.1	21.6	23.2	13.5	11.4	1.1

表　3　同居者の有無

上段:件数　下段:%

			合計	同居者有り	単身	無回答
合計			528	343	172	13
			100.0	65.0	32.6	2.5
性別		男性	343	208	123	12
			100.0	60.6	35.9	3.5
		女性	185	135	49	1
			100.0	73.0	26.5	0.5
年齢		20歳未満	39	30	9	0
			100.0	76.9	23.1	0.0
		20歳代	103	76	22	5
			100.0	73.8	21.4	4.9
		30歳代	123	89	30	4
			100.0	72.4	24.4	3.3
		40歳代	117	75	41	1
			100.0	64.1	35.0	0.9
		50歳代	79	49	28	2
			100.0	62.0	35.4	2.5
		60歳以上	64	21	42	1
			100.0	32.8	65.6	1.6
		無回答	3	3	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0
再掲						
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	19	5	0
			100.0	79.2	20.8	0.0
		20歳代	64	43	16	5
			100.0	67.2	25.0	7.8
		30歳代	83	56	24	3
			100.0	67.5	28.9	3.6
		40歳代	74	44	29	1
			100.0	59.5	39.2	1.4
		50歳代	54	33	19	2
			100.0	61.1	35.2	3.7
		60歳代以上	43	12	30	1
			100.0	27.9	69.8	2.3
		無回答	1	1	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	11	4	0
			100.0	73.3	26.7	0.0
		20歳代	39	33	6	0
			100.0	84.6	15.4	0.0
		30歳代	40	33	6	1
			100.0	82.5	15.0	2.5
		40歳代	43	31	12	0
			100.0	72.1	27.9	0.0
		50歳代	25	16	9	0
			100.0	64.0	36.0	0.0
		60歳代以上	21	9	12	0
			100.0	42.9	57.1	0.0
		無回答	2	0	2	0
			100.0	0.0	100.0	0.0

表　4　結婚の有無

上段:件数　下段:%

			合計	既婚	離別・死別	未婚	無回答
合計			528	81	106	320	21
			100.0	15.3	20.1	60.6	4.0
性別	男性		343	49	49	230	15
			100.0	14.3	14.3	67.1	4.4
	女性		185	32	57	90	6
			100.0	17.3	30.8	48.6	3.2
年齢	20歳未満		39	1	0	37	1
			100.0	2.6	0.0	94.9	2.6
	20歳代		103	5	12	82	4
			100.0	4.9	11.7	79.6	3.9
	30歳代		123	14	15	89	5
			100.0	11.4	12.2	72.4	4.1
	40歳代		117	19	29	63	6
			100.0	16.2	24.8	53.8	5.1
	50歳代		79	29	20	29	1
			100.0	36.7	25.3	36.7	1.3
	60歳以上		64	12	30	19	3
			100.0	18.8	46.9	29.7	4.7
	無回答		3	1	0	1	1
			100.0	33.3	0.0	33.3	33.3
再掲							
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	1	0	23	0
			100.0	4.2	0.0	95.8	0.0
		20歳代	64	2	5	53	4
			100.0	3.1	7.8	82.8	6.3
		30歳代	83	7	6	65	5
			100.0	8.4	7.2	78.3	6.0
		40歳代	74	10	13	47	4
			100.0	13.5	17.6	63.5	5.4
		50歳代	54	19	11	23	1
			100.0	35.2	20.4	42.6	1.9
		60歳代以上	43	10	14	18	1
			100.0	23.3	32.6	41.9	2.3
		無回答	1	0	0	1	0
			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	女性	20歳未満	15	0	0	14	1
			100.0	0.0	0.0	93.3	6.7
		20歳代	39	3	7	29	0
			100.0	7.7	17.9	74.4	0.0
		30歳代	40	7	9	24	0
			100.0	17.5	22.5	60.0	0.0
		40歳代	43	9	16	16	2
			100.0	20.9	37.2	37.2	4.7
		50歳代	25	10	9	6	0
			100.0	40.0	36.0	24.0	0.0
		60歳代以上	21	2	16	1	2
			100.0	9.5	76.2	4.8	9.5
		無回答	2	1	0	0	1
			100.0	50.0	0.0	0.0	50.0

表　5　家族との連絡

上段:件数　下段:%

		合計	有り	無し	無回答
合計		528	167	115	246
		100.0	31.6	21.8	46.6
性別	男性	343	117	78	148
		100.0	34.1	22.7	43.1
	女性	185	50	37	98
		100.0	27.0	20.0	53.0
年齢	20歳未満	39	20	7	12
		100.0	51.3	17.9	30.8
	20歳代	103	30	11	62
		100.0	29.1	10.7	60.2
	30歳代	123	38	24	61
		100.0	30.9	19.5	49.6
	40歳代	117	36	27	54
		100.0	30.8	23.1	46.2
	50歳代	79	26	15	38
		100.0	32.9	19.0	48.1
	60歳以上	64	16	31	17
		100.0	25.0	48.4	26.6
	無回答	3	1	0	2
		100.0	33.3	0.0	66.7
再掲					
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	14	2	8
			100.0	58.3	8.3	33.3
		20歳代	64	19	7	38
			100.0	29.7	10.9	59.4
		30歳代	83	28	17	38
			100.0	33.7	20.5	45.8
		40歳代	74	25	20	29
			100.0	33.8	27.0	39.2
		50歳代	54	19	10	25
			100.0	35.2	18.5	46.3
		60歳代以上	43	12	22	9
			100.0	27.9	51.2	20.9
		無回答	1	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	6	5	4
			100.0	40.0	33.3	26.7
		20歳代	39	11	4	24
			100.0	28.2	10.3	61.5
		30歳代	40	10	7	23
			100.0	25.0	17.5	57.5
		40歳代	43	11	7	25
			100.0	25.6	16.3	58.1
		50歳代	25	7	5	13
			100.0	28.0	20.0	52.0
		60歳代以上	21	4	9	8
			100.0	19.0	42.9	38.1
		無回答	2	1	0	1
			100.0	50.0	0.0	50.0

表　6　居住状況

上段:件数　下段:%

			合計	持ち家	賃貸住宅	施設	無し	無回答
合計			528	165	229	39	24	71
			100.0	31.3	43.4	7.4	4.5	13.4
性別		男性	343	108	145	28	18	44
			100.0	31.5	42.3	8.2	5.2	12.8
		女性	185	57	84	11	6	27
			100.0	30.8	45.4	5.9	3.2	14.6
年齢		20歳未満	39	8	18	8	0	5
			100.0	20.5	46.2	20.5	0.0	12.8
		20歳代	103	38	31	7	2	25
			100.0	36.9	30.1	6.8	1.9	24.3
		30歳代	123	44	44	12	3	20
			100.0	35.8	35.8	9.8	2.4	16.3
		40歳代	117	29	65	5	6	12
			100.0	24.8	55.6	4.3	5.1	10.3
		50歳代	79	34	33	1	7	4
			100.0	43.0	41.8	1.3	8.9	5.1
		60歳以上	64	11	38	6	6	3
			100.0	17.2	59.4	9.4	9.4	4.7
		無回答	3	1	0	0	0	2
			100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7
再掲								
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	4	10	7	0	3
			100.0	16.7	41.7	29.2	0.0	12.5
		20歳代	64	22	19	4	2	17
			100.0	34.4	29.7	6.3	3.1	26.6
		30歳代	83	30	28	9	3	13
			100.0	36.1	33.7	10.8	3.6	15.7
		40歳代	74	21	39	4	5	5
			100.0	28.4	52.7	5.4	6.8	6.8
		50歳代	54	23	23	1	4	3
			100.0	42.6	42.6	1.9	7.4	5.6
		60歳代以上	43	8	26	3	4	2
			100.0	18.6	60.5	7.0	9.3	4.7
		無回答	1	0	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	4	8	1	0	2
			100.0	26.7	53.3	6.7	0.0	13.3
		20歳代	39	16	12	3	0	8
			100.0	41.0	30.8	7.7	0.0	20.5
		30歳代	40	14	16	3	0	7
			100.0	35.0	40.0	7.5	0.0	17.5
		40歳代	43	8	26	1	1	7
			100.0	18.6	60.5	2.3	2.3	16.3
		50歳代	25	11	10	0	3	1
			100.0	44.0	40.0	0.0	12.0	4.0
		60歳代以上	21	3	12	3	2	1
			100.0	14.3	57.1	14.3	9.5	4.8
		無回答	2	1	0	0	0	1
			100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0

表　7　疾病の有無

上段:件数　下段:%

		合計	疾病有り	既往	無し	無回答
合計		528	181	55	219	73
		100.0	34.3	10.4	41.5	13.8
性別	男性	343	111	37	155	40
		100.0	32.4	10.8	45.2	11.7
	女性	185	70	18	64	33
		100.0	37.8	9.7	34.6	17.8
年齢	20歳未満	39	5	6	26	2
		100.0	12.8	15.4	66.7	5.1
	20歳代	103	26	8	53	16
		100.0	25.2	7.8	51.5	15.5
	30歳代	123	43	13	45	22
		100.0	35.0	10.6	36.6	17.9
	40歳代	117	45	12	45	15
		100.0	38.5	10.3	38.5	12.8
	50歳代	79	32	8	29	10
		100.0	40.5	10.1	36.7	12.7
	60歳以上	64	29	8	21	6
		100.0	45.3	12.5	32.8	9.4
	無回答	3	1	0	0	2
		100.0	33.3	0.0	0.0	66.7
再掲						
男女別年齢別	男性 20歳未満	24	3	4	16	1
		100.0	12.5	16.7	66.7	4.2
	男性 20歳代	64	14	3	37	10
		100.0	21.9	4.7	57.8	15.6
	男性 30歳代	83	27	8	34	14
		100.0	32.5	9.6	41.0	16.9
	男性 40歳代	74	23	10	34	7
		100.0	31.1	13.5	45.9	9.5
	男性 50歳代	54	23	6	20	5
		100.0	42.6	11.1	37.0	9.3
	男性 60歳代以上	43	21	6	14	2
		100.0	48.8	14.0	32.6	4.7
	男性 無回答	1	0	0	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性 20歳未満	15	2	2	10	1
		100.0	13.3	13.3	66.7	6.7
	女性 20歳代	39	12	5	16	6
		100.0	30.8	12.8	41.0	15.4
	女性 30歳代	40	16	5	11	8
		100.0	40.0	12.5	27.5	20.0
	女性 40歳代	43	22	2	11	8
		100.0	51.2	4.7	25.6	18.6
	女性 50歳代	25	9	2	9	5
		100.0	36.0	8.0	36.0	20.0
	女性 60歳代以上	21	8	2	7	4
		100.0	38.1	9.5	33.3	19.0
	女性 無回答	2	1	0	0	1
		100.0	50.0	0.0	0.0	50.0

表　8　障害の有無

上段:件数　下段:%

			合計	有り	無し	無回答
合計			528	148	284	96
			100.0	28.0	53.8	18.2
性別		男性	343	112	180	51
			100.0	32.7	52.5	14.9
		女性	185	36	104	45
			100.0	19.5	56.2	24.3
年齢		20歳未満	39	12	22	5
			100.0	30.8	56.4	12.8
		20歳代	103	21	67	15
			100.0	20.4	65.0	14.6
		30歳代	123	53	45	25
			100.0	43.1	36.6	20.3
		40歳代	117	35	59	23
			100.0	29.9	50.4	19.7
		50歳代	79	17	47	15
			100.0	21.5	59.5	19.0
		60歳以上	64	9	44	11
			100.0	14.1	68.8	17.2
		無回答	3	1	0	2
			100.0	33.3	0.0	66.7
再掲						
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	9	12	3
			100.0	37.5	50.0	12.5
		20歳代	64	17	36	11
			100.0	26.6	56.3	17.2
		30歳代	83	37	31	15
			100.0	44.6	37.3	18.1
		40歳代	74	26	40	8
			100.0	35.1	54.1	10.8
		50歳代	54	16	31	7
			100.0	29.6	57.4	13.0
		60歳代以上	43	6	30	7
			100.0	14.0	69.8	16.3
		無回答	1	1	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	3	10	2
			100.0	20.0	66.7	13.3
		20歳代	39	4	31	4
			100.0	10.3	79.5	10.3
		30歳代	40	16	14	10
			100.0	40.0	35.0	25.0
		40歳代	43	9	19	15
			100.0	20.9	44.2	34.9
		50歳代	25	1	16	8
			100.0	4.0	64.0	32.0
		60歳代以上	21	3	14	4
			100.0	14.3	66.7	19.0
		無回答	2	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	100.0

表　9　手帳の有無

上段:件数　下段:%

			合計	手帳有	手帳無	無回答
合計			528	84	118	326
			100.0	15.9	22.3	61.7
性別		男性	343	64	86	193
			100.0	60.6	35.9	3.5
		女性	185	20	32	133
			100.0	10.8	17.3	71.9
年齢		20歳未満	39	7	13	19
			100.0	17.9	33.3	48.7
		20歳代	103	12	23	68
			100.0	11.7	22.3	66.0
		30歳代	123	29	32	62
			100.0	23.6	26.0	50.4
		40歳代	117	21	24	72
			100.0	17.9	20.5	61.5
		50歳代	79	9	17	53
			100.0	11.4	21.5	67.1
		60歳以上	64	6	9	49
			100.0	9.4	14.1	76.6
		無回答	3	0	0	3
			100.0	0.0	0.0	100.0
再掲						
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	5	9	10
			100.0	20.8	37.5	41.7
		20歳代	64	10	11	43
			100.0	15.6	17.2	67.2
		30歳代	83	20	25	38
			100.0	24.1	30.1	45.8
		40歳代	74	16	19	39
			100.0	21.6	25.7	52.7
		50歳代	54	8	16	30
			100.0	14.8	29.6	55.6
		60歳代以上	43	5	6	32
			100.0	11.6	14.0	74.4
		無回答	1	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	2	4	9
			100.0	13.3	26.7	60.0
		20歳代	39	2	12	25
			100.0	5.1	30.8	64.1
		30歳代	40	9	7	24
			100.0	22.5	17.5	60.0
		40歳代	43	5	5	33
			100.0	11.6	11.6	76.7
		50歳代	25	1	1	23
			100.0	4.0	4.0	92.0
		60歳代以上	21	1	3	17
			100.0	4.8	14.3	81.0
		無回答	2	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	100.0

表　10　生育歴における問題

複数回答

上段:件数　下段:%

			全体	虐待・DV	家庭の貧困・借金	いじめ	不登校	ひきこもり	身体疾患	精神疾患	非行・犯罪	その他
全体			528	51	89	60	58	77	48	102	20	89
				9.7	16.9	11.4	11.0	14.6	9.1	19.3	3.8	16.9
性別	男性		343	26	55	36	36	53	30	65	17	54
				7.6	16.0	10.5	10.5	15.5	8.7	19.0	5.0	15.7
	女性		185	25	34	24	22	24	18	37	3	35
				13.5	18.4	13.0	11.9	13.0	9.7	20.0	1.6	18.9
年齢	20歳未満		39	17	16	13	18	14	3	10	6	14
				43.6	41.0	33.3	46.2	35.9	7.7	25.6	15.4	35.9
	20歳代		103	14	22	23	23	34	9	22	3	22
				13.6	21.4	22.3	22.3	33.0	8.7	21.4	2.9	21.4
	30歳代		123	9	9	14	9	18	12	36	2	22
				7.3	7.3	11.4	7.3	14.6	9.8	29.3	1.6	17.9
	40歳代		117	6	17	5	2	7	10	23	1	9
				5.1	14.5	4.3	1.7	6.0	8.5	19.7	0.9	7.7
	50歳代		79	2	10	5	5	1	6	5	2	7
				2.5	12.7	6.3	6.3	1.3	7.6	6.3	2.5	8.9
	60歳以上		64	3	15	0	1	3	8	6	6	15
				4.7	23.4	0.0	1.6	4.7	12.5	9.4	9.4	23.4
	無回答		3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
再掲												
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	11	10	6	10	10	1	7	5	9
				45.8	41.7	25.0	41.7	41.7	4.2	29.2	20.8	37.5
		20歳代	64	6	13	15	15	26	7	14	2	11
				9.4	20.3	23.4	23.4	40.6	10.9	21.9	3.1	17.2
		30歳代	83	6	7	10	6	11	8	23	2	16
				7.2	8.4	12.0	7.2	13.3	9.6	27.7	2.4	19.3
		40歳代	74	0	10	3	1	5	4	13	1	4
				0.0	13.5	4.1	1.4	6.8	5.4	17.6	1.4	5.4
		50歳代	54	1	5	2	3	1	3	3	2	4
				1.9	9.3	3.7	5.6	1.9	5.6	5.6	3.7	7.4
		60歳代以上	43	2	10	0	1	0	7	5	5	10
				4.7	23.3	0.0	2.3	0.0	16.3	11.6	11.6	23.3
		無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	6	6	7	8	4	2	3	1	5
				40.0	40.0	46.7	53.3	26.7	13.3	20.0	6.7	33.3
		20歳代	39	8	9	8	8	8	2	8	1	11
				20.5	23.1	20.5	20.5	20.5	5.1	20.5	2.6	28.2
		30歳代	40	3	2	4	3	7	4	13	0	6
				7.5	5.0	10.0	7.5	17.5	10.0	32.5	0.0	15.0
		40歳代	43	6	7	2	1	2	6	10	0	5
				14.0	16.3	4.7	2.3	4.7	14.0	23.3	0.0	11.6
		50歳代	25	1	5	3	2	0	3	2	0	3
				4.0	20.0	12.0	8.0	0.0	12.0	8.0	0.0	12.0
		60歳代以上	21	1	5	0	0	3	1	1	1	5
				4.8	23.8	0.0	0.0	14.3	4.8	4.8	4.8	23.8
		無回答	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表　11　最終学歴

上段:件数　下段:%

			合計	大学・大学院	短大・専門学校	高校	中学	その他	無回答
合計			528	79	59	185	89	17	99
			100.0	15.0	11.2	35.0	16.9	3.2	18.8
性別		男性	343	57	30	123	71	12	50
			100.0	16.6	8.7	35.9	20.7	3.5	14.6
		女性	185	22	29	62	18	5	49
			100.0	11.9	15.7	33.5	9.7	2.7	26.5
年齢		20歳未満	39	0	2	21	9	3	4
			100.0	0.0	5.1	53.8	23.1	7.7	10.3
		20歳代	103	29	14	40	7	2	11
			100.0	28.2	13.6	38.8	6.8	1.9	10.7
		30歳代	123	17	25	39	20	2	20
			100.0	13.8	20.3	31.7	16.3	1.6	16.3
		40歳代	117	17	12	40	16	2	30
			100.0	14.5	10.3	34.2	13.7	1.7	25.6
		50歳代	79	12	3	32	14	4	14
			100.0	15.2	3.8	40.5	17.7	5.1	17.7
		60歳以上	64	4	3	12	23	4	18
			100.0	6.3	4.7	18.8	35.9	6.3	28.1
		無回答	3	0	0	1	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
再掲									
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	0	1	13	7	2	1
			100.0	0.0	4.2	54.2	29.2	8.3	4.2
		20歳代	64	17	7	24	7	2	7
			100.0	26.6	10.9	37.5	10.9	3.1	10.9
		30歳代	83	13	15	28	14	2	11
			100.0	15.7	18.1	33.7	16.9	2.4	13.3
		40歳代	74	12	5	27	12	2	16
			100.0	16.2	6.8	36.5	16.2	2.7	21.6
		50歳代	54	11	1	20	13	2	7
			100.0	20.4	1.9	37.0	24.1	3.7	13.0
		60歳代以上	43	4	1	10	18	2	8
			100.0	9.3	2.3	23.3	41.9	4.7	18.6
		無回答	1	0	0	1	0	0	0
			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	0	1	8	2	1	3
			100.0	0.0	6.7	53.3	13.3	6.7	20.0
		20歳代	39	12	7	16	0	0	4
			100.0	30.8	17.9	41.0	0.0	0.0	10.3
		30歳代	40	4	10	11	6	0	9
			100.0	10.0	25.0	27.5	15.0	0.0	22.5
		40歳代	43	5	7	13	4	0	14
			100.0	11.6	16.3	30.2	9.3	0.0	32.6
		50歳代	25	1	2	12	1	2	7
			100.0	4.0	8.0	48.0	4.0	8.0	28.0
		60歳代以上	21	0	2	2	5	2	10
			100.0	0.0	9.5	9.5	23.8	9.5	47.6
		無回答	2	0	0	0	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

表　12　中退の有無

上段:件数　下段:%

			合計	中退	中退していない	無回答
合計			528	65	90	373
			100.0	12.3	17.0	70.6
性別		男性	343	49	64	230
			100.0	14.3	18.7	67.1
		女性	185	16	26	143
			100.0	8.6	14.1	77.3
年齢		20歳未満	39	10	11	18
			100.0	25.6	28.2	46.2
		20歳代	103	18	20	65
			100.0	17.5	19.4	63.1
		30歳代	123	17	23	83
			100.0	13.8	18.7	67.5
		40歳代	117	13	14	90
			100.0	11.1	12.0	76.9
		50歳代	79	5	15	59
			100.0	6.3	19.0	74.7
		60歳以上	64	2	7	55
			100.0	3.1	10.9	85.9
		無回答	3	0	0	3
			100.0	0.0	0.0	100.0
再掲						
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	8	8	8
			100.0	33.3	33.3	33.3
		20歳代	64	13	11	40
			100.0	20.3	17.2	62.5
		30歳代	83	13	18	52
			100.0	15.7	21.7	62.7
		40歳代	74	8	10	56
			100.0	10.8	13.5	75.7
		50歳代	54	5	11	38
			100.0	9.3	20.4	70.4
		60歳代以上	43	2	6	35
			100.0	4.7	14.0	81.4
		無回答	1	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	2	3	10
			100.0	13.3	20.0	66.7
		20歳代	39	5	9	25
			100.0	12.8	23.1	64.1
		30歳代	40	4	5	31
			100.0	10.0	12.5	77.5
		40歳代	43	5	4	34
			100.0	11.6	9.3	79.1
		50歳代	25	0	4	21
			100.0	0.0	16.0	84.0
		60歳代以上	21	0	1	20
			100.0	0.0	4.8	95.2
		無回答	2	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	100.0

表　13　現在の就労の有無

上段:件数　下段:%

			合計	有り	無し	無回答
合計			528	115	368	45
			100.0	21.8	69.7	8.5
性別		男性	343	71	244	28
			100.0	20.7	71.1	8.2
		女性	185	44	124	17
			100.0	23.8	67.0	9.2
年齢		20歳未満	39	11	23	5
			100.0	28.2	59.0	12.8
		20歳代	103	17	76	10
			100.0	16.5	73.8	9.7
		30歳代	123	28	85	10
			100.0	22.8	69.1	8.1
		40歳代	117	27	80	10
			100.0	23.1	68.4	8.5
		50歳代	79	19	56	4
			100.0	24.1	70.9	5.1
		60歳以上	64	11	48	5
			100.0	17.2	75.0	7.8
		無回答	3	2	0	1
			100.0	66.7	0.0	33.3
再掲						
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	7	15	2
			100.0	29.2	62.5	8.3
		20歳代	64	8	47	9
			100.0	12.5	73.4	14.1
		30歳代	83	21	56	6
			100.0	25.3	67.5	7.2
		40歳代	74	16	54	4
			100.0	21.6	73.0	5.4
		50歳代	54	11	40	3
			100.0	20.4	74.1	5.6
		60歳代以上	43	8	32	3
			100.0	18.6	74.4	7.0
		無回答	1	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	4	8	3
			100.0	26.7	53.3	20.0
		20歳代	39	9	29	1
			100.0	23.1	74.4	2.6
		30歳代	40	7	29	4
			100.0	17.5	72.5	10.0
		40歳代	43	11	26	6
			100.0	25.6	60.5	14.0
		50歳代	25	8	16	1
			100.0	32.0	64.0	4.0
		60歳代以上	21	3	16	2
			100.0	14.3	76.2	9.5
		無回答	2	2	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0

表　14　現在の就労　※現在就労している人

上段:件数　下段:%

			合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
合計			115	17	6	10	51	20	11
			100.0	14.8	5.2	8.7	44.3	17.4	9.6
性別		男性	71	9	4	7	30	13	8
			100.0	12.7	5.6	9.9	42.3	18.3	11.3
		女性	44	8	2	3	21	7	3
			100.0	18.2	4.5	6.8	47.7	15.9	6.8
年齢		20歳未満	11	1	0	0	9	0	1
			100.0	9.1	0.0	0.0	81.8	0.0	9.1
		20歳代	17	4	1	2	9	1	0
			100.0	23.5	5.9	11.8	52.9	5.9	0.0
		30歳代	28	4	2	1	12	4	5
			100.0	14.3	7.1	3.6	42.9	14.3	17.9
		40歳代	27	5	1	2	9	6	4
			100.0	18.5	3.7	7.4	33.3	22.2	14.8
		50歳代	19	1	2	4	7	5	0
			100.0	5.3	10.5	21.1	36.8	26.3	0.0
		60歳以上	11	1	0	1	5	3	1
			100.0	9.1	0.0	9.1	45.5	27.3	9.1
		無回答	2	1	0	0	0	1	0
			100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
再掲									
男女別年齢別	男性	20歳未満	7	1	0	0	6	0	0
			100.0	14.3	0.0	0.0	85.7	0.0	0.0
		20歳代	8	2	0	1	4	1	0
			100.0	25.0	0.0	12.5	50.0	12.5	0.0
		30歳代	21	2	2	1	9	3	4
			100.0	9.5	9.5	4.8	42.9	14.3	19.0
		40歳代	16	3	1	1	4	4	3
			100.0	18.8	6.3	6.3	25.0	25.0	18.8
		50歳代	11	0	1	3	3	4	0
			100.0	0.0	9.1	27.3	27.3	36.4	0.0
		60歳代以上	8	1	0	1	4	1	1
			100.0	12.5	0.0	12.5	50.0	12.5	12.5
		無回答	0	0	0	0	0	0	0
	女性	20歳未満	4	0	0	0	3	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0
		20歳代	9	2	1	1	5	0	0
			100.0	22.2	11.1	11.1	55.6	0.0	0.0
		30歳代	7	2	0	0	3	1	1
			100.0	28.6	0.0	0.0	42.9	14.3	14.3
		40歳代	11	2	0	1	5	2	1
			100.0	18.2	0.0	9.1	45.5	18.2	9.1
		50歳代	8	1	1	1	4	1	0
			100.0	12.5	12.5	12.5	50.0	12.5	0.0
		60歳代以上	3	0	0	0	1	2	0
			100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0
		無回答	2	1	0	0	0	0	1
			100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

再掲　年齢別男女別比率

		合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
20歳未満	男性	7	1	0	0	6	0	0
		63.6	100.0	－	－	66.7	－	0.0
	女性	4	0	0	0	3	0	1
		36.4	0.0	－	－	33.3	－	100.0
	計	11	1	0	0	9	0	1
		100.0	100.0	－	－	100.0	－	100.0
20歳代	男性	8	2	0	1	4	1	0
		47.1	50.0	0.0	50.0	44.4	100.0	－
	女性	9	2	1	1	5	0	0
		52.9	50.0	100.0	50.0	55.6	0.0	－
	計	17	4	1	2	9	1	0
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－
30歳代	男性	21	2	2	1	9	3	4
		75.0	50.0	100.0	100.0	75.0	75.0	80.0
	女性	7	2	0	0	3	1	1
		25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0	20.0
	計	28	4	2	1	12	4	5
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
40歳代	男性	16	3	1	1	4	4	3
		59.3	60.0	100.0	50.0	44.4	66.7	75.0
	女性	11	2	0	1	5	2	1
		40.7	40.0	0.0	50.0	55.6	33.3	25.0
	計	27	5	1	2	9	6	4
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
50歳代	男性	11	0	1	3	3	4	0
		57.9	0.0	50.0	75.0	42.9	80.0	－
	女性	8	1	1	1	4	1	0
		42.1	100.0	50.0	25.0	57.1	20.0	－
	計	19	1	2	4	7	5	0
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－
60歳以上	男性	8	1	0	1	4	1	1
		72.7	100.0	－	100.0	80.0	33.3	100.0
	女性	3	0	0	0	1	2	0
		27.3	0.0	－	0.0	20.0	66.7	0.0
	計	11	1	0	1	5	3	1
		100.0	100.0	－	100.0	100.0	100.0	100.0
無回答	男性	0	0	0	0	0	0	0
		－	－	－	－	－	－	－
	女性	2	1	0	0	0	0	1
		100.0	100.0	－	－	－	－	100.0
	計	2	1	0	0	0	0	1
		100.0	100.0	－	－	－	－	100.0
合計	男性	71	9	4	7	30	13	8
		61.7	52.9	66.7	70.0	58.8	68.4	66.7
	女性	44	8	2	3	21	6	4
		38.3	47.1	33.3	30.0	41.2	31.6	33.3
	計	115	17	6	10	51	19	12
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表　15　直近の就労形態 ※現在就労していない人

上段:件数 下段:%

			合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	就労経験無	無回答
合計			368	74	21	27	97	19	20	110
			100.0	20.1	5.7	7.3	26.4	5.2	5.4	29.9
性別	男性		244	60	18	20	46	12	13	75
			100.0	24.6	7.4	8.2	18.9	4.9	5.3	30.7
	女性		124	14	3	7	51	7	7	35
			100.0	11.3	2.4	5.6	41.1	5.6	5.6	28.2
年齢	20歳未満		17	3	1	1	1	7	0	4
			100.0	17.6	5.9	5.9	5.9	41.2	0.0	23.5
	20歳代		76	6	4	2	27	1	13	23
			100.0	7.9	5.3	2.6	35.5	1.3	17.1	30.3
	30歳代		85	19	5	4	29	3	2	23
			100.0	22.4	5.9	4.7	34.1	3.5	2.4	27.1
	40歳代		80	18	8	12	18	6	0	18
			100.0	22.5	10.0	15.0	22.5	7.5	0.0	22.5
	50歳代		56	20	2	4	11	2	0	17
			100.0	35.7	3.6	7.1	19.6	3.6	0.0	30.4
	60歳以上		48	8	1	4	5	7	1	22
			100.0	16.7	2.1	8.3	10.4	14.6	2.1	45.8
再掲										
年齢別男女別	男性	20歳未満	15	2	1	0	3	0	4	5
			100.0	13.3	6.7	0.0	20.0	0.0	26.7	33.3
		20歳代	47	4	3	2	13	1	8	16
			100.0	8.5	6.4	4.3	27.7	2.1	17.0	34.0
		30歳代	56	15	5	1	16	3	1	15
			100.0	26.8	8.9	1.8	28.6	5.4	1.8	26.8
		40歳代	54	14	6	11	8	4	0	11
			100.0	25.9	11.1	20.4	14.8	7.4	0.0	20.4
		50歳代	40	17	2	2	5	1	0	13
			100.0	42.5	5.0	5.0	12.5	2.5	0.0	32.5
		60歳代以上	32	8	1	4	1	3	0	15
			100.0	25.0	3.1	12.5	3.1	9.4	0.0	46.9
	女性	20歳未満	8	1	0	1	4	0	0	2
			100.0	12.5	0.0	12.5	50.0	0.0	0.0	25.0
		20歳代	29	2	1	0	14	0	5	7
			100.0	6.9	3.4	0.0	48.3	0.0	17.2	24.1
		30歳代	29	4	0	3	13	0	1	8
			100.0	13.8	0.0	10.3	44.8	0.0	3.4	27.6
		40歳代	26	4	2	1	10	2	0	7
			100.0	15.4	7.7	3.8	38.5	7.7	0.0	26.9
		50歳代	16	3	0	2	6	1	0	4
			100.0	18.8	0.0	12.5	37.5	6.3	0.0	25.0
		60歳代以上	16	0	0	0	4	4	1	7
			100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	6.3	43.8

再掲　年齢別男女別比率

		合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	就労経験無	無回答
20歳未満	男性	15	2	1	0	3	0	4	5
		65.2	66.7	100.0	0.0	42.9	－	100.0	71.4
	女性	8	1	0	1	4	0	0	2
		34.8	33.3	0.0	100.0	57.1	－	0.0	28.6
	計	23	3	1	1	7	0	4	7
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0	100.0
20歳代	男性	47	4	3	2	13	1	8	16
		61.8	66.7	75.0	100.0	48.1	100.0	61.5	69.6
	女性	29	2	1	0	14	0	5	7
		38.2	33.3	25.0	0.0	51.9	0.0	38.5	30.4
	計	76	6	4	2	27	1	13	23
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
30歳代	男性	56	15	5	1	16	3	1	15
		65.9	78.9	100.0	25.0	55.2	100.0	50.0	65.2
	女性	29	4	0	3	13	0	1	8
		34.1	21.1	0.0	75.0	44.8	0.0	50.0	34.8
	計	85	19	5	4	29	3	2	23
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
40歳代	男性	54	14	6	11	8	4	0	11
		67.5	77.8	75.0	91.7	44.4	66.7	－	61.1
	女性	26	4	2	1	10	2	0	7
		32.5	22.2	25.0	8.3	55.6	33.3	－	38.9
	計	80	18	8	12	18	6	0	18
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0
50歳代	男性	40	17	2	2	5	1	0	13
		71.4	85.0	100.0	50.0	45.5	50.0	－	76.5
	女性	16	3	0	2	6	1	0	4
		28.6	15.0	0.0	50.0	54.5	50.0	－	23.5
	計	56	20	2	4	11	2	0	17
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0
60歳以上	男性	32	8	1	4	1	3	0	15
		66.7	100.0	100.0	100.0	20.0	42.9	0.0	68.2
	女性	16	0	0	0	4	4	1	7
		33.3	0.0	0.0	0.0	80.0	57.1	100.0	31.8
	計	48	8	1	4	5	7	1	22
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
合計	男性	244	60	18	20	46	12	13	75
		66.3	81.1	85.7	74.1	47.4	63.2	65.0	68.2
	女性	124	14	3	7	51	7	7	35
		33.7	18.9	14.3	25.9	52.6	36.8	35.0	31.8
	計	368	74	21	27	97	19	20	110
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表　16　離職してからの期間 ※現在就労していない人

上段:件数 下段:%

			合計	半年未満	1年以上2年未満	2年以上5年未満	5年以上	無回答
合計			368	242	39	38	30	19
			100.0	65.8	10.6	10.3	8.2	5.2
性別		男性	244	150	32	28	19	15
			100.0	61.5	13.1	11.5	7.8	6.1
		女性	124	92	7	10	11	4
			100.0	74.2	5.6	8.1	8.9	3.2
年齢		20歳未満	23	23	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		20歳代	76	60	7	3	2	4
			100.0	78.9	9.2	3.9	2.6	5.3
		30歳代	85	52	13	12	7	1
			100.0	61.2	15.3	14.1	8.2	1.2
		40歳代	80	41	9	11	10	9
			100.0	51.3	11.3	13.8	12.5	11.3
		50歳代	56	29	8	8	6	5
			100.0	51.8	14.3	14.3	10.7	8.9
		60歳以上	48	37	2	4	5	0
			100.0	77.1	4.2	8.3	10.4	0.0
再掲								
年齢別男女別	男性	20歳未満	15	15	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		20歳代	47	36	4	3	2	2
			100.0	76.6	8.5	6.4	4.3	4.3
		30歳代	56	32	11	8	4	1
			100.0	57.1	19.6	14.3	7.1	1.8
		40歳代	54	26	8	7	5	8
			100.0	48.1	14.8	13.0	9.3	14.8
		50歳代	40	18	7	6	5	4
			100.0	45.0	17.5	15.0	12.5	10.0
		60歳代以上	32	23	2	4	3	0
			100.0	71.9	6.3	12.5	9.4	0.0
	女性	20歳未満	8	8	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		20歳代	29	24	3	0	0	2
			100.0	82.8	10.3	0.0	0.0	6.9
		30歳代	29	20	2	4	3	0
			100.0	69.0	6.9	13.8	10.3	0.0
		40歳代	26	15	1	4	5	1
			100.0	57.7	3.8	15.4	19.2	3.8
		50歳代	16	11	1	2	1	1
			100.0	68.8	6.3	12.5	6.3	6.3
		60歳代以上	16	14	0	0	2	0
			100.0	87.5	0.0	0.0	12.5	0.0

表　17　これまでの就労期間

上段:件数　下段:%

			合計	半年未満	1年以上2年未満	2年以上5年未満	5年以上	無回答
合計			528	301	13	35	168	11
			100.0	57.0	2.5	6.6	31.8	2.1
性別		男性	343	183	4	20	128	8
			100.0	53.4	1.2	5.8	37.3	2.3
		女性	185	118	9	15	40	3
			100.0	63.8	4.9	8.1	21.6	1.6
年齢		20歳未満	39	31	3	1	0	4
			100.0	79.5	7.7	2.6	0.0	10.3
		20歳代	103	63	6	22	5	7
			100.0	61.2	5.8	21.4	4.9	6.8
		30歳代	123	68	3	9	43	0
			100.0	55.3	2.4	7.3	35.0	0.0
		40歳代	117	56	1	2	58	0
			100.0	47.9	0.9	1.7	49.6	0.0
		50歳代	79	39	0	1	39	0
			100.0	49.4	0.0	1.3	49.4	0.0
		60歳以上	64	41	0	0	23	0
			100.0	64.1	0.0	0.0	35.9	0.0
		無回答	3	3	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
再掲								
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	20	1	1	0	2
			100.0	83.3	4.2	4.2	0.0	8.3
		20歳代	64	38	3	14	3	6
			100.0	59.4	4.7	21.9	4.7	9.4
		30歳代	83	45	0	4	34	0
			100.0	54.2	0.0	4.8	41.0	0.0
		40歳代	74	33	0	0	41	0
			100.0	44.6	0.0	0.0	55.4	0.0
		50歳代	54	23	0	1	30	0
			100.0	42.6	0.0	1.9	55.6	0.0
		60歳代以上	43	23	0	0	20	0
			100.0	53.5	0.0	0.0	46.5	0.0
		無回答	1	1	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	11	2	0	0	2
			100.0	73.3	13.3	0.0	0.0	13.3
		20歳代	39	25	3	8	2	1
			100.0	64.1	7.7	20.5	5.1	2.6
		30歳代	40	23	3	5	9	0
			100.0	57.5	7.5	12.5	22.5	0.0
		40歳代	43	23	1	2	17	0
			100.0	53.5	2.3	4.7	39.5	0.0
		50歳代	25	16	0	0	9	0
			100.0	64.0	0.0	0.0	36.0	0.0
		60歳代以上	21	18	0	0	3	0
			100.0	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0
		無回答	2	2	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表　18　一番最初に就いた就労形態

上段:件数　下段:%

			合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
合計			528	182	11	12	106	29	188
			100.0	34.5	2.1	2.3	20.1	5.5	35.6
性別		男性	343	133	9	9	55	23	114
			100.0	38.8	2.6	2.6	16.0	6.7	33.2
		女性	185	49	2	3	51	6	74
			100.0	26.5	1.1	1.6	27.6	3.2	40.0
年齢		20歳未満	39	5	1	0	16	1	16
			100.0	12.8	2.6	0.0	41.0	2.6	41.0
		20歳代	103	13	4	4	38	3	41
			100.0	12.6	3.9	3.9	36.9	2.9	39.8
		30歳代	123	38	2	5	30	6	42
			100.0	30.9	1.6	4.1	24.4	4.9	34.1
		40歳代	117	53	2	3	10	8	41
			100.0	45.3	1.7	2.6	8.5	6.8	35.0
		50歳代	79	51	1	0	3	4	20
			100.0	64.6	1.3	0.0	3.8	5.1	25.3
		60歳以上	64	22	1	0	9	7	25
			100.0	34.4	1.6	0.0	14.1	10.9	39.1
		無回答	3	0	0	0	0	0	3
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
再掲									
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	4	1	0	8	1	10
			100.0	16.7	4.2	0.0	33.3	4.2	41.7
		20歳代	64	6	2	4	21	2	29
			100.0	9.4	3.1	6.3	32.8	3.1	45.3
		30歳代	83	27	2	3	16	5	30
			100.0	32.5	2.4	3.6	19.3	6.0	36.1
		40歳代	74	39	2	2	4	6	21
			100.0	52.7	2.7	2.7	5.4	8.1	28.4
		50歳代	54	36	1	0	2	3	12
			100.0	66.7	1.9	0.0	3.7	5.6	22.2
		60歳代以上	43	21	1	0	4	6	11
			100.0	48.8	2.3	0.0	9.3	14.0	25.6
		無回答	1	0	0	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	1	0	0	8	0	6
			100.0	6.7	0.0	0.0	53.3	0.0	40.0
		20歳代	39	7	2	0	17	1	12
			100.0	17.9	5.1	0.0	43.6	2.6	30.8
		30歳代	40	11	0	2	14	1	12
			100.0	27.5	0.0	5.0	35.0	2.5	30.0
		40歳代	43	14	0	1	6	2	20
			100.0	32.6	0.0	2.3	14.0	4.7	46.5
		50歳代	25	15	0	0	1	1	8
			100.0	60.0	0.0	0.0	4.0	4.0	32.0
		60歳代以上	21	1	0	0	5	1	14
			100.0	4.8	0.0	0.0	23.8	4.8	66.7
		無回答	2	0	0	0	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

表　18　一番最初に就いた就労形態

上段:件数　下段:%

再掲　年齢別男女別比率								
		合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
20歳未満	男性	24	4	1	0	8	1	10
		61.5	80.0	100.0	－	50.0	100.0	62.5
	女性	15	1	0	0	8	0	6
		38.5	20.0	0.0	－	50.0	0.0	37.5
	計	39	5	1	0	16	1	16
		100.0	100.0	100.0	－	100.0	100.0	100.0
20歳代	男性	64	6	2	4	21	2	29
		62.1	46.2	50.0	100.0	55.3	66.7	70.7
	女性	39	7	2	0	17	1	12
		37.9	53.8	50.0	0.0	44.7	33.3	29.3
	計	103	13	4	4	38	3	41
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
30歳代	男性	83	27	2	3	16	5	30
		67.5	71.1	100.0	60.0	53.3	83.3	71.4
	女性	40	11	0	2	14	1	12
		32.5	28.9	0.0	40.0	46.7	16.7	28.6
	計	123	38	2	5	30	6	42
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
40歳代	男性	74	39	2	2	4	6	21
		63.2	73.6	100.0	66.7	40.0	75.0	51.2
	女性	43	14	0	1	6	2	20
		36.8	26.4	0.0	33.3	60.0	25.0	48.8
	計	117	53	2	3	10	8	41
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
50歳代	男性	54	36	1	0	2	3	12
		68.4	70.6	100.0	－	66.7	75.0	60.0
	女性	25	15	0	0	1	1	8
		31.6	29.4	0.0	－	33.3	25.0	40.0
	計	79	51	1	0	3	4	20
		100.0	100.0	100.0	－	100.0	100.0	100.0
60歳以上	男性	43	21	1	0	4	6	11
		67.2	95.5	100.0	－	44.4	85.7	44.0
	女性	21	1	0	0	5	1	14
		32.8	4.5	0.0	－	55.6	14.3	56.0
	計	64	22	1	0	9	7	25
		100.0	100.0	100.0	－	100.0	100.0	100.0
無回答	男性	1	0	0	0	0	0	1
		33.3	－	－	－	－	－	33.3
	女性	2	0	0	0	0	0	2
		66.7	－	－	－	－	－	66.7
	計	3	0	0	0	0	0	3
		100.0	－	－	－	－	－	100.0
合計	男性	343	133	9	9	55	23	114
		65.0	73.1	81.8	75.0	51.9	79.3	60.6
	女性	185	49	2	3	51	6	74
		35.0	26.9	18.2	25.0	48.1	20.7	39.4
	計	528	182	11	12	106	29	188
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表　19　一番長く勤めていた就労形態

上段:件数　下段:%

			合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
合計			528	163	17	19	103	36	190
			100.0	30.9	3.2	3.6	19.5	6.8	36.0
性別		男性	343	125	14	16	49	25	114
			100.0	36.4	4.1	4.7	14.3	7.3	33.2
		女性	185	38	3	3	54	11	76
			100.0	20.5	1.6	1.6	29.2	5.9	41.1
年齢		20歳未満	39	4	1	0	14	3	17
			100.0	10.3	2.6	0.0	35.9	7.7	43.6
		20歳代	103	13	6	4	34	0	46
			100.0	12.6	5.8	3.9	33.0	0.0	44.7
		30歳代	123	38	5	5	26	5	44
			100.0	30.9	4.1	4.1	21.1	4.1	35.8
		40歳代	117	47	2	5	11	9	43
			100.0	40.2	1.7	4.3	9.4	7.7	36.8
		50歳代	79	41	2	1	11	9	15
			100.0	51.9	2.5	1.3	13.9	11.4	19.0
		60歳以上	64	20	1	4	7	10	22
			100.0	31.3	1.6	6.3	10.9	15.6	34.4
		無回答	3	0	0	0	0	0	3
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
再掲									
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	4	1	0	7	2	10
			100.0	16.7	4.2	0.0	29.2	8.3	41.7
		20歳代	64	6	4	4	18	0	32
			100.0	9.4	6.3	6.3	28.1	0.0	50.0
		30歳代	83	30	5	5	11	3	29
			100.0	36.1	6.0	6.0	13.3	3.6	34.9
		40歳代	74	37	2	3	3	6	23
			100.0	50.0	2.7	4.1	4.1	8.1	31.1
		50歳代	54	29	1	0	7	7	10
			100.0	53.7	1.9	0.0	13.0	13.0	18.5
		60歳代以上	43	19	1	4	3	7	9
			100.0	44.2	2.3	9.3	7.0	16.3	20.9
		無回答	1	0	0	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性	20歳未満	15	0	0	0	7	1	7
			100.0	0.0	0.0	0.0	46.7	6.7	46.7
		20歳代	39	7	2	0	16	0	14
			100.0	17.9	5.1	0.0	41.0	0.0	35.9
		30歳代	40	8	0	0	15	2	15
			100.0	20.0	0.0	0.0	37.5	5.0	37.5
		40歳代	43	10	0	2	8	3	20
			100.0	23.3	0.0	4.7	18.6	7.0	46.5
		50歳代	25	12	1	1	4	2	5
			100.0	48.0	4.0	4.0	16.0	8.0	20.0
		60歳代以上	21	1	0	0	4	3	13
			100.0	4.8	0.0	0.0	19.0	14.3	61.9
		無回答	2	0	0	0	0	0	2
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

表　19　一番長く勤めていた就労形態

上段:件数　下段:%

再掲　年齢別男女別比率								
		合計	正社員	派遣社員	契約社員	アルバイト・パート	その他	無回答
20歳未満	男性	24	4	1	0	7	2	10
		61.5	100.0	100.0	－	50.0	66.7	58.8
	女性	15	0	0	0	7	1	7
		38.5	0.0	0.0	－	50.0	33.3	41.2
	計	39	4	1	0	14	3	17
		100.0	100.0	100.0	－	100.0	100.0	100.0
20歳代	男性	64	6	4	4	18	0	32
		62.1	46.2	66.7	100.0	52.9	－	69.6
	女性	39	7	2	0	16	0	14
		37.9	53.8	33.3	0.0	47.1	－	30.4
	計	103	13	6	4	34	0	46
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	－	100.0
30歳代	男性	83	30	5	5	11	3	29
		67.5	78.9	100.0	100.0	42.3	60.0	65.9
	女性	40	8	0	0	15	2	15
		32.5	21.1	0.0	0.0	57.7	40.0	34.1
	計	123	38	5	5	26	5	44
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
40歳代	男性	74	37	2	3	3	6	23
		63.2	78.7	100.0	60.0	27.3	66.7	53.5
	女性	43	10	0	2	8	3	20
		36.8	21.3	0.0	40.0	72.7	33.3	46.5
	計	117	47	2	5	11	9	43
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
50歳代	男性	54	29	1	0	7	7	10
		68.4	70.7	50.0	0.0	63.6	77.8	66.7
	女性	25	12	1	1	4	2	5
		31.6	29.3	50.0	100.0	36.4	22.2	33.3
	計	79	41	2	1	11	9	15
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
60歳以上	男性	43	19	1	4	3	7	9
		67.2	95.0	100.0	100.0	42.9	70.0	40.9
	女性	21	1	0	0	4	3	13
		32.8	5.0	0.0	0.0	57.1	30.0	59.1
	計	64	20	1	4	7	10	22
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
無回答	男性	1	0	0	0	0	0	1
		33.3	－	－	－	－	－	33.3
	女性	2	0	0	0	0	0	2
		66.7	－	－	－	－	－	66.7
	計	3	0	0	0	0	0	3
		100.0	－	－	－	－	－	100.0
合計	男性	343	125	14	16	49	25	114
		65.0	76.7	82.4	84.2	47.6	69.4	60.0
	女性	185	38	3	3	54	11	76
		35.0	23.3	17.6	15.8	52.4	30.6	40.0
	計	528	163	17	19	103	36	190
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

表　20　一番長く勤めていた仕事の期間

上段:件数　下段:%

			合計	半年未満	半年以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上5年未満	5年以上	無回答
合計			528	311	12	31	43	131	0
			100.0	58.9	2.3	5.9	8.1	24.8	0.0
性別		男性	343	196	6	18	24	99	0
			100.0	57.1	1.7	5.2	7.0	28.9	0.0
		女性	185	115	6	13	19	32	0
			100.0	62.2	3.2	7.0	10.3	17.3	0.0
年齢		20歳未満	39	32	1	4	1	1	0
			100.0	82.1	2.6	10.3	2.6	2.6	0.0
		20歳代	103	66	9	12	12	4	0
			100.0	64.1	8.7	11.7	11.7	3.9	0.0
		30歳代	123	64	2	14	14	29	0
			100.0	52.0	1.6	11.4	11.4	23.6	0.0
		40歳代	117	62	0	1	10	44	0
			100.0	53.0	0.0	0.9	8.5	37.6	0.0
		50歳代	79	38	0	0	5	36	0
			100.0	48.1	0.0	0.0	6.3	45.6	0.0
		60歳以上	64	46	0	0	1	17	0
			100.0	71.9	0.0	0.0	1.6	26.6	0.0
		無回答	3	3	0	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
再掲									
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	22	0	1	1	0	0
			100.0	91.7	0.0	4.2	4.2	0.0	0.0
		20歳代	64	41	5	8	7	3	0
			100.0	64.1	7.8	12.5	10.9	4.7	0.0
		30歳代	83	43	1	9	7	23	0
			100.0	51.8	1.2	10.8	8.4	27.7	0.0
		40歳代	74	38	0	0	6	30	0
			100.0	51.4	0.0	0.0	8.1	40.5	0.0
		50歳代	54	25	0	0	2	27	0
			100.0	46.3	0.0	0.0	3.7	50.0	0.0
		60歳代以上	43	26	0	0	1	16	0
			100.0	60.5	0.0	0.0	2.3	37.2	0.0
		無回答	1	1	0	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性	20歳未満	15	10	1	3	0	1	0
			100.0	66.7	6.7	20.0	0.0	6.7	0.0
		20歳代	39	25	4	4	5	1	0
			100.0	64.1	10.3	10.3	12.8	2.6	0.0
		30歳代	40	21	1	5	7	6	0
			100.0	52.5	2.5	12.5	17.5	15.0	0.0
		40歳代	43	24	0	1	4	14	0
			100.0	55.8	0.0	2.3	9.3	32.6	0.0
		50歳代	25	13	0	0	3	9	0
			100.0	52.0	0.0	0.0	12.0	36.0	0.0
		60歳代以上	21	20	0	0	0	1	0
			100.0	95.2	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0
		無回答	2	2	0	0	0	0	0
			100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表　21　経緯

上段:件数　下段:%

			合計	本人	支援関係者	巡回相談員等	その他	無回答
合計			528	186	247	7	74	14
			100.0	35.2	46.8	1.3	14.0	2.7
性別		男性	343	119	170	4	39	11
			100.0	34.7	49.6	1.2	11.4	3.2
		女性	185	67	77	3	35	3
			100.0	36.2	41.6	1.6	18.9	1.6
年齢		20歳未満	39	5	22	1	9	2
			100.0	12.8	56.4	2.6	23.1	5.1
		20歳代	103	30	55	0	16	2
			100.0	29.1	53.4	0.0	15.5	1.9
		30歳代	123	49	49	0	21	4
			100.0	39.8	39.8	0.0	17.1	3.3
		40歳代	117	45	55	1	15	1
			100.0	38.5	47.0	0.9	12.8	0.9
		50歳代	79	34	31	4	7	3
			100.0	43.0	39.2	5.1	8.9	3.8
		60歳以上	64	22	35	1	4	2
			100.0	34.4	54.7	1.6	6.3	3.1
		無回答	3	1	0	0	2	0
			100.0	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
再掲								
男女別年齢別	男性	20歳未満	24	4	14	0	4	2
			100.0	16.7	58.3	0.0	16.7	8.3
		20歳代	64	15	36	0	11	2
			100.0	23.4	56.3	0.0	17.2	3.1
		30歳代	83	36	37	0	7	3
			100.0	43.4	44.6	0.0	8.4	3.6
		40歳代	74	29	36	1	7	1
			100.0	39.2	48.6	1.4	9.5	1.4
		50歳代	54	20	24	2	6	2
			100.0	37.0	44.4	3.7	11.1	3.7
		60歳代以上	43	15	23	1	3	1
			100.0	34.9	53.5	2.3	7.0	2.3
		無回答	1	0	0	0	1	0
			100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	女性	20歳未満	15	1	8	1	5	0
			100.0	6.7	53.3	6.7	33.3	0.0
		20歳代	39	15	19	0	5	0
			100.0	38.5	48.7	0.0	12.8	0.0
		30歳代	40	13	12	0	14	1
			100.0	32.5	30.0	0.0	35.0	2.5
		40歳代	43	16	19	0	8	0
			100.0	37.2	44.2	0.0	18.6	0.0
		50歳代	25	14	7	2	1	1
			100.0	56.0	28.0	8.0	4.0	4.0
		60歳代以上	21	7	12	0	1	1
			100.0	33.3	57.1	0.0	4.8	4.8
		無回答	2	1	0	0	1	0
			100.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0

表　22　問題領域

複数回答

上段:件数　下段:%

		全体	仕事	生活	健康	メンタルヘルス	家族地域との関係	教育	法律・経済的	その他
全体		528	443	213	129	202	163	76	95	119
			83.9	40.3	24.4	38.3	30.9	14.4	18.0	22.5
性別	男性	343	293	145	90	124	78	51	62	84
			85.4	42.3	26.2	36.2	22.7	14.9	18.1	24.5
	女性	185	150	68	39	78	85	25	33	35
			81.1	36.8	21.1	42.2	45.9	13.5	17.8	18.9
年齢	20歳未満	39	25	18	3	13	24	25	1	7
			64.1	46.2	7.7	33.3	61.5	64.1	2.6	17.9
	20歳代	103	93	31	17	48	32	22	14	32
			90.3	30.1	16.5	46.6	31.1	21.4	13.6	31.1
	30歳代	123	112	32	25	66	37	10	10	27
			91.1	26.0	20.3	53.7	30.1	8.1	8.1	22.0
	40歳代	117	107	55	31	36	31	10	24	14
			91.5	47.0	26.5	30.8	26.5	8.5	20.5	12.0
	50歳代	79	67	41	26	23	21	5	25	17
			84.8	51.9	32.9	29.1	26.6	6.3	31.6	21.5
	60歳以上	64	37	36	26	16	18	4	19	22
			57.8	56.3	40.6	25.0	28.1	6.3	29.7	34.4
	無回答	3	2	0	1	0	0	0	2	0
			66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
再掲										
男女別年齢別	男性 20歳未満	24	13	11	1	6	14	16	1	6
			54.2	45.8	4.2	25.0	58.3	66.7	4.2	25.0
	男性 20歳代	64	58	23	10	27	14	15	9	18
			90.6	35.9	15.6	42.2	21.9	23.4	14.1	28.1
	男性 30歳代	83	77	22	17	43	20	8	7	22
			92.8	26.5	20.5	51.8	24.1	9.6	8.4	26.5
	男性 40歳代	74	67	38	21	21	12	6	14	10
			90.5	51.4	28.4	28.4	16.2	8.1	18.9	13.5
	男性 50歳代	54	50	26	20	16	9	3	17	13
			92.6	48.1	37.0	29.6	16.7	5.6	31.5	24.1
	男性 60歳代以上	43	27	25	21	11	9	3	14	15
			62.8	58.1	48.8	25.6	20.9	7.0	32.6	34.9
	男性 無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 20歳未満	15	12	7	2	7	10	9	0	1
			80.0	46.7	13.3	46.7	66.7	60.0	0.0	6.7
	女性 20歳代	39	35	8	7	21	18	7	5	14
			89.7	20.5	17.9	53.8	46.2	17.9	12.8	35.9
	女性 30歳代	40	35	10	8	23	17	2	3	5
			87.5	25.0	20.0	57.5	42.5	5.0	7.5	12.5
	女性 40歳代	43	40	17	10	15	19	4	10	4
			93.0	39.5	23.3	34.9	44.2	9.3	23.3	9.3
	女性 50歳代	25	17	15	6	7	12	2	8	4
			68.0	60.0	24.0	28.0	48.0	8.0	32.0	16.0
	女性 60歳代以上	21	10	11	5	5	9	1	5	7
			47.6	52.4	23.8	23.8	42.9	4.8	23.8	33.3
	女性 無回答	2	1	0	1	0	0	0	2	0
			50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

局面・支援モジュール一覧表

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
1	すべての局面を通して					全局面	信頼	信頼関係形成	生活見守り	各関係機関に同行やこまめな訪問を通しての寄り添い支援	お母さんに頼らざるを得ない依存の状況から脱し、自分の意見をはっきりと話せるようになった。お母さんの顔色をうかがわなくなった。
1						支援全体を通じて	信頼	信頼関係形成	生活見守り	定期的な面談	継続的な支援が可能になった
1						全局面	信頼	信頼関係形成	傾聴	定期的な面談（訪問）	本人との継続的な関係を保てた
1						全局面を通して	信頼	信頼関係形成	傾聴	思いだしたら声を聴く	微妙な様子の変化を感じ取れた
1						全局面	制度	他支援機関とのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	福祉事務所との調整	役所として、できること、できないことを確認できた。
1						支援全体を通じて	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	地域資源、制度の調査・確認	自分では聞きづらいことが聞けて、安心できた。
1						全局面	社会	家族	親族へのアプローチ	叔母との調整	本人に協力してくれる唯一の身内として、協力を得られた。
1						全局面	社会	家族	親族へのアプローチ	影響力の強いひと（母、Hさん）へのサポート	依存を引き出し合う強い相互関係が緩和されたが、それがまだ、本人の中で安定につながっていない。
1						支援全体を通じて	社会	社会活動	社会参加	（スタッフの研修兼ねて）先生になってもらった	来所する目的が増えた。
1						支援全体を通じて	信頼	信頼関係形成	傾聴	定期的に話を聞く	笑顔、元気がみられるようになった。
2	支援開始時	1	ニーズ把握期	0		ニーズの把握時期（4/24～5）	社会	家族	親族へのアプローチ	・家族調整	面談や訪問を行い、家族が危機的状況であることが判明。
2		2	支援期	1	検討期	正式支援の検討期	信頼	信頼	情報収集	正式支援の検討期 ・現地警察本部からの確認	正式支援の検討期 ・一般市民としての支援が可能　※暴力団員の疑いがあった方
2		2		2	開始期	支援開始（10月5日）	社会	家族	家庭内問題への解決	母親に面会	支援に必要な同意書にサインしてくれた。
2		2		2		支援当初	社会	社会活動	社会参加	ボランティアサークル	本人がなじめなかった。
2		2		2		支援の開始期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	・衣食住の確保について正式に支援機関（プロミスキーパーズ）に依頼。	支援の開始期 ・各種支援を説明し、同行。たんたんと申請する。
2		2		2		支援開始時	生活	生活保護	手続き	生活保護	生活保護受給でき経済的自立が成立した。
2		2		2		支援開始時	生活	金銭	債務整理	司法書士(債務整理)	債務整理を依頼し，借金の返済が停止した。
2		2		2		初回面談	信頼	信頼関係	信頼関係	区役所　社会福祉課に出張	次回（10/11）に再度、具体的な就職方針面談予定。
2		2		2		支援当初	健康	健康チェック	メディカルチェック	保健師	理由不明であるが訪問がなされないよう。
2		2		2		初期　9/14	就労	求職	ビジネススキル習得	履歴書のアドバイス	手書きを面倒くさがらず、行うようにする。
2		2		3	模索期	支援の方法を模索する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の記録（ノート、メモ）を見せてもらう	本人へ向き合うための資料となり、関係性作りに役立った
2		2		3		支援の方法を模索する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人交えた話し合いの場を持つ	本人や関係者の役割が明確になった
2		2		3		支援の方法を模索する時期	信頼	信頼関係形成	自己理解	（スタッフの研修兼ねて）先生になってもらう	彼女がえにいへ来る理由の一つとなり、互いに意見交換できた
2		2		3		支援の方法を模索する時期	信頼	信頼関係形成	自己理解	面談内容を録音したものを分析、聞き取り	当時を振り返り、彼女の思いに近づけた
2		2		3		支援模索期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	花巻市の社会福祉協議会及び花巻市役所で、相談した。	様々な問題を抱えているが、解決すべき最優先課題が絞り込めた。
2		2		4	支援策提案期	支援策を本人へ提案（学校より）	社会	家族	家庭内問題の解決	家族問題（暴力）解決のための支援	学校への緊急連絡体制を確保
2		2		4		支援策を父親へ提案（学校より）	社会	家族	家庭内問題の解決	家族問題（暴力）解決のための支援	シェルター入所・児相へのつなぎを父親が拒否、学校が介入を断念
2		2		5	支援策見直し期	②支援方法を見直す時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	②支援方法を見直す時期 ・若者サポートステーションへの相談（本人同席なし。）	②保護司と若者サポステをを繋げる事で、保護司の方も今後の支援を行うにあたり、連携・相談機関が増えたと話しをしてくれた。
2		2		6	難航期	支援難航期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	・那覇市障がい者支援センターゆいゆい	「ゆいゆい」が家庭訪問をし、病院受診の理解を求めるも、アルコール依存者への関わり方の問題、手帳取得への理解不足が明らかになる。病院受診保留。
3	緊急時の支援	1	緊急対応期	0		緊急対応を要する時期	生活	住まい	・住まいの提供	・住まいの提供	シェルター利用した結果、一時的に住まいを確保。
3		1		0		緊急対応を要する時期	生活	住まい	アパートの提供転貸物件	住まいの提供（アパートの提供転貸物件）	保証人確保に難があるため、大家との交渉によって保証人なしの入居が可能になった。
3		1		0		緊急対応を要する時期	生活	住まい	不動産付き添い	住まいの提供(不動産付添い)	保証人不要で、家賃・敷金・礼金が安価な物件を発見した。支援開始3週間後に入居に至った。
3		1		0		緊急対応期	生活	住まい	転居サポート	退居手続き	アパート退居勧告されたため、退居支援を行った。滞納家賃の分割支払い、次の住まいの検討を済ます余裕がないままの退居となったため、それらの対応が課題となっている。
3		1		0		緊急対応を要する時期	生活	食	食事の提供	食の支援（食事の提供）	路上生活状態である約3週間、毎日朝晩の見守りと同時に食事の提供を行った。
3		1		0		緊急対応を要する受け止め期	生活	食	・食の支援 ・住まいの提供	・食の支援 ・住まいの提供	一時的であるが、食事・宿泊場所が確保できた。
3		1		0		緊急対応(6/27～)	生活	金銭	借金返済	金銭管理.借金返済支援	
						緊急時支援期	生活	金銭	総合支援金貸付	労福協の職員カンパ金の貸し出し。 労福協基金返済手続き。	社会保険加入の為に住民票と年金手帳の提出を求められたが、所持金が1,000円で住民票発行費用が足りないので貸付を行い、緊急時を乗り越えることができた。
3		1		0		緊急対応を要する時期	健康	療養	診察	医療支援（国保加入状況の確認）	国保の加入状況と入院費用の供述に不明瞭な点があったため、医療ソーシャルワーカーに利用状況照会を依頼した。結果、本人の記録は存在せず、本人の供述はデマだったのではないかとアセスメントしている。
3		1		0		緊急対応(4/27)	健康	療養	通院・入院の手続き等支援	療養支援(退院・受診・入院時支援)	極度の不安定状況
3		1		0		緊急時の安否確認等	信頼	信頼	生活見守り	家族連携構築支援	生活の乱れによる連絡が取れない場合など情報収集が可能となった。
3		2	危機介入期	0		危機介入期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	NPOへの衣食住支援	車上生活（ホームレス状態）から居住と食糧が確保され、安心する。
3		2		0		危機介入期(4/24～5)	社会	家族	親族へのアプローチ	・家族調整	両親への働きかけを行った結果、世帯分離ができ、本人から両親への暴力はなくなる。
3		2		0		危機対応をする介入期（2/25～3）	生活	住まい 生活保護	・緊急宿泊事業 ・シェルター支援 手続き支援	・緊急宿泊事業 ・シャルター支援 ・生活保護申請支援	シェルター利用して、居住の場を確保。
3		2		0		緊急対応要する危機介入期	社会 制度 信頼	・フォローアップ 社会活動 家族	・親族へのアプローチ支援 ・ピアサポート ・フォローアップ	・親族へのアプローチ支援 ・ピアサポート ・フォローアップ	家族寮での生活を開始し、家庭内暴力が止まる。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
3		2		0		緊急対応を要する危機介入期	健康 社会	健康チェック 療養 家族	・メディカルチェック ・通院、入院の手続き等支援 ・親族へのアプローチ支援	・メディカルチェック ・通院入院等支援 ・親族へのアプローチ支援	治療に繋がり、本人状況・日常生活が安定。
3		3	一時保護期	0		一時保護支援期（7/13～21）	生活	食 住まい 生活活動	・食の支援 ・住まいの提供 ・生活活動 親族へのアプローチ ・ピアサポート	・食の支援 ・住まいの提供 ・生活活動 ・家族調整 ・ピアサポート	シェルターを利用し、一時的に安定した生活をおくることができた 母親の交際相手がいなくなり、自宅へ帰宅。
3		4	危機脱却期	0		窮迫状態脱却支援期（6/16～）	生活	食	・食の支援	食糧支援	これまでの生活成育歴を話すことで、心を開いていく。
3		4		0		［窮迫状態脱却支援期（6/30～7/4）］ 生活で必要な最低限な支援を行う。	生活	食 金銭 住まい	食の提供 緊急時支援 一時的な中間支援施設	食糧支援 ・緊急時職員カンパ支援（宿泊費、交通費、食費） ・簡易宿泊所情報提供	食糧・宿泊所は確保できたが「PSがやってくれる」という意識が高まっているのか、危機感を感じていない。
3		4		0		危機回避　状況を整理し、共依存を断ち切る時期	生活	住まい	転居サポート	居住場所の提供 物理的に引き離した	最初の居住場所は本人には合わず、すぐに場所を移した。 離れたところに生活を移すことで、次に進むきっかけができたが、 本人にとって、納得いかない中で引き離された思いが強く、９月１４日の会議までは信頼関係はほとんど生まれなかった。
3		4		0		危機的状況の脱却	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護の申請支援	最初同居増員申請が認められ、次に単独生活保護受給
3		5	危機管理能力の構築期	0		危機管理能力を構築する時期 （9/1～9/9、12/1）	生活	金銭	総合支援金貸付	家計簿管理 労福協とぶたカンパ生活費貸付 労福協レンタサイクル NPO団体へ食糧支援依頼	・家計のやりくりに関して、他人（相談員）の意見を聞くことで自分自身を見直していこうという本人の意向は感じられたが、結果は変わらないままであった。これまで染みついてきた「見栄」をとることは簡単ではない。 ・労福協の支援モジュールに頼っている様子が何度か見られたので、自覚を持たせるためにもあえて厳しい生活状況で過ごしてもらうことにした。それからは、お金が足りなくなったとは訴えてこない。
4	問題解決に関する支援	1	トラブル支援期	0		1、暴力団からの脱会支援の時期	社会制度	社会トラブル 他支援機関へのつなぎ	警察対応 他支援機関の紹介	1、暴力団からの脱会支援の時期 ①那覇市警察署暴力団対策課相談同行 ②暴力団追放沖縄県民会議への相談同行 ③那覇市福祉政策課ホームレス巡回支援への相談 ④那覇市保護課との連携	1、暴力団からの脱会支援の時期 ①②警察署と暴力団追放沖縄県民会議への相談で脱会する事が出来た。 ③市のホームレス巡回支援へ様子観察だけでも出来ないか依頼するも、概要になく暴力団への支援は出来ないと言われた。 ④以前生活保護申請しており、暴力団登録あるという事で却下された経緯もあったので保護課と情報共有し、状況把握が出来た。
4		1		0		裁判支援（8/4～8/29）	社会	社会的トラブル	裁判	裁判支援（弁護士）	拘留中に弁護士の接見に同行し本人の状況を把握
4		1		1	離婚支援期	離婚支援期	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	弁護士同行　無料相談（法テラス扱い）で相談	弁護士にアドバイスをもらうことにより、手続きや実際の調停でスムーズに離婚が成立。
4		1		1		夫との離婚問題について相談	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	法テラス	
4		1		2	子育て支援検討期	子育て支援検討の時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ファミサポの情報提供	子の登下校の付き添いで基金訓練早退することが続いているためファミサポの情報提供し利用検討してもらっているが消極的。
4		2	専門家によるサポート	0		専門家によるサポート	生活	金銭	債務整理	債務整理支援のための専門家との連携	専門家が入ることで、債務の現状を把握し、生活再建に向けて、債務整理支援を受けることが実現
5	メンタルケアに関する支援	1	メンタルケア期	0		メンタルケア、自己効力感の醸成期	信頼	信頼関係形成	メンタルサポート	就労支援に向けた定期的なカウンセリング	徐々にではあるが、自信を回復してきている。
5		1		0		メンタルケア期	健康	健康チェック	心理相談	保健所主催の精神保健福祉相談	相談を通して、心療内科受診に繋がった。不安定な精神状態を落ち着かせる効果を期待。
5		1		0		メンタル不安への対応	健康	健康チェック	心理相談支援	心理相談支援	就労支援相談員と心理相談員が連携し、本人状況を多面的にとらえることができている。
5		1		0		メンタルケア支援期（9月末～）	健康	健康チェック	心理相談支援	メンタルケア支援（医療機関）	問題ないとの診断結果であったが、疑問があるため、セカンドオピニオンも選択肢に入れ、就労が可能か検討することとした。
5		1		1	平穏期	平穏期	信頼	信頼関係形成	傾聴	最近の状況を聞く	今はいいが、心配が生じた時は連絡できる場所がある。
5		2	混乱期	0		頭の混乱期	信頼	自己理解	課題整理	出張相談	頭の整理がついた。借金問題、就職活動、家族問題、健康問題
5		2		0		頭の中の混乱期	信頼	信頼関係形成	傾聴	聞く	誰かに話しをすることで気持ちの発散。
5		2		0		過去の生活環境からくる困惑期	生活	住まい	転居サポート	過去の生活環境からくる困惑期 ・住民票を移転	過去の生活環境からくる困惑期 ・前居住地の市役所から厳しい聞き取りがあり、うんざりする。
5		2		0		不安期	生活	金銭	失業給付	失業給付受給者に関する必要事項確認	HWへ同行し就労の定義を確認し 医師の「就労可」の診断書（週20時間以上就労可）を取得
5		3	安定を目指す時期	0		安定を目指す時期	制度	介護支援へのつなぎ	ケアマネ等へのつなぎ	ケアマネの活用（CMツール）	本人の課題とストレングスを明確にすることができ、安定へとつながる支援を行うことができた。
5		3		0		安定を目指す時期	制度	介護支援へのつなぎ	課題整理	ケアプランの作成、実行	本人のニーズを捉えきれず、安定には至らなかった。
5		3		0		安定を目指す時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	親子の家の利用（日数・時間を増やす）	子どもにとっては、著しい成長と安心、楽しみを感じる良い時間となったが、お母さんの安定になったかはわからない。
5		3		0		安定を目指す時期	信頼	信頼	信頼	定期訪問と対話	当初、話してもらえなかった生育歴の部分を話してもらえるようになった。本人の特質がわかってきた。
5		3		0		心の安定が必要な時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	今までの経緯を話してもらい、彼女の想いを傾聴した。	ひきこもっていた時期の想いを聴いたことで、次へのステップへ歩み出すことができた。
5		3		0		安定を応援する時期（9月16日～）	信頼	信頼関係形成	生活見守り	週一回のスケジュール会議	本人が振り返り、希望や不満が言える機会となり、安定につながった。
5		3		0		3. 情緒的支援期	信頼	信頼	メンタルサポート	3. 情緒的支援期 ①現状確認 ②情緒的サポート	3. 情緒的支援期 ①現状確認：司法書士事務所へ相談後、本人の状況確認と把握に努める。 ②情緒的サポート：司法書士事務所へ相談に行ったのは精神的に楽になったという事だったが、せっかちな本人の性格もあり、なかなか進展がないと感じ苛立っている本人に対し、直接司法書士へ確認する事をアドバイスした。本人もリハビリを実施しながら、気長に連絡を待ち、どうしても気になるようであればその都度相談できる、という事で落ち着ける方法を見つけられた。
5		3		0		安定を目指す時期	社会	家族	親族へのアプローチ	お母さんへの協力要請	お金の管理をお母さんがしていて、親子の家に行く回数を増やすことを渋っていたが（交通費がかかるため）同意してもらえた。また、お金の管理も本人がやってみることに同意してもらい、お母さんの過干渉の状況を少し和らげることができた。
5		3		0		精神的安定をはかる時期	信頼	信頼	生活再建	生活再建支援　（ながのパーソナルサポートセンター）	本人の話をじっくり傾聴することにより、気持ちの安定がみられるようになった。
5		3		0		安定を応援する時期（9月17日～）	健康	療養	診察支援	通院の同行	通院の不安が少なくなった。
5		3		0		安定を応援する時期（9月18日～）	就労	求職支援	求職活動のサポート	研修を提供	内容によっては不安定になり、逆効果になることもあった。 依存関係ではない人間関係が築かれるきっかけになった。
5		3		0		安定を目指す時期	信頼	信頼関係形成	情報収集	ケース会議	「子育ては無理。 本人は施設に入所」と本人の意思を全く無視した支援をしようとする機関（担当者）と逆に本人の今後の安定した生活を目指すために支援しようとする機関（担当者）を知ることができた。 本人、子ども、お母さん、それぞれの支援の主軸を決めることができた。
6	信頼関係構築	1	形成期	1	ラポール形成期	ラポール形成期（8/24-9/7）	信頼	信頼関係形成	信頼関係作り	・メールによるコンタクトで	初回面談以降連絡が取れなかったが、来所→具体的支援について意思確認ができた。
6		1		1		ラポール形成期（9/1-12/14）	信頼	信頼関係形成	信頼関係	・電話、手紙、メール、自宅訪問などによるコンタクト	本人との連絡は取れないが、お姉さまと接触、連絡先確保

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
6		1		1		ラポール形成期（9/1-12/14）	信頼	信頼関係形成	連絡待ち	・本人からの連絡待ち	お姉さまに連絡し状況把握している。お姉さまからは引き続きお願いしたいとのことだが、本人の意思はわからない。
6		1		2	信頼関係醸成期	信頼関係醸成期(6/25～7/26)	健康 生活 社会 信頼	・食の支援 ・生活保護 ・フォローアップ ・社会活動	・食事の管理 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・食事の管理 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・一人暮らしから共同生活に変わり、規則正しく生活できている。 ・丁寧に関わった結果、自分から他者に話かけられるようになり、リラックスした様子で、笑顔も増えた。
6		1		2		信頼関係の醸成期（4月～6月）	社会 信頼	社会活動 フォローアップ	・フォローアップ ・ピアサポート	・フォローアップ　・ピアサポート	仲間やスタッフと共同生活を送った結果、人と積極的に関われるようになる。
6		1		2		信頼関係醸成期	生活 制度 社会 健康	・住まいの支援 ・手帳取得支援 ・社会活動 ・療養支援	・住まいの提供 ・手帳取得支援 ・社会参加 ・療養支援	・住まいの提供 ・手帳取得支援 ・社会参加 ・療養支援	住まいの提供を行い、生活・就労・メンタルケアを行ったが、本人の放浪癖は改善できなかった。
6		1		2		信頼関係醸成期（7月～4月）	社会 信頼	フォローアップ 社会活動 家族	・フォローアップ ・ピアサポート ・社会参加 ・親族へのアプローチ支援	・フォローアップ ・ピアサポート ・社会参加 ・親族へのアプローチ支援	共同生活を送った結果、生活が安定、仲間ができる。
6		1		2		信頼関係醸成期（12月～3月）	生活 制度 社会	・食の支援 ・手帳取得支援 ・他支援機関へのつなぎ ・社会活動 ・家族 ・社会トラブル	・食の支援 ・手帳取得支援 ・他機関の紹介 ・ピアサポート ・親族へのアプローチ 社会トラブルへの対応	・食の支援 ・手帳取得支援 ・他機関へのつなぎ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ ・トラブル対応	家族的な関わりの中で生活指導を行い、生活リズムが改善、問題行動が一時的に収まった。
6		1		2		信頼関係醸成期	生活	食	・食の支援 ・社会参加支援	・食の支援 ・社会参加支援	生活指導を行った結果、生活が安定。
6		1		2		信頼関係醸成・進路方針の合意形成	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整（母親との連絡・確認）	キーパーソンである母親の同席・了解のもと、支援を進めることができている。
6		1		3	信頼関係構築期	本人との関係性作り	信頼	信頼関係形成	傾聴	携帯メールでのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	短い文面ではあるが、少しずつ自分の事を教えてくれるようになった。
6		1		3		関係性構築の時期（初回から9月まで）	信頼	信頼関係形成	信頼	携帯メール（本人の様などを聞くメール内容）	不定期ながらも返信がある。これまでのやり取りで、少なからずPSの存在や役割が本人に伝わった。
6		1		3		関係性構築の時期（１０月から）	信頼	信頼関係形成	信頼	携帯メール（支援者側の近況や業務内容を話す内容）	支援者側の事を話すことによって、自分の思いや考えを改めて伝えてくれた。今後のサポート体制について考える素材を提供してくれたと感じた。
6		1		3		繋がるための準備期間	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の話を聞く	初回面談以来、所在不明で連絡がつかない。
6		1		3		援助関係構築期（8/29～）	信頼	信頼関係形成	傾聴	話を聞く	車での移動時間にリラックスしながら話ができた。しかし、全体的に会う機会が少なく、充分に本人を知ることができなかった。
6		1		3		関係形成期	信頼	信頼関係形成	傾聴	問いかけをしながら、話しやすい環境とコミュニケーションづくりに注力し、カウンセリングを実施する。	徐々にではあるが、当初よりは二言三言話してくれるようになってきた。
6		1		3		関係形成期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人が本音を話して頂けるように、カウンセリングを通じて信頼関係の構築を図る。	徐々にではあるが、聞く耳を持ち、私の話を聞き入れてくれるようになってきた。現在の心情を話されるようになってきた。
6		1		3		信頼関係構築の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	・傾聴 ・本人の興味のある話題から話し、話しやすい雰囲気を心掛けた。	信頼関係構築の時期 ・徐々に自己開示もしてくれるようになり、本人のニーズも出てくるようになっている。
6		1		3		PSとの関係づくりの時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	こまめに語る	早い段階である程度の信頼関係が結べた。
6		1		3		信頼関係を構築する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	ひきこもり時期の話を聴き協力者になってもらう	役割をあたえることで、本人なりに自信につながったのでは。
6		1		3		関係構築期（7/1）	信頼	信頼関係形成	信頼	月に2回定期的に会う時間を持つことを繰り返す	最初は送迎の必要があったが、3回目以降は自身で来所。電話相談で「もう来ない」と言っても約束の日時には来ている。
6		1		3		信頼関係構築期（9/1）	信頼	信頼関係形成	信頼	月2回の面談の実施方法や場所について新しく提案する	関係構築中と考えている
6		1		3		信頼関係の構築	信頼	信頼関係形成	信頼	訪問による面接（アセスメント）	引きこもりの状態にあることから、訪問しての面接を行い、本人の外出をうながし、就労希望をアセスメントした。
6		1		3		繋がるための準備期間	信頼	信頼関係形成	信頼	自宅への電話・訪問・手紙	全く反応がないが、娘さんの安否確認が出来る。
6		1		3		関係構築	信頼	信頼関係形成	信頼	定期訪問	コミュニケーションが十分とれなかったが、少しずつ関係づくりが進み、対話ができるようになってきた。
6		1		3		関係構築	信頼	信頼関係形成	信頼	定期面談・電話連絡	若年者で女性に依存的なため、男性支援員との関係が成立するか慎重に働きかけを行い、関係づくりを行った。ある程度の関係性はできてきたが、踏み込んだ課題を一緒に解決する関係性までは後もう少しかかる。
6		1		3		関係作り	信頼	信頼関係形成	信頼	定期面談	支援開始し、抱樸館福岡から絆支援へ移行する際の不安や戸惑いが本人より感じられた。抱樸館の職員と連携しつつ、本人との関係づくりを行い、信頼関係が築かれた。
6		1		3		関係構築期	信頼	信頼関係形成	信頼	関係構築	生活保護受給できたが、就労意欲が減退。
6		1		3		関係性構築期	信頼	信頼関係形成	信頼	関係作り支援	金銭管理に課題があるため、対決関係に陥りやすいが、ともに課題解決ができる関係性づくりをめざし、少しずつ本人の気持ちや金銭使用状況などを聞くことができてきた。
6		1		3		本人との関係性作り	信頼	信頼関係形成	情報提供	情報の提供	本人がどういったことに興味や関心があるのか知り、その情報を提供したり一緒に考えていくきっかけになる。
6		1		3		本人・家族・関係機関との関係性作り	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	生活福祉事務所のCWと情報の共有・連携	繋がりのある機関を活用することによって、本人とその家族を知る情報が増える。
6		1		3		信頼関係の時期 一人での行動範囲を広げる支援へ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	子育て支援センター『ほっぺ』（子育て支援）	子育てに孤立することはなくなったが、送迎を今後どうするのか？
6		1		3		信頼関係の時期 一人での行動範囲を広げる支援へ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	国際交流センター・図書館（日本語教室）	同じフィリピンの友達が増えた。 色々なところの教室に通っている。
6		1		3		繋がるための準備期間	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	関係機関	保健師・ハンノキともに娘さんが大人なので、緊急を要していないとの見立てがある。
6		1		3		状況を知り、信頼関係を作る時期（8/19～）	制度	介護支援へのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	介護支援の取り組み	介護認定を受けるために、ケアマネに連絡を取り、介護認定の手続きを行っている。
6		1		3		状況を知り、信頼関係を作る時期（8/19～）	制度	介護支援へのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	介護支援の取り組み	介護認定を受けるために、ケアマネに連絡を取り、介護認定の手続きを行っている。現在は週2回の訪問介護を受けている。
6		1		3		信頼関係を築く時期	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認	母と連絡を取り合い、家庭での本人の様子を聞いている。
6		1		3		信頼関係構築	健康	健康チェック	診療	信頼関係構築 ・病院同行で病状を確認。	信頼関係構築 ・病院や地域の支援機関との連携の基礎づくりができた。
6		1		3		状況を知り、信頼関係を作る時期（8/19～）	生活	金銭	債務整理	債務整理支援（弁護士の紹介費用）	年金口座の変更は完了したので、生活費は確保できた。
6		1		3		援助関係構築期（8/29～）	生活	金銭	債務整理	債務整理支援（法テラス同行）	債務整理の目途がたち、安心感が生まれる。
6		1		3		信頼関係構築期 7/15～8/1	生活	金銭	家計管理	姉とPS間で金銭管理に関する覚書の取り交わし	金銭授受に関してPSと家族、本人が安心して行える環境作りができた。また信頼関係の構築にも役立った。
6		1		3		状況を知り、信頼関係を作る時期（8/19～）	生活	生活活動	口座開設サポート	生活活動（口座開設）	年金受け取り口座を変更した。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
6		1		3		状況を知り、信頼関係を作る時期（8/19～）	生活	生活活動	口座開設サポート	生活活動（口座開設）	年金受け取り口座を変更した。結果、通帳から自動的に借金が返済されないようになり、生活費が確保できた。
6		1		3		信頼関係を築く時期～	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整；妹への連絡・確認	妹と連絡を取り合い家庭での本人の様子を聞いている。妹もPSの支援対象者である。
6		1		3		本人と関係性構築の時期	社会	外出	外出	勉強会参加時の送迎	車中のなかでの会話や雑談を自然な形ですることができた。
6		1		4	関係性移行期	関係性移行	信頼	信頼関係	信頼関係	関係作り支援	
6		1		5	傾聴期	お互いの話を聴く時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	母親の思いを聴く	話しを聴いてもらうことで落ち着きを取り戻せた。
6		1		5		お互いの話を聴く時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の思いを聴く	話しを聴いてもらうことで、理解してくれる大人ができ、味方ができた。
6		1		5		現状把握期	信頼	信頼関係形成	傾聴	今までの経緯を傾聴した。	本人の心の整理ができて、進むべき道を探そうとしている。
6		1		5		本人の思いを聴く	信頼	信頼関係形成	傾聴	病院への面会(面談)	病院の面会所での面談のため、本音を聴くことが難しかった。
6		2	強化期	1	意思確認期	ご本人の意思の確認をする時期	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動サポート	やる気はあるが、求人応募までは至らない。
6		2		2	悩み整理期	本人の悩みを整理する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	聞く	親との生活について、冷静に考えようとし始めた。
6		2		2		本人の悩みを整理する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	励ます	一歩前に進もうとしている。その結果失敗もあったらしいが、前に出たから、気付けたことでやはり前進しているのでは。
6		2		2		本人の悩みを整理する時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	認める	ブログを担当し、書くことで自分を表現できる喜びをえたようだ。また、書く事が自分の気持ちの整理に一役担っている
6		2		2		悩みを共有する時期(7月25日～8月9日)	信頼	信頼関係形成	傾聴	ひたすらじっくり話を聴く	相談できる相手がわかり、安心した。
6		2		2		本人の悩みを整理する時期	信頼	信頼関係形成	情報提供	情報提供	生活保護等必要な情報についての提供。
6		2		3	当事者アプローチ期	当事者アプローチ期7/20～	就労	求職支援	求職活動サポート	PSパンフレット、ハローワーク求人情報	経過観察中
6		2		4	アセスメント期	アセスメント期7/4～7/20	信頼	信頼関係形成	情報収集	他機関、母親、元担任からの情報収集	情報収集により本人への理解は深まった。
6		2		4		アセスメント期 （6/1～6/29）	信頼	信頼関係	情報収集	これまでの家族の相談記録の閲覧や、家族とかかわった相談員、相談機関からの情報	本人との関わり方を事前にCPS,PS内で話し合うことができた
6		2		4		本人の状況確認からアセスメント期	信頼	信頼	情報収集	センター内のカンファレンス	支援方針の決定。以後、就労の支援とアスペルガー症候群疑いに対しての対応方法の検討。
6		2		4		本人の状況確認からアセスメント期	信頼	信頼	情報収集	家庭訪問による聞き取りアセスメント	本人との信頼関係づくりと家庭の状況確認ができた。
6		2		4		アセスメント期　7/8～7/12	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	地域包括支援センターからの情報と記録	インテーク前の情報収集となった。
6		2		4		アセスメント期(8/9)	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	民生委員へのつなぎ・面談への同席	厚生年金の手続きは完了。
6		2		4		アセスメント期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	社労士さん、本人、PSとの3者で面談を行った	年金番号などの情報が出てきた。今後経済的状況を整えていく上での重要な情報となる。
6		2		4		アセスメント期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	PSから他地域のPSへの引き継ぎ	地元（京都）PSでの支援開始につながった （※関係機関から箕面PSに連絡が入った京都の方）
6		2		4		アセスメント期	就労	求職	求職活動サポート	職業カウンセリングセンター	障害者手帳を取得することを見据えて、仕事を探す
6		3	見守り期	0		継続的な見守り支援期	健康 社会 信頼	健康チェック 療養 家族 社会活動 フォローアップ	・メディカルチェック ・通院入院等支援 ・親族へのアプローチ支援 ・ピアサポート ・社会参加支援 ・フォローアップ	・メディカルチェック、通院入院等支援 ・親族へのアプローチ支援 ・ピアサポート ・社会参加支援 ・フォローアップ	居場所での活動参加を促しを続けている結果、継続的に通えている。
6		3		0		生活の場を共有する時期	生活 制度	食 他支援機関へのつなぎ	買い物 他支援機関の紹介	買い物や福祉事務所への同行	しなければならないことなど本人なりに理解していることがわかった。
6		3		0		本人や家庭環境を見守り知る	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の気持ちを聴く	これまでの日常生活で他者と話す機会がほとんどなかったが、自分の思いを外に出すことに繋がった。
6		3		0		見守り期(10/7-10/31)	信頼	信頼関係形成	生活見守り	・就職への抵抗が見られたため、深追いせず様子を見る（生活面での心配がないため）	本人の就職への意思が固まるのを待っているが、現状進捗無し。生活自体は、8月時点に戻る。
6		3		0		生活を見守っている時期	信頼	信頼関係形成	生活見守り	現在の生活を見守る役	話しを聴いてくれる大人がいると思っているのでは。
6		3		0		生活を見守っている時期	信頼	信頼	生活見守り	現在の生活を見守る役	下宿先支援者に本人の状況を確認し、様子などが聴くことができた。
6		3		0		生活を見守っている時期	信頼	信頼	生活見守り	生活の場を共有する	下宿先住人と本人の会話のやりとりを聴くことにより、普段の様子などが見ることができた。
6		3		0		生活寄り添い支援期（6/16～9/30）	信頼	信頼	生活見守り	生活寄り添い支援(PS、市役所、病院CW.)	相談者宅を頻繁に訪問するなど、生活全般にわたって支援した。
6		3		0		見守り支援期	信頼	信頼	生活見守り	見守り支援 生活の継続性確認。何かあった時の相談役としてPSを位置づけ、生活を継続して送れているか確認する。	見守り支援期 その都度相談できる場所がある事で本人より「安心感があります。ありがとう」という言葉を頂く。相談者の立場にあった声掛けで、本人は信頼感と安心感を得られたと思う。
		3		0		自立（見守り支援期） (10/18～11/4)	信頼	信頼	生活見守り	自立（見守り支援期） 見守りのため特になし	自立（見守り支援期） 正社員としての採用ということで、自信がついた様子。営業の途中で何度か現状報告のため、来所された。
6		3		0		見守り時期	健康	療養	通院・入院の手続き等支援	療養支援	入院しても、不満が多く不安は解消されない
6		3		0		継続見守り期（7/21～8/28）	社会	家族	親族へのアプローチ	・家族調整	母親の交際相手も出現せず、家族3人で落ちついた生活をしている。
6		3		0		生活を見守っている時期	社会	家族	親族へのアプローチ	母親との関係性修復役	第3者がクッション役になることで、母親らしい様子がみられた。
6		3		0		生活を見守っている時期	社会	家族	親族へのアプローチ	母親との関係性修復役	お互いに本人らしく生活していることがわかった。
6		3		0		本人・母親・家庭環境を見守り知る	社会	家族	親族へのアプローチ	母親の気持ちを聴く	相談することで、家族内の関係性が少なからず見えてくる部分がある。情報としてはまだまだ少ないが、母親の気持ちがいくらかでも軽くなる。
6		3		1	状況確認期	生活状況確認（自立的行動の促し）	信頼	信頼関係形成	信頼	在宅訪問の実施	生存確認とパーソナルサポートセンターの利用は別として、直近の課題と自ら行動すべき行為の伝達をした。
6		3		1		生活状況確認	信頼	信頼関係形成	信頼	定期面談・電話連絡	一人暮らしとなり少しずつ家事全般をこなすようにはなってきた。自炊も増えてきたため、慌てず自力での家事ができるよう励まし、見守り、必要があれば助言等行う。
6		3		1		状況確認	信頼	信頼関係形成	信頼	訪問	本人の状況を確認し、またできるだけJBCに参加するようにしたいと本人から話があった。
6		3		1		（状況確認時期）9月～	信頼	信頼	連絡待ち	（状況確認時期）9月～ ・電話連絡（連絡が取れなくなったので電話連絡を続ける）	（状況確認時期）9月～ やっと取れたのが2か月後。介護に疲れていると話し、就活はまだできないとの事。本人の連絡を待つ。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
6		3		1		本人の状況の調査期	信頼	信頼	情報収集	本人の状況の調査期 ・沖縄県警本部と那覇市福祉政策課へ身元の確認。	本人の状況の調査期 ・警察と連携し状況調査を行う。
6		3		1		状況確認（9月15日）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	HPSCを紹介したケースワーカーと面談	センターに来た事情を把握出来た。
6		3		1		本人の状況の把握期	制度	他支援機関へのつなぎ	情報収集 他支援機関の紹介	本人の状況の把握期 ・住居、食糧支援施設の紹介（プロミスキーパーズ）	本人の状況の把握期 ・暴力団組員であるか、警察、那覇市役所と連携し確認。
6		3		1		生活状況（食事・生活費）の確認時期	生活	食	手続き	生活支援において生活状況を把握する時期 ・食糧支援	生活支援において生活状況を把握する時期 ・緊急的な食事の確保。その後自宅訪問を行い聞き取りをした結果、自炊もでき友人・知人からも食の支援はある為、緊急的な困窮状態ではない事が分かる。
6		3		2	再構築期	信頼関係の復活と再アセスメント期	信頼	信頼	信頼	PSからの手紙送付、福祉事務所への協力依頼　　（いずれも検討中）	ご本人とコンタクトをとり、実習中断に至った理由あるいは原因の究明も含めて、再アセスメントが不可欠である。
7	生活全般に関する支援	1	生活支援期	0		生活支援期	健康	療養支援	服薬管理	服薬管理支援	カレンダーによる管理など、母親を含めて「見える化」に取り組んだが、行動化が困難な面が見られた。
7		1		0		生活支援期	健康	療養支援		医療面の支援	看護師スタッフによるアドバイス、主治医との情報共有などに取り組んだ。
7		1		0		生活支援	健康	療養	診察	診察支援	看護師スタッフがヒアリング・診察を迅速に勧めたことで、適切に医療機関受診ができている。
7		1		0		生活支援	健康	健康チェック	メディカル	健康状態把握	本人とのていねいな面談を行う中で、客観的な健康状態の把握を行うことができている。
7		1		0		生活支援期（7/12）	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	弁護士相談	債務整理を行うことが出来た
7		1		0		生活支援期（7/12）	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	法テラス	所持金はないが、弁護士相談を受けることが出来た。
7		1		0		生活支援期（7/12）	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	弁護士相談	債務整理を行うことが出来た
7		1		0		生活支援期（7/12）	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	法テラス	所持金はないが、弁護士相談を受けることが出来た。
7		1		0		生活支援期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	生活支援（上田市福祉課）	1週間分の食料提供。給与の支給までの生活費。
7		1		0		生活支援期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	生活支援（上田市社会福祉協議会）	融資受けるための書類整備。
7		1		0		生活支援期（9/28～	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	収納対策課	市府民税の納付についての情報を入手
7		1		0		生活支援期（7/14～	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	箕面市国民年金課	年金免除申請を行う
7		1		0		生活支援	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	各種制度利用に関する支援	生保・税金・ビザ関連など、制度や法律について相談、書類作成支援
7		1		0		生活支援（12/13～	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	社協金銭管理制度（まかせてネット）	利用要項をPSが確認している段階。確認後本人と社協担当者とPS面談の場を設け、サービス利用開始を目指したい。
7		1		0		生活支援期（8/31）	生活	生活保護	手続き	生活保護支援（福祉事務所）	生活保護受給が出来た。就職意欲は減退せず、むしろ積極的。
7		1		0		生活状況支援の時期	生活	物資	物資の提供	生活物資の支援（テレビの提供）	知り合いの家電店にPS事業を理解してもらったうえでテレビを本人に無償提供した。
7		1		1	生活・就労	生活・就労支援	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整	家族全体に対するアプローチ（妻・息子の就労支援など）
7		1		1		生活・就労支援	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整	夫・息子を含めた家族全体への支援アプローチ
7		1		1		生活・就労支援	制度	他支援機関とへのつなぎ	他支援機関の紹介	関係機関調整（リファー元）	学校側とケース会議や情報共有を行い、連携支援体制を築くことができている。
7		1		2	生活・進路	生活・進路支援	制度	各種手帳取得支援	療育手帳	療育手帳取得支援	障害福祉課等の関係機関・家族との連絡・調整
7		1		2		生活・進路支援	就労	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	応募先以外の選択肢の準備・障害者雇用事業所の開拓など
7		1		3	家族・生活支援	家族・生活支援	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	他支援機関との連携体制構築	社会福祉協議会へのリファー・ケース会議
7		1		3		家族・生活支援	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	他支援機関へのつなぎ	社協・生保CWとの連携による母親へのアプローチ・相談実施
7		1		4	援助獲得支援期	生活の援助獲得	生活	生活保護	手続き	再度の生活保護申請	条件満たさず
7		1		4		生活の援助獲得	生活	生活保護	手続き	生活保護申請支援（ご両親、社会福祉課を含めて判断、協議）	ご両親が別居で面倒をみることなった
7		1		5	調整期	生活調整支援期7/4	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	赤レンガ見学	居場所ではなく作業する場所に行きたいとの事。
7		1		5		2011．09．20 （生活調整支援期）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	赤レンガ見学	行った方がいいと本人も思っているが、腰が痛くて行けていない。
7		2	意思確認期	1		3、再度生活再建の意思確認必要な時期	信頼	自己理解	自己理解	3、再度生活再建の意思確認必要な時期 ①構成する意思があるのかの確認	3、再度生活再建の意思確認必要な時期 ①投げやりな態度や嘘をつくことがあったので、生活再建の意思をその都度確認した。その事によって支援側としても本人の気持ちを確認でき、支援できた。
7		3	構築期	0		生活構築に時期	生活	金銭	生活給付金の申請支援	生活給付金の申請支援	生活費の不安が軽減された
7		3		0		生活構築の時期	生活	金銭	債務整理	弁護士から債務整理の相談を受ける	本人の意思決定を尊重し、相談を進めたが、解決は先延ばしとなる。
7		3		0		生活構築の時期	生活	金銭	総合支援資金貸付	総合福祉資金申請同行	年齢と保証人不在が大きなネックとなり、申請に至らず。
7		3		0		生活構築の時期	生活	金銭	総合支援資金貸付	総合福祉資金申請同行	就職が決まったことで、緊急小口を借りられることとなった。
7		3		0		生活構築	生活	金銭	生活再建	生活再建	生活再建に必要な生活物資の整備、買い物支援
7		3		0		生活構築	生活	金銭	生活給付金	市くらしの資金貸付申請の支援	くらしの資金（10万円）の貸付、7月の生活費を補てんできた。
7		3		0		生活構築の時期（10/11～10/25）	生活	金銭 子どものケア	年金管理 子どものケア	息子の障害年金の申請	病院で再度、知能検査と生育歴の聴取を受け、申請に必要な診断書を書いてもらっている段階である。
7		3		0		生活構築の時期	生活	生活保護	・手続き支援	市役所生活福祉課に生活保護を申請	10月5日～受給開始。
7		3		0		生活構築の時期（7/21～現在）	生活	生活保護	・手続き支援	町役場住民課にて生活保護申請を支援	現在、申請の手続きを進めている。
7		3		0		生活構築の時期（日常生活自立）	生活	住まい	不動産付き合い	住まいの提供（不動産業者交渉）	不動産屋で市内に生活保護住宅手当相当額物件のアパートを見つけ、本人に斡旋。
7		3		0		生活構築の時期（日常生活自立）	生活	住まい	保証人会社の登録支援	住まいの提供（保証人会社の登録支援）	保証人会社については当人の携帯電話契約が停止中であることを理由に活用できず。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
7		3		0		生活構築の時期（日常生活自立）	生活	住まい	住宅手当	住まいの提供（住宅手当支給支援）	市福祉課にて住宅手当31,500円を受領（6/29）
7		3		0		生活の構築の時期	生活	住まい	物件探しサポート	ウイークリーマンションの利用への提案	自立生活ができるかどうか、試験的に暮らして自信をつける考えになった。
7		3		0		生活構築の時期	生活	住まい	住宅手当	住宅手当申請同行	聞き取り調査だけで終了。申請には至らず。
7		3		0		生活構築の時期	生活	住まい	住宅手当	住宅手当申請同行	申請書類を受け取ることができた。
7		3		0		生活構築の時期	生活	住まい	住宅手当	住宅手当	住宅手当の許可が下りた。
7		3		0		生活構築	生活	住まい	転居サポート	住宅確保のための制度利用・支援機関へのつなぎ	住居を失った状態から、サポーティブハウスへの入居が実現。
7		3		0		生活構築の時期（経済的自立）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ハローワーク就職ナビゲータとの連携	ハローワークに失業認定、検索に訪れた際にナビゲータから、パーソナルサポートセンターの再相談を勧めてもらった。
7		3		0		生活構築の時期（経済的自立）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ハローワーク生活保護担当者との連携	「生活保護から就業」を前回担当した職員を通じ、現状のままでは再度生活保護になる可能性が高い市民の情報を共有してもらうことにした。
7		3		0		生活構築の時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関への紹介	女性相談センターで、DVメンタルケアを受ける	DVの自覚も無く時間を掛けてカウンセリングをする必要がある。
7		3		0		生活構築の時期	制度	他の支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	岐阜県求職者総合支援センターでの法律相談	多重債務の整理の仕方などを相談した。
7		3		0		生活構築	制度	他の支援機関とのつなぎ	メディカルチェック	医療受診のための制度利用・支援機関へのつなぎ	健康状態が悪化していたが、市役所より紹介を受けた医療機関での検査が実現。
7		3		0		生活構築の時期	制度	介護支援へのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	地域包括支援センターとの連携・ご近所見守り隊の調整	本人のケースには活用できなかったが、その他介護の面で困ったことがあれば相談できる関係を作ることができた。
7		3		0		生活構築	制度	介護支援へのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	福祉サービスの制度利用・支援機関へのつなぎ	生活再建を行うために福祉サービス受給が実現。
7		3		0		生活構築	制度	介護支援へのつなぎ	福祉サービスへのつなぎ	福祉サービスの制度利用・支援機関へのつなぎ	生保CWとの情報共有・連携により、各種制度・手当などの活用・移行の方向性を確認
7		3		0		生活構築	制度	手帳取得	手帳取得支援	手帳取得の支援（あつぶるが対応）	障害基礎年金遡及申請の手続き中。 10月ごろに受給開始のスケジュール。
7		3		0		生活構築の時期（8/15～27）	制度 生活	手帳取得 子どものケア	手帳取得支援 子どものケア	息子の精神障害者保健福祉手帳の申請	てんかん発作は薬でコントロールされているため、手帳を取得できるレベルとは判断されなかった。
7		3		0		生活構築の時期（9/6～10/4）	制度 生活	手帳取得 子どものケア	手帳取得支援 子どものケア	息子の療育手帳の申請	生育歴の聞き取りと知能検査の結果、療育手帳B2を取得することができた。
7		3		0		生活構築の時期（日常生活自立）	就労	就労体験	職業訓練	就労支援（基礎訓練）	履歴書作成、面接指導をし、就労先実施（6/28）までの意識付け。採用決定となった。
7		3		0		生活構築（社会生活自立）の時期	就労	求職支援	面接サポート	面接シミュレーション支援	試用就労することになった
7		3		0		生活構築（日常生活自立）の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	基礎訓練（履歴書の作成支援）	採用された。（現在は離職）
7		3		0		生活構築（日常生活自立）の時期	就労	就労継続支援	フォローアップ	就労継続支援（採用後のフォロー）	定着支援に向けて就職後の相談。
7		3		0		生活構築の時期	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワークとの3者面談	求人の現状が厳しいことから、応募できるものがなかった。
7		3		0		生活構築の時期	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワークとの連携	情報共有することで、一度はダメだった住宅手当の申請を再度違う角度から行うことができた。
7		3		0		生活構築の時期	社会	家族調整	親族へのアプローチ	家族との連携	自立生活ができるよう家族と連携をとりながら、間接的に関与した。
7		3		1	基盤構築期	生活基盤安定が必要な時期	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護への申請へ同行	生活保護受給でき、日常生活に安定ができた。
7		3		1		生活基盤を整える時期(7月29日～8月9日）	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護の申請に同行	相談できる相手がわかり、安心した。
7		3		1		生活基盤安定が必要な時期	生活	住まい	転居サポート	引っ越しのお手伝い	緩やかな生活をし、考える時間ができた
7		3		1		生活基盤の支援期	生活 社会	住まい 家族	住宅手当 緊急宿泊 不動産付き添い 親族へのアプローチ	生活基盤の支援期 ・本人の状況をPSも一緒に説明しNPO法人の協力でセーフティネットの制度が決まるまでの宿泊と食事を提供してもらう ・本人が、住宅手当の制度を活用する事、貸付申請する事に対して抵抗があった。その為、その都度、制度を受ける理由やメリット・デメリットを本人と一緒に整理し、把握していく必要があり、申請に至るまで長くかかってしまったが、本人の今後の生活を一緒に検討し、かつ意思を尊重しながらも現実的なアドバイスを実施していたことで信頼関係を築くことができた。
7		3		1		生活基盤を整える時期(7月29日～8月9日）	社会	外出	外出	買い物や役所へ同行	同じ場面を共有し、話の理解度などがわかった。
7		3		1		生活基盤構築期	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	市役所子ども支援課に同行	実家に住んでいたため、所得制限で児童扶養手当の制度を活用ができなかった。
7		3		1		生活基盤構築期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	生活福祉事務所に同行・申請	生活保護受給で別世帯になったが、パニックになりやすいお母さんの影響を受けなったことや経済的不安が解消され安定。
7		3		1		生活の基盤固め着手の時期	就労	求職	求職活動サポート	就職問題に改めて取り組むよう助言	求職活動の甘さを少し認識。多重債務問題は概ね解決した
7		3		1		生活構築（経済的自立）支援時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク、岐阜県求職者総合支援センターとの連携	住み込みの仕事を3件紹介してもらい、応募準備中
7		3		2	基盤立て直し期	生活基盤の立て直し	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請サポート	8月18日で生活保護申請。
7		3		2		生活基盤の立て直し	生活	住まい	物件探しサポート	住居の確保	保証人なしの物件を紹介し、住居を確保
7		3		2		生活基盤の立て直し	社会	社会的トラブル	警察対応	社会的トラブルの解決	違法な仕事に手をだし巻き込まれそうになっている。不審に思い逃げてきたため、保護を求めて警察行くが事件発生地が大阪であること、具体的な被害もないため取り合ってもらえず。
7		3		3	生活品提供期	生活品提供期（9/27）	生活	生活基盤整備	生活基盤整備	生活基礎支援	携帯電話がなく、両親がいる中で電話連絡は困難とのことなのでテレフォンカードを提供
7		4	再建期	0		生活の見直しと再建の時期	生活 健康	食 金銭 健康チェック	・食の支援 家計管理 心理相談	食糧支援、金銭管理支援、メンタル支援（県中央保健所保健師による心の相談）	給与日までの食事の確保。電話にてその都度、残金や使途を確認することで生活費に少しゆとりが出た。メンタルにおいての心の相談は本人は重要視していない。
7		4		0		生活再建支援期	生活	金銭	生活再建	生活再建支援（東御市福祉課）	税金滞納・生活保護の経緯の確認
7		4		0		生活再建支援期	生活	金銭	生活再建	生活再建支援（東御市社会福祉協議会）	融資金返済滞納の経緯の確認
7		4		0		生活再建支援期	生活	金銭	生活再建	生活再建支援（中部電力・上田ガス・市水道課）	供給の確認等
7		4		0		生活再建期：債務整理相談（9/30）	生活	金銭	生活再建	生活再建支援（弁護士事務所）	アパートにたびたび来る取り立て屋に、本人の目前で電話をしてみせ、取り立てを止めるよう話をする。本人はひと安心。
7		4		0		生活再建期：債務整理相談（10/11）	生活	金銭	生活再建	生活再建支援（弁護士事務所）	弁護士事務所にて、自己破産について再度説明するが、理解が進まない。及び生活保護制度の説明をするが、これも理解が出来ない。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
7		4		0		生活再建期:債務整理相談(8/26)	生活	金銭	債務整理	債務整理支援(弁護士)	弁護士事務所にて、本人とPSと弁護士で三者相談。自己破産について説明するが、本人は理解できていない様子。
7		4		0		生活再建時期	生活	金銭	債務整理	債務整理、生活費使用方法に関して労組員の協力で得ることを助言	債務整理に関して労組員の協力を得た方が良いと助言したものの、全て自分で支払いを済ませた。結果的には領収書なども全て管理士、当センター窓口で細かく説明も行っていただき、不安が取り除かれたのか表情も明るく前向きさも感じられた。
7		4		0		生活再建のための支援	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	支援機関の連携・情報共有	支援機関が単独で抱え込むのではなく、本人(母親)の自己決定をうながすための支援方針を支援者間で共有することができた。
7		5	安定期	0		生活の安定期	生活 就労	金銭 求職	総合支援資金貸付 就労へのつなぎ	社協貸付。単発仕事の紹介。	貸付での生活の安定と仕事が入り、うれしい。
7		5		0		生活安定期	健康 信頼	・フォローアップ ・療育	・フォローアップ ・療育支援	・フォローアップ ・寮育支援	クリニックへの通院、投薬を開始し、睡眠がとれ、精神状態がやや落ち着く。
8	金銭に関する支援	1	資金支援期	1	申請検討期	収入確保のための制度申請検討の時期	生活	金銭	総合支援資金貸付	生活給付金の詳しい情報提供	申請可能なことを知り喜ぶも手続きが複雑なため消極的。
8		1		2	申請期	つなぎ資金貸付申請期(7/27～8/11)	生活	金銭	総合支援資金貸付	労福協基金貸付支援・緊急小口貸付支援	貸付が決定し、給与までのつなぎができたことに喜ぶ。
8		1		2		【社協臨時特例つなぎ資金申請支援(7/12～7/20)】 つなぎ資金貸付制度を利用する上での手続きを申請	生活	金銭	総合支援金貸付 物件探しサポート	・社協つなぎ資金の申請支援 ・不動産付添い(物件内見同行、緊急連絡先人確保のための家族への連絡促し)	
8		1		2		申請書類準備　7/29～8/4	生活	金銭	総合支援金貸付	生活福祉資金申請支援	貸付が決定して、生活再建に向けて意欲的である。
8		1		2		・生活福祉資金(復興資金)貸付手続き支援	生活	金銭	総合支援資金貸付	社会福祉協議会資金貸付支援	・生活再建費:貸付済 ・生活支援費:貸付中(23.8～24.1)
8		1		2		生活保護申請支援　11/30～	生活	生活保護	手続き	生活保護手続き援	生活保護申請に向けて市役所と連絡調整中
8		1		2		生活資金申請支援期	生活	生活保護	手続き	生活保護申請支援(生活保護、生活小口資金、児童扶養手当の手続きの支援)	児童扶養手当の取得、医療券の発行につながる。
8		1		2		2、生活保護申請支援の時期	生活	生活保護	手続き	2、生活保護申請支援の時期 ①保護課との情報共有	2、生活保護申請支援の時期 ①脱会したと確認後、保護課との情報共有・申請支援し、保護決定。
8		1		3	支援期	生活資金支援期(9/10～20)	生活	金銭			生活保護受給できたが、就労意欲が減退。
8		1		3		生活基礎支援期(金銭問題)6月3日～6月10日	生活	金銭	総合支援資金貸付	社会福祉協議会の支援金受給	総合支援貸付は借金があり不可。多治見枠の1万円の借受を受けた。
8		1		3		生活資金支援期(7/29)	生活	金銭	総合支援資金貸付	生活資金(緊急保護、臨時特例つなぎ)申請支援	緊急保護が必要なのに思うように進まない。
8		1		3		総合支援資金(生活支援費)	生活	金銭	総合支援資金貸付	生活支援(総合支援資金貸付)	当面の間、生活費に困らないで就職活動が可能となった。
8		1		3		生活基礎支援期(金銭問題)6月3日～6月13日	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請支援(窓口同行。要件である住宅確保活動。)	生活保護受給決定通知まで受領。
8		1		3		生活資金支援期(8/1～8/9)	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請支援	申請時、同席して緊急性をアピール、異例の速さで認定された。
8		1		3		生活資金支援期(7/7～7/29)	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請支援(息子)	生活保護受給決定し、息子に精神的な余裕ができた。
8		1		3		生活資金支援期(6/30～7/14)	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請支援(吹田市役所・生活福祉課)	住居も生活資金も確保。気持ちの安定を得て就職活動に専念できるようになった。
8		1		3		生活資金支援期	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護申請支援	生活保護受給でき、就職も実現。
8		1		3		2011. 08～ (生活基金支援期) (登録前に申請)	生活	生活保護	・手続き支援	生活保護	家族と距離を置いて対応できるようになってありがたいと本人は発言する。
8		1		3		生活資金支援期(9/28～10/25)	生活	生活保護	手続き	生活保護申請支援	生活保護申請し、安心した模様であるが、同時に求職者支援制度の話にもなり、就労意欲の減退は見られなかった。
8		1		3		生活支援資金(8/1～8/17)	生活	生活保護	手続き	生活保護再申請支援(松本市、PS)	溜まっていた家賃・水光費、謝金の返済、自転車修理、身繕い、食料の購入ができた。
8		1		3		生活支援資金(7/22～	生活	生活保護	手続き	生活保護申請支援(松本市、近隣地区の方)	就労先の検索より生活の立て直しと病気治療であり生保受給を受けるに値することを理解させた。
8		1		3		生活構築の時期(経済的自立)	生活	金銭	債務整理	法テラスに債務処理手続きで同行する	過払い債務の精算処理ができることがわかり、当人も利用の意思をもった。
8		1		3		経済的支援期(6/16～9/30)	生活	金銭	生活再建	経済的支援(松本市、ボランティア、姉)	物資支援を行なった。
8		1		3		生活再建期:法律扶助制度利用(9/12)	生活	金銭	生活再建	生活再建支援(法テラス)	法律扶助制度申請用紙の書き方が分からないと嘆く。
8		1		3		生活構築の時期(経済的自立)	生活	金銭	失業給付	制度支援へのつなぎ(ハローワークへ失業給付申請同行)	停止していた失業給付申請につき、傷病証明も取得し申請を完了。7月に受給できる処理をした。
8		1		3		生活構築の時期(経済的自立)	生活	金銭	失業給付	ハローワーク失業給付受給	一旦停止の失業給付の受給再開申請をし、受給中である。(1ヶ月満額で153580円)
8		1		3		総合支援資金(一時生活再建費)	生活	金銭	転居初期費用サポート	転居支援(転居初期費用サポート)	新居への引越しが可能となった。
8		1		3		総合支援資金(住宅入居費)	生活	金銭	転居初期費用サポート	転居支援(転居初期費用サポート)	新居での生活が可能となった。
8		1		3		生活費確保支援時期(9/22～9/25)	生活	金銭	生活給付金	・申請同行支援　・関係機関との情報共有	
8		1		4	貸付決定期	総合支援資金貸付決定	生活	金銭	総合支援資金貸付	那覇市社協の総合支援資金貸付	
8		1		5	資金繰り支援期	資金繰り支援(6/24～30)	生活	金銭	生活給付金	くらしの資金担当課に繋いだ。	担当課より聞きとり、検討したが該当しなかった。
8		1		5		資金繰り支援(6/24～30)	生活	金銭	生活給付金	生活福祉資金・民間資金の案内	申し込みに至らなかった。
8		2	金銭管理支援期	1	確認期	金銭面確認時期	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	社会福祉協議会	見舞金受給
8		2		1		家計の収支見直しの時期	生活	金銭	債務整理	銀行挨拶・信用回復、家計収支見直しの助言	新しい家計収支バランスの概要が、口頭ではあるが、示された
8		2		1		5. 生活課題についての資源確認(借金)	生活	金銭	債務整理	5. 生活課題についての資源確認(借金) 銀行に資金調達の確認。	5. 生活課題についての資源確認(借金) 年齢・障害等の要件から、借入できず。
8		2		2	意思確認期	金銭管理について本人の気付きを待つ時期(8/9～)	生活	金銭	債務整理	金銭管理:債務整理支援	債務整理の相談を弁護士に行った。破産申立てには至っていない。弁護士費用については法律扶助の活用を検討する。
8		2		2		金銭管理について本人の気付きを待つ時期(8/23)	生活	生活活動	口座開設サポート	口座開設サポート	新規銀行口座を開設して年金受取口座の変更を行った。
8		2		2		金銭管理について本人の気付きを待つ時期(8/11～)	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認:メディカルチェック	ギャンブル依存症の治療方法についてPSのみで医師から説明を受けた。本人受診には至っていない。
8		2		3	支援移行期	金銭管理支援移行期	生活	金銭	家計管理	金銭管理サポート支援	抱樸館福岡より引継ぎを行い、本人の金銭の使用状況を少しずつ確認した。
8		2		3		金銭管理支援移行	生活	金銭	家計管理	金銭管理サポート	抱樸館福岡(紹介者)で行っていた金銭管理支援を絆支援に移行した。移行の途中で行き違いもあったが、金銭管理支援は安定的に行えるようになった。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
8		2		4	支援期	金銭管理支援期	生活	金銭	家計管理	金銭管理支援	人付き合いやアルコールでの散財などで金銭管理のコントロールがうまくいかないため、金銭管理支援開始。管理により、生活破綻は免れたが、決められた期間内でまんべんなくお金を使うことは難しい。
8		2		4		金銭管理支援期	生活	金銭	家計管理	金銭管理支援	家賃滞納やアルコール購入など金銭管理の課題があるため、金銭管理サービスの利用を開始。入院による収入の変化などを説明するが本人の理解や記憶にはいたらない。
8		2		4		定期出金　全額管理	生活	金銭	家計管理	金銭管理支援	生活の乱れが減っている
8		3	債務整理期	1	確認期	債務整理にあたっての方向性の確認時期	生活	金銭	債務整理	借金返済支援（労組員への確認）、債務	労組員で進めていると並行して弁護士へ相談を行ったが、「自己破産」をすることで、5～10年はブラックリストに載ることが断固として嫌だと拒否。本人が退職をし、退職金で債務の返済をすることの意志が固くなる。
8		3		2	開始期	借金整理・生活再建に向けて動き始めた時期	生活	金銭	借金返済	金銭管理：借金返済支援	
8		3		3	相談期	債務整理において専門家へ相談をする時期	生活	金銭	債務整理	債務整理において専門家へ相談をする時期 ・債務整理にあたり専門家（弁護士）への相談支援	債務整理において専門家へ相談をする時期 ・弁護士相談を行うことで、すでに裁判を持って債務整理が終了している内容が明確となり、支援の方向性を確定する事が出来た。
8		3		4	整理期	債務整理期（7/6～	生活	金銭	債務整理	法律相談	進行中
8		3		4		多重債務問題解決取組みの時期	生活	金銭	債務整理	多重債務問題に傾注・就職活動は焦らないよう助言	求人に応募、結果について楽観視している
8		3		4		多重債務問題解決取組みの時期	生活	金銭	債務整理	多重債務問題に集中するよう助言	多重債務問題は解決の光が見えてきたが、就職先は見通し立たず
8		3		5	問題解決期	多重債務問題解決の時期	生活	金銭	債務整理	市の担当部署（市民課）に法的対応につき事前確認	弁護士無料相談所活用の妥当性を確認し、合意
8		3		5		多重債務問題解決の時期	生活	金銭	債務整理	弁護士無料相談所を介し弁護士相談を実施	過払い請求手続きにより、サラ金系債務の解消の見込みとなる
8		3		5		多重債務問題未解決の時期	生活	金銭	債務整理	弁護士の紹介	問題を整理して弁護士に相談したいとの意向が示される
8		3		5		多重債務問題未解決の時期	生活	金銭	債務整理	引き続き弁護士に委ねることを勧める	弁護士に相談
8		3		6	支援期	債務関連	生活	金銭	債務整理	市くらしのセンタ同行支援	手立ては見出すことができず。■県消費者相談センタ事前相談（市センタがベストと協議）■（財）日本クレジットカウンセリング協会事前調査■市くらしのセンタでは、支援なし。
8		3		6		債務関連	制度	他の支援機関とのつなぎ	他の支援機関の紹介	他の相談機関を紹介、アポイントメント等	■県弁護士会・法律相談センタへの相談を検討、アポイントメントをとった（本人が出向くことで一致）。
8		4	貧困期	0		貧困期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	市社会福祉課と連携	生活保護の再申請から受給開始。食糧支援。
9	住まいに関する支援	1	住宅支援期	0		住宅支援期（7/27～8/11）	生活	住まい	転居サポート	住居支援（簡易宿泊所の情報提供・申込・引っ越し手伝い）	退去が決まり落ち込むものの、物件情報の元新居決定。今後の目標設定を立てることができた。
9		1		0		生活基礎支援期(住宅問題)6月3日～6月9日	生活	住まい	一時的な中間支援施設	多治見ハローワークの住居生活支援アドバイザー	市役所受理の前提要件であったが、生活保護に切り替わった。
9		1		0		住居支援期（8/29～9/5）	生活	住まい	緊急宿泊	住居支援（生活困窮支援団体）	民間支援団体と連携し、アパートを確保し転居
9		1		1	確保期	住宅の確保期	生活	住まい	不動産付き添い	住宅の確保期 ・連携先不動産	住宅の確保期 ・生活の希望が見え始める。自らできることは動いてもらう。
9		1		1		4、生活基盤を整える時期（住宅確保）	生活	住まい	転居サポート	4、生活基盤を整える時期 ①家を契約するにおいて保証人・最低でも緊急連絡先を探すよう依頼	4、生活基盤を整える時期（住宅確保） ①家を契約するにおいて保証人・最低でも緊急連絡先を探すよう依頼するも、「いるわけない」の1点張りで探そうとしない。上手くいかない事があると投げやりな態度が目立つので、探してみるよう支持的に支援しているがまだ変化なし。
9		1		1		居宅確保支援の先行推進期	生活	住まい	住まいの提供	ホームレス巡回相談員との連携による居宅確保支援	福祉事務所の担当CWも居宅確保を先行させることに同意し、居宅保護への移行が実現した。
9		1		1		住居の確保	生活	住まい	物件探しサポート	住居を探す支援	数か所下見に行き、本人が気に入り決定
9		1		2	退去期	生活再建期：アパート退去（10/11）	生活	住まい	緊急宿泊	住居支援（PS）	アパート引渡し後、一段落つけた様子を見せたが、今後の生活については不安を抱いている様子。
9		1		3	転居期	転居後移行支援期	生活	住まい	転居サポート	水光熱費等支払い手続支援	水光熱費の引き落としや町費の支払いに関して、書類上の手続きや業者とのやり取りをし、支払いが可能な形になった。
9		2	住宅手当支援期	1	申請支援期	[住宅手当等申請支援期（7/5～8/11] 住宅手当を利用する上での手続きを支援	生活	住まい	住宅手当	住宅手当申請支援（申請同行支援、関係機関との情報共有、住民票移動支援）	分かりづらい申請手続きに悪戦苦闘するも、PSのアドバイスも聞きながらなんとか申請を進めていく。時々混乱しイライラする。
9		2		1		住宅手当	生活	住まい	住宅手当	転居支援（住宅手当支給事業支援）	当面の間、家賃補助を受けることができた。
9		2		1		住宅手当受給手続きのためHWへつなぐ（8/24～）	生活	住まい	住宅手当	各種手続き支援	住宅手当申請→8月分より支給が決定。（総合支援資金貸付制度についても説明するが本人は利用の意思なし。）
9		2		1		住宅手当申請支援時期（8/31～9/8）、生活費確保支援時期（9/22～9/25）	生活	住まい 生活保護	住宅手当 手続き	住宅手当申請支援時期（8/31～9/8） ・申請同行支援　・関係機関との情報共有	住宅手当申請支援時期（8/31～9/8）、生活費確保支援時期（9/22～9/25） ・家賃の補助がある為住居は維持できたが、生活費のやりくりが難しい。母子手当と娘のバイト代でやりくりしている状態。家庭内の状況に関わり、同行を繰り返すことで初期の局面に比べてPSとの信頼関係が築かれてきた。
9		2		1		[住宅手当等申請支援期（7/5～8/11）] アパート情報の提供や入所に至るまでの支援	生活	金銭	総合支援資金貸付	社協総合支援資金貸付申請支援（転居初期費用・一時的な生活費用）	メモを取るようになり、今後の手続きの流れについても自分で把握。生活もだいぶ慣れた。
9		2		1		住宅手当受給申請（8/19～8/24）	生活	金銭	手続き	各種手続支援	・支給決定
9		2		2	決定期	住宅手当決定	生活	住まい	住宅手当	住宅手当	住宅を確保し、娘と二人の生活が再スタートすることができた。一時は住宅入居費貸付が却下され、再申請で生活支援費と一時生活再建費の貸付が決定し、生活の目途がついたら、夫婦問題の解決を検討する意向。
9		3	シェルター利用期	0		民間シェルターの利用期間（5/21-6/14）	生活	住まい	シェルター	民間シェルターを利用	日常生活が安定し、健康状態や表情が改善された。
9		3		0		救護施設入所支援	生活	住まい	一時的な中間支援施設	手続き支援	本人・関係機関入所合意済 施設事前見学・説明
10	制度利用に関する支援	1	制度の理解期	0		制度利用について検討、色々と希望が湧いてきた時期（10／28～11／17）	制度	手帳取得	手帳取得支援	日常生活自立支援事業利用、精神保健福祉手帳取得について本人に説明、検討してもらう。	
10		1		0		制度の理解	制度	手帳取得	手帳取得支援	各種手帳習得支援	本人が精神疾患と理解しているが通院につながらない
10		2	支援組織	1	確認期	インフォーマル資源の状況確認	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整	家族は本人の意思を大切に考えている。手帳取得に関して必要があれば進めていきたい。母親がキーパーソン。
10		2		1		1．基本制度（社会保障）の確認	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関への紹介	1．基本制度（社会保障）の確認。 各種制度の提要確認（障害年金、自立支援医療、失業給付、障害者援助部門（HW、N市社協）	1．基本制度（社会保障）の確認 全て非該当で、ショックを受ける。もっと早く制度を理解していればと残念がる。
10		2		2	活用期	セーフティネット活用期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	セーフティネット、社会保障制度の申請	これからの生活に向けての希望と実感が出てくる。
10		2		2		各種支援活用の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	就労自立に向けた支援 （NPOのソーシャルスキルトレーニングとパソコン訓練）	前向きに行動する様になってきた

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
10		2		3	完了期	セーフティネットの完了期	生活	住まい 金銭	住宅手当 総合支援資金貸付	セーフティネットの完了期 ・住宅手当から総合貸付まで完了。	セーフティネットの完了期 ・生活基盤が確立する。
10		3	手帳取得支援期	1	申請手続き支援期	障がい者手帳取得に関する局面	制度	手帳取得	手帳取得支援	障がい者手帳に関する局面 ・新垣眼科	障がい者手帳に関する局面 ・診断結果確認 ・日常生活に支障はない、手帳に該当しないとの結果を得る。
10		3		1		障がい者手帳に関する局面（セカンドオピニオン）	制度	手帳取得	手帳取得支援	障がい者手帳に関する局面（セカンドオピニオン） ・ちばなクリニック眼科　受診同行及び障害程度確認	障がい者手帳に関する局面（セカンドオピニオン） ・障害程度は左裸眼視力0.7、視野範囲も障害が生じている状態ではないため障害手帳には該当せず。
10		3		1		障害者手帳、年金の申請	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関への紹介	障害福祉課	申請中
10		3		1		障害者手帳、年金の申請	生活 制度	金銭 手帳取得	年金管理 手帳取得支援	ハローワーク	申請中
10		3		1		障害年金の申請・認定（9/3～10/15）	生活	金銭	年金管理	経済的支援（障害支援センター、市役所、PS）	SK病院～オアシス（障害者自立支援センター）～岡谷市と申請手続きが円滑に進んだ。
10		3		1		2. 障害年金受給権再確認	生活	金銭	年金管理	2. 障害年金受給権再確認 本人の意向で社会保険労務士に障害年金の確依頼。	2. 障害年金受給権再確認 結果は該当せず。
10		3		1		各SWへの繋ぎ、障害者手帳と年金申請の支援（8/10～）等	信頼	フォローアップ	フォローアップ	各機関での見守り支援（各地区の障害者自立支援センター、病院と病院のSW・CW、市役所）	相談者～SK病院・S課長～オアシスSWのKさんとNさん～岡谷市と申請が繋がり、PSSC、N病医院、K病院と連携が取れた。
11	連携体制の構築	1	支援体制	1	整備期	支援体制を整える時期				ケース会議	
11		1		2	確認期	6. 生活課題についての資源確認（地域）	社会	社会参加	買い物	6. 生活課題についての資源確認（地域） 近隣で買い物支援を行い、小遣いをもらっている。	6. 生活課題についての資源確認（地域） ご近所の厚意に感謝している。また、地域包括支援センターにもそのような仕事の照会
11		1		3	調整期	支援体制調整期 8/3～	生活	金銭	家計管理	社協の金銭管理サービス契約準備開始	経過観察中。
11		2	連携	1	構築期	関係機関との連携を模索する時期（8/29）	健康	健康チェック	心理相談支援	健康状態確認：精神病院主治医への相談	本人の病態や就労準備性、今後の支援の方向性を相談した。
11		2		1		地域での連携体制構築期	制度	他連携機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	釈放後の医療・福祉的支援体制づくり	医療機関・PSなど地域連携の準備が進行したが、有罪判決により中断
						新たな専門機関との構築	制度	他連携機関へのつなぎ		那覇市地域生活支援センター「なんくる」	主と関係機関との関係構築の困難さがより明確になる。
11		2		2	連携期	他機関との連携期（9/7～）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	他支援機関へのつなぎ、同行支援	福祉事務所へ同行し、世帯への支援方針を確認および提案。今後、福祉事務所との連携を確認
11		2		2		地域と連携した生活状況確認支援の時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	地域と連携した生活状況確認支援の時期 ・地域相談支援センターとの連携支援	地域と連携した生活状況確認支援の時期 ・地域相談支援センターと連携をし、情報共有することで、健康状態や生活状態の把握ができる協力機関ができた。
11		2		2		関係機関連携期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	関係機関連携	住んでいたアパート、紹介者の社協、CW、病院などさまざまな機関との連絡調整が必要であり、継続的に連携を行っている。
11		2		2		地域との連携	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	地域のとの連携 ・地域の支援機関を見学 ・市役所の相談窓口へ同行 ・地域の居場所確保のため見学調整	地域のとの連携 ・支援機関の所長の話を聞きながら支援の現場を共に見学することで今までの考えと違う方法があることに気づいてもらえた。その結果、自分から主治医に相談して手帳申請できた。 ・本人は市役所窓口は医療の手続きで訪ねた経験はあるが、相談もできることがわかり安心感につながった。 ・自宅に近い所が利用できることがわかり、希望を持つことができた。母との衝突回避と母の安心感にもつながった。
11		2		2		地域との連携期	信頼	信頼	情報収集	地域との連携期 ・なはし就職なんでも相談センターよりこの間の状況確認	地域との連携期 ・この間の主に関する情報提供を受ける。 ・一般就労は困難であろうとの共通理解をなす
11		2		2		関係医療機関との連携	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認（メディカルチェック）	本人の健康状態の把握と今後の支援方針が共有できた
11		2		2		生活の安定・学校との連携	社会	外出支援	登校支援	登校支援	アルバイト・家庭問題のサポートを行うことで、再び通学できるようになった。
11		2		3	強化期	関係機関との強化期	生活	住まい	転居支援	不動産会社との連携。	自分たちの状況に理解してくれる不動産、大家がいて感謝している。
11		2		3		関係者連携強化期（8/4～現在）	社会	社会トラブル	・社会トラブルの対応	・社会トラブルの対応	本人の状況を確認できている。
11		2		3		関係者の連帯を強化する時期	社会	社会トラブル	・警察対応 ・鑑別所対応 ・裁判対応	・警察対応 ・鑑別所対応 ・裁判対応	関係支援団体・弁護士と連絡を取りながら、定期的に面会を行っているが、本人は戻りたくないと話す。
11		2		3		関係者が連携を強化する時期（3/4～3/8）	社会	社会トラブル 家族	・社会的トラブルへの対応 ・親族へのアプローチ支援	・社会的トラブルへの対応 ・親族へのアプローチ支援	関係機関で連携しを撮りながら捜索するが、依然行方不明。
11		2		3		関係者を強化する時期（8月～9月）	社会 健康	社会トラブル 療育	・社会トラブルへの対応 ・療育支援	・社会トラブルへの対応 ・療育支援	・関係機関で連絡を取り合い、連携した結果、本人が戻り、共同生活を再開。
11		2		3		関係者が連携を強化する時期（4月～）	就労 信頼 制度	就労へのつなぎ ・フォローアップ ・他支援機関へのつなぎ	・就労へのつなぎ ・フォローアップ ・他支援機関への紹介	・つなぎ就労支援 ・フォローアップ ・他支援機関へのつなぎ	他機関を紹介した結果、本人に合った支援ができた。
11		2		3		関係者の連携を強化する時期	信頼	フォロー	・フォローアップ	・フォローアップ	担当ワーカーと連携をと取りつつ本人の見守りを行った結果、本人が一人暮らしでの生活を維持。
11		2		4	拡大期	連携先拡大期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	連携先拡大期 ・地域相談センターゆいまーる松川	連携先拡大期 ・家族や自宅の情報を得る。
11		2		5	つなぎの時期	地域のNPOへつなげる時期	社会	社会活動	社会参加	地域のNPOへつなげる時期 ・社会参加支援（ボランティア体験、他社との関わりの場の構築）	地域のNPOへつなげる時期 ・本人子育て支援にも興味があり、そのボランティアをしているNPOへつなげる。集団一時保育のボランティア参加し、今後続けるか考え中。
11		2		5		専門機関へのつなぎ	生活	金銭	年金管理	障害年金受給要件の確認	病状以外の要件を満たしていることがわかった
11		2		5		専門機関へのつなぎ	生活	金銭	年金管理	障害年金申請書の記入支援	
11		2		5		制度・サービスへのつなぎ期　（10/3～）	制度	手帳取得	手帳取得支援	各種手帳取得支援	次女のケースについてPSWと意見交換。医療機関へ同行し、家庭の事情を踏まえた必要な制度・サービスを相談
11		2		5		2. 関係機関へのつなぎ期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	. 関係機関へのつなぎ期 ①司法書士事務所へ同行支援 ②書類準備支援	2. 関係機関へのつなぎ期 ①司法書士へ同行支援：本人が説明しにくい部分を同意の上でPSからも補足し、スムーズに面談が実施できた。また、以前裁判所の相談時、説明が分からなかったと言っていた本人に、PSが補足したり、法律家が分かりやすく説明したことで「少し理解できた」と安心した様子だった。 ②書類準備支援：法律家と本人との調整役になり、必要書類の確認を実施する事で何度もお礼を言われ信頼関係が徐々に構築されてきた。
11		2		5		他支援機関へのつなぎ期（9/27）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関への紹介	制度支援へのつなぎ	無料低額診療で通院しやすい距離の病院を探し、事前にPSから受診相談をする
11		2		5		専門機関へのつなぎ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	相談場所の確保と送迎	本人が各種機関と相談できる機会が増えた
11		2		5		専門機関へのつなぎ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	女性相談の活用支援	DVの専門相談ができた

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
11		2		5		専門機関へのつなぎ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ニート引きこもり無料相談の予約支援	ニート引きこもりの専門相談ができた
11		2		5		専門機関へのつなぎ	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ニート引きこもり無料相談の同行支援	子の状況把握を進めることができた
11		2		5		専門機関へのつなぎ	信頼	信頼関係	生活見守り	洗濯の支援	洗濯ができた
11		2		5		専門機関へのつなぎ	健康	療養	手続き	自立支援医療更新手続きの確認	精神科通院の医療費がかからないことが確認できた
12	健康に関する支援	1	支援期	1	確認期	健康確認時期	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	保健師相談	精神的、身体的に相談のってもいらい、就職の手助けとなる。
12		1		1		健康状態確認期(9/27～)	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康支援	自傷行為確認後、医療にかかることを提案し、本人も必要性は認めるものの、現時点で具体的支援は求めない
12		1		1		健康状態確認期(9/26～)	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康支援	過去に心療内科に通ったことがあるが、本人は「今は通院の必要がない」と話すが、一定の配慮は行なう
12		1		1		健康チェック	健康	健康チェック	メディカルチェック	定期訪問	腰痛などがあり歩くのも大変そうな状況である。食事や体調などに関して本人からの聞き取りを行い、病院受診を促している。
12		1		2	支援期	健康面支援期	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状況の把握・受診促し	関係作りは比較的スムーズに行われているが、一方で依存的な面がみられる。
12		1		2		医療面の支援	健康	療養	診療	医療機関との連携	本人状況の情報共有と継続支援への協力依頼
12		1		3	管理期	健康管理（～）	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康管理支援（主治医の病院と地域の医院）	主治医の病院と地域の医院
12		1		3		健康管理支援期(7/22～	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康管理支援健康管理支援（独立行政法人病院、K病院、松本市）	治療再開し体のチェック・治療ができるようになった。
12		1		4	連携期	医療面との連携	健康	健康チェック	メディカルチェック	主治医に病状の確認	HWの精神保健福祉士に主治医から病状や支援について了解いただく
12		2	医療問題期	0		医療問題支援期　6月3日～10日	就労	求職支援	求職活動サポート	多治見ハローワークの給付窓口同行	傷病証明も取得し、申請を完了7月から受給が開始する。
12		2		1	自立支援医療期	居場所確保及び自立支援医療活用への局面	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	居場所確保及び自立支援医療活用への局面 ・那覇市障がい者生活支援センターゆいゆい	居場所確保及び自立支援医療活用への局面 ・「ゆいゆい」との連携ができる。
12		3	治療支援期	0		治療に関する支援の時期 （11/4～11/25）	健康	療養	診察支援	治療に関する支援の時期 病院相談員と情報共有 手術の保証人/立会人としての支援	治療に関する支援の時期 山下が個人的に手術の「保証人・立会人」を引き受けたことで手術を実施できた。
12		3		1	理解期	アルコール治療への促す共通理解の局面	健康	断酒	団体の紹介	アルコール治療へと促す共通理解の局面 ・那覇市障がい者支援センターゆいゆい ・なはし就職なんでも相談センター	アルコール治療へと促す共通理解の局面 ・「ゆいゆい」がアルコール治療での病院受診支援を及び作業所見学を実施。 ・主が来所の際の対応について確認
12		3		2	優先期	治療優先期(7/6)	健康	療養	診察支援	市の無料診察(内科)	体の良い悪いがわかり、どこを治療していけば良いかわかった。
12		3		2		治療優先期(7/27)	健康	療養	診察支援	市の無料診察(精神科)	精神的な問題はなかったが、息子はドクターに本音を言っていない。
12		3		2		病気発覚・治療専念の時期	健康	療養	診察	治療専念の勧め、見舞い・激励の実施	本人より治療に専念するとの意向が示された。
12		3		2		登録前～現在　（治療優先支援期）	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	保健福祉課	保健福祉課との面談を定期的に行い、体の方面からの支援をする。ダイエットや治療に関して一人で抱え込まずに専門家の支援がある為、本人も心強いと感じている。
12		3		3	つなぎ期	医療機関へつなげる時期	健康	療養	診療	医療機関へつなげる時期 ・医療機関への調整、受診同行	医療機関へつなげる時期 ・医療機関への調整、受診同行、連携を図り、緊急時にもすぐつなげられるようにした。しかし、定期通院は本人拒否的。今後関係機関と本人とも要相談。
12		3		4	リハビリ期	リハビリ期間	社会	社会活動	社会参加支援	定期的な軽作業	現在、試行中。
12		3		4		術後の経過観察の時期 （12/9～現在）	健康	療養	療養	術後の経過観察の時期 病院相談員との情報共有	術後の経過観察の時期 情報を理解する際に、自分にとって都合の良いように捉えてしまうため、本人だけではなく病院相談員と連携し、本人にも正しい情報を伝えた。これまでにも「正しく情報を理解する」ことについて助言してきたが、今回もその特鋼が浮き彫りになった。
12		3		5	入院期	入院支援期	健康	療養	手続き	入院支援	アパート退居のため、また心身の治療のために入院先を探して入院支援を行った。入院加療中の状況を見ながら、本人能力の見極めも行っている。
12		3		6	退院後の計画期	退院後の生活ブラン組み立て準備期	就労 社会	就労継続支援 外出	フォローアップ 外出	就労先への見学同行、買い物同行	外に出かけることでいつもとは違った表情を見ることができた。
12		4	医療費申請期	0		自立支援医療費申請支援(7/1～8/末)	健康	療養	手続き	自立支援医療費(精神通院)変更申請支援	自立支援医療費受給者証を受給。
13	周囲環境への働きかけ	1	情報収集期	0		情報収集期	社会	家族	親族へのアプローチ	家族面談	家族の中でも本人の統一した状況把握が出来ていないこと。キーパーソンが父親と予測する
13		1		0		情報を取捨選択する時期	就労	就職へのつなぎ	就労へのつなぎ	就職へのつなぎ支援	選択肢の提示。安心感を得られた様子。
13		1		0		情報収集期	信頼	信頼	情報収集	学校の教師からの情報収集	
13		1		0		生活環境を知る時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の思いを聴く	何気ない会話の中から家族状況をリサーチしていき、本人の思い聴くことができた。
13		1		0		生活状況の情報収集	信頼	信頼関係	情報収集	定期訪問	一人暮らし用のアパートに同居人もおり、身辺整理などが十分にできていない。詳しい生活状況の情報収集を少しずつ進めていき、次の支援につなげていきたい。
13		2	周囲調整期	0		周囲との調整期（8月9日～）	信頼	関係機関調整		姉が信頼しているカウンセラーとの調整	生育歴やプランの共有ができた。 本人がカウンセラーと距離を取れた。
13		2		1	把握期	①主を取り巻く環境の把握をする	社会	家族	親族へのアプローチ	①姉（5女）	①主の性格や金銭管理など課題が少し見えた。
13		2		2	整理期	まわりをとりまく環境整理の時期	信頼	信頼関係形成	情報収集	仕事場の職員との情報共有	お互いの役割分担を共有したため、本人にふりかかるストレスが軽減できた。
13		2		2		まわりをとりまく環境整理の時期	信頼	信頼関係形成	情報収集	関係機関への情報収集	情報収集をしたのち、本人には自分で行動してもらう。 改めて対応できる力があることがわかる。
13		2		2		まわりをとりまく環境整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	困ったときの連絡相手	それほど連絡はないが、いざというときの安心になっているのでは？
13		2		2		まわりをとりまく環境整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	客観的にストレス状態を伝える	本人の気づけていないい部分を伝えることで、ストレスの軽減になったのでは。
13		2		2		まわりをとりまく環境整理の時期	社会	社会トラブル	労働基準監督署対応	賃金未払のため労働基準監督署への同行	特にはないが、本人一人でも対応できる力があることがわかった。
13		2		3	構築期	自立にむけての環境づくりの時期	信頼	信頼	信頼	話し相手	さまざまな話しをする中で、自立への応援を考えてくれる人と認識してくれた。
13		2		3		自立にむけての環境づくりの時期	信頼	信頼	情報収集	関係機関との情報共有	周りに応援者がいることを知った。
13		2		3		自立にむけての環境づくりの時期	社会	家族	親族へのアプローチ	母を交えた面談	母が本人にとってのかなりのキーパーソンと気づいた。
13		2		4	信頼できる大人が必要	信頼できる大人が必要な時期	信頼	信頼関係形成	生活見守り	適度な訪問	思いを聴くことにより、柔軟な考えをもてるようになった。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
13		2		4		信頼できる大人が必要な時期	信頼	信頼	信頼	適度な訪問	これまでの出来事を話してくれるようになった。
13		2		5	応援期	応援団をつくり進む時期（8月25日～）	制度	介護支援機関とのつなぎ	ケアマネ等へのつなぎ	ケアプランを立て、実行	生き生きとし始めた。 振り返りやすくなった。
13		2		5		応援団をつくり進む時期（8月25日～）	就労	就労体験	職業訓練	研修先を紹介する	性に合わない、苦手な職種が解った。
14	家族への働きかけ	1	家族へのアプローチ期	1	理解期	父親や親族が必要だと思った時期	社会	家族	親族へのアプローチ	父親の所へ同行	父親がいなければ手続きなどできないことから、あらためてありがたさを知るいい機会になった。
14		1		1		実兄から本人への接方について相談（7/2～7/2）	社会	家族	親族へのアプローチ支援	親族へのアプローチ支援	教育的指導や叱咤激励ももちろん大切だが、信頼している気持ちや愛情を伝えることを忘れてはならないと伝え、納得された。
14		1		1		家族理解・家庭環境理解のためのアプローチ	社会	家族	親族へのアプローチ支援	母親	家庭訪問を実施。主の生活力の弱さや病気が原因と思われる部屋の様子などが確認できた。母親側の課題も見えてきた。
14		1		2	支援期	家族支援期8月～	生活	子どものケア	専門家との連携 子どものケア	引きこもりの子を持つ親の会への誘導、 メンタルクリニックの紹介	母親から「自分がしんどい」という言葉をきくことができた
14		1		2		家族支援期9/9～	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	男女協働参画課、保健所	緊急時の母への情報提供はできたが、保健所からの訪問には至っておらず、本人には直接会えていない。
14		1		2		スウィッチング・家族会議（10/13～）	制度	手帳取得	手帳取得	障害者手帳の取得と2回目の就職活動期	現在、検討中
14		1		3	調整期	（家族との調整時期）10月	社会	家族	親族へのアプローチ	（家族との調整時期）10月 ・家族へのアプローチ支援	（家族との調整時期）10月 一度連絡が取れた後もなかなか来所に結びつかない。留守電へ入れ連絡を待つが来ない日が続くため、兄へ連絡。主の様子と生活歴を確認するため、兄へアポをとり10/27に来所予定となった。
14		1		3		親族へのアプローチ期（11/14～）	社会	家族	親族へのアプローチ	社会性醸成支援・家族調整	本人は連絡がしにくいのか、母親との接点は確保しておく
14		1		4	介入期	家族介入の時期	社会	家族	親族へのアプローチ	家族介入の時期 ・兄へ連絡を取り、本にの状況確認とPSの支援を伝える。	家族介入の時期 ・家族の苦労を知る。 ・支援について了承を得る。
14		1		5	安定期	子どものケアと家族の安定構築期	生活	子どものケア	専門家との連携	小児科医師と健康推進課とのケース会議	本人に対する見立ての違いから健康推進課とは溝が深まってしまった。
14		1		5		子どものケアと家族の安定構築期	生活	子どものケア	専門家との連携	小児科医師との連携	専門的なアドバイスを小児科医師を通して本人に伝えてもらうことで安心感と症状の安定につながった。
14		1		5		子どものケアと家族の安定構築期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	療育機関の紹介	子どもが喜んで通っている。 子どもの安定と成長や本人の自由と心のゆとりが生まれた。
14		1		6	再構築期	家族関係の再構築	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	離婚手続きのための専門家との連携	離婚手続きを法テラスによって解決
14		1		7	関係性回復	関係性回復のための手がかり作り	信頼	信頼	情報収集	友人S	母親と連絡が取れる事になった。
14		1		7		関係性回復のための新たなアプローチ	社会	家族	親族へのアプローチ	母親	母親に電話をし、母親の言い分を聞くことができた。家庭訪問の許可を得た
14		1		8	信頼関係構築	母との信頼関係構築	社会	家族	親族へのアプローチ	母との信頼関係構築 ・家族の理解が必要と判断したため主治医から母への促しをしてもらった。	母との信頼関係構築 ・母は不十分ながら本人の意思に任せたいと思えるようになった。
14		2	家庭内問題取り組み期	0		家庭問題への取り組み期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関へのつなぎ	家庭内暴力相談機関の紹介	地域包括支援センターへ相談して、母親から暴力を受けていた祖母が保護された。
14		2		0		家庭問題勃発	社会	家族	家庭内問題への解決	相談、アドバイス	一時的に家出した家族が、話し合いの結果戻ってきた。
14		2		0		家庭内暴力からの保護体制確保	生活	住まい	シェルター	シェルター情報提供	学校経由でシェルター情報伝言
15	課題への取り組み	1	課題対応期	1	確認期	（課題確認期）採用→辞退に至った経緯を本人とフィードバックし、今後の就活方法を検討する。	就労	求職支援	求職活動サポート	無料職業紹介	
15		1		1		本人の意思確認時期（7/13～8/30）	信頼 生活	信頼 食	信頼 食の支援 情報収集	本人の意思確認時期 ・家庭訪問 ・フードバンクの食糧支援 ・労福協とぶたカンパ（食糧支援） ・関係機関との情報共有	本人の意思確認時期（7/13～8/30） ・食糧を提供したり、民生委員やPS相談員が声掛けしていく事でこれからの方向性について冷静に考える事が出来たのか、職場を退職する意思を固め、次のステップへとつながった。
15		1		2	認識期	課題認識期	社会	家族	親族へのアプローチ	・家族や連携機関との連絡調整	・家族と連絡調整ができたことで、制度申請に必要な書類を用意する際や本人の現状を把握してもらう事や家族の立場としての意見を聞く事が出来た。また、環境の変化と生活困窮の為、優先順位がわからなくなっていた本人と現状を整理する事で、今後必要になることをその都度一緒に検討する事が出来た。
15		1		2		1. 課題認識期	信頼 制度	自己理解 他支援機関へのつなぎ	課題整理 他支援機関の紹介	①問題の整理・認識 ②司法書士の紹介	①問題の整理・認識：仕事は腰痛が緩和後、相談する事を提案し、じっくり話を聞く事で課題の整理と優先順位を確認できた。家族関係が崩壊し、解決できない事に強い不満があった為、法律家の介入を提案する事で精神的に安堵感が出たという事だった。 ②司法書士の紹介：本人の家から近い法律事務所を紹介。また相談料が気になるという本人に、相談だけで料金はかからない事を事前に説明する事で本人の決断も早く相談できた。
15		1		3	整理期	課題整理の期間	信頼	自己理解	課題整理 自己理解	課題整理・自己理解の促進	就労希望内容と適正とのギャップを整理することができた
15		1		3		問題整理の時期	信頼	自己理解	課題整理	問題整理支援	本人の話を傾聴する
15		1		3		問題点の把握・整理	信頼	自己理解	課題の整理	問題点の洗い出し	実際働き始めた場合に出てくるであろう問題点について具体的にイメージし、トラブルにも対応できるように考えるきっかけを作った。
15		1		3		問題整理の時期	信頼	自己理解	自己理解	自己理解支援	自己理解を促すための継続的な支援を行う
15		1		3		課題整理の時期	信頼	自己理解	自己理解	受容によるラポールの構築	少しずつではあるが、焦りが無くなってきている
15		1		3		課題整理の時期	信頼	自己理解	自己理解	自己理解の促進（ホランドコードの実施）	一貫性がなく分化していないことが明らかとなり、経験不足が明らかとなった。啓発的経験が次のステップと考えられる。
15		1		3		課題整理の時期	信頼	自己理解	自己理解	自己理解の促進	自己課題を理解して行動に移し始めた。
15		1		3		課題整理の時期	信頼	自己理解	自己理解	過去からの自己認識の推進	具体的な自己課題を整理することができた。
15		1		3		課題整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	課題聞き取り	ご本人が希望する職種と目標が明らかになりました
15		1		3		問題整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の語りを受容・共有した	信頼関係を構築することにより目標設定ができた
15		1		3		問題整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	傾聴による情報収集	生活環境と希望職種の理解
15		1		3		問題整理の時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	抱える問題について傾聴する支援。	少しでも自信が持て、就労に対して意欲的に考えられる。
15		1		3		8・19～現在（課題整理支援期）	信頼	信頼関係形成	傾聴	PSでの定期的な面談	本人が悩みを言える場所ができて安心感が得られた。
15		1		3		課題整理の時期	信頼	信頼関係形成	生活見守り	日常生活の見守り	自分の取り組む活動を肯定されることで意欲が生まれた。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
15		1		3		問題の整理	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	NPO法人つむぎの森親の会	母親に現状理解を求め、自立生活のための支援が可能になった。
15		1		3		問題整理の時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	他支援機関へのつなぎ	既にエリアに在る支援期間は利用済み、相談者の一方的な理由により利用を中断。
15		1		3		問題整理の時期	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	市（福祉課）のケースワーカーとの連携	就職希望は伝えられたが、その後、パーソナルサポーターの同行については必要ないとの回答。
15		1		3		荷物のことを整理する時期	制度	他支援機関へのつなぎ	法律相談	法テラスでの法律相談	本人なりに決心ができ、次に進めた。
15		1		3		現状把握・課題整理	制度	他支援機関とのつなぎ	外国人サポート機関へのつなぎ	外国人在留資格の確認サポート	現在の状態で在留資格に問題なし。資格要件についての情報を得ることができた。
15		1		3		状況・課題・支援方針の整理	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	関係機関調整（リファー元）	学校側とケース会議や情報共有を行い、連携支援体制を築くことができている。
15		1		3		支援方針・課題整理	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	関係機関調整（リファー元）	母子の生活状況の把握は人権センター、就労支援・進路支援はPSと役割分担でき、連携支援の方向が確認できた
15		1		3		問題点の把握・整理	制度	介護支援へのつなぎ	ケアマネ等へのつなぎ	ケアマネージャーとの連携	情報提供はできないと断られる。
15		1		3		問題の整理	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	岐阜県求職者総合支援センター	利用したことで現実的にすぐに就労が困難であることを理解した
15		1		3		課題整理の時期	就労	就労体験	職業訓練	基金訓練の紹介	職業訓練への意欲が高まった
15		1		3		問題整理の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	"ぎふ派遣労働者サポートセンター結"伴走	希望する生活保護申請に行く事になったが、突然、意志が変わり 生活保護もパーソナルサポートセンター利用も中断する。
15		1		3		問題整理の時期	就労	自立支援制度	就労移行支援	自立支援制度（就労支援B型の活用提案）	電話しても出ず、未確認。
15		1		3		問題点の整理	就労	求職支援	求職活動のサポート	面談によるラポールの形成	一定のラポールは形成できた。
15		1		3		関係作りと課題整理	就労 社会	求職支援 信頼関係形成	自己理解 信頼関係作り	信頼関係作り・課題の整理のための面接	今後の継続面接・支援につながった。
15		1		3		問題整理の時期	社会	社会活動	社会参加支援	自己有用感の醸成（社会参加支援）	社会福祉協議会登録のボランティア団体を紹介するも現在参加意思無し。
15		1		3		課題点検・克服	社会	社会活動	社会参加	自主活動第2期	要点理解、自信獲得
15		1		3		問題整理の時期	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認	質問が多かった為、本人の精神的負担多く成果は得られなかった。
15		1		3		問題整理の時期	健康	健康チェック	心理相談支援	健康状態確認（精神専門医の「こころ相談」利用提案）	電話しても出ず、未確認。
15		1		3		1. 就労準備　現状把握と課題整理	生活 就労 健康	食 衣服 求職 健康チェック	食事の提供 衣服の提供 ビジネススキル習得 職業訓練 心理相談	1. ①労福協への食糧・衣類支援・スーツなどのレンタル ②履歴書指導 ③労福協企業実習 ④間接的だが臨床心理士の助言を得た	1. ①健康状態の改善と意欲低下防止 ②低い自己評価の改善 ③自分の周囲にいる大人とは違い、信頼できる大人がいることに気づけた。自分の今後の事を話せ、目標を持つ事が出来た。 ④我慢する必要はない、家族がどんな状況でも自分は自分の目標へ向かって進んでよい事に気づいてもらうきっかけは提供できた。理解ある大人に支援を求めることも受け入れられた様子。
15		1		4	生活・就労面	生活・就労面の課題整理	信頼	自己理解	自己理解	自己決定の支援	支援・アドバイスはほとんど入らず、さまざまな支援機関で批判を繰り返す状態にとどまっている。
15		1		4		生活・就労面の課題整理	健康	療養	診療	医療機関との連携	医師の意見を得て、親子の客観的状況の見立てに役立てることができた。
15		1		4		生活・就労面の課題整理	信頼	自己理解	課題整理	課題整理・選択サポート	確認事項を視覚化して説明するなど、ア支援方針を客観的に認知していただくようサポート。しかし結果として認知は困難な状態。
15		1		5	調整期	課題の整理と調整期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	地域資源の活用（地域包括支援）	自分だけで問題対応しなくても大丈夫という安心感を得る。
15		1		6	訓練期	課題訓練期（8/11～9/12現在）	健康 生活 社会 信頼	・健康チェック ・療養支援 ・生活保護 ・フォローアップ ・社会活動	・メディカルチェック ・通院・入院の手続き等支援 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・メディカルチェック ・通院・入院の手続き等支援 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・生活指導を促した結果、毎日髪をとかすようになる。
15		2	課題への気づき期	1	待つ時期	課題について気付きを待つ期（10～5/9	社会	・社会活動	・学習支援 ・社会参加 ・ピアサポート	・学習支援 ・社会体験 ・社会参加 ・ピアサポート	学習支援を行った結果、本人に具体的な目標ができ、やる気につながる。
15		2		1		課題について気付きを待つ時期（5月～9月）	社会	家族 社会活動	親族へのアプローチ ピアサポート	・家族調整　・ピアサポート	家族会への参加促しをした結果、家族会に定期的に参加する。
15		2		1		課題について気付きを待つ時期（6月～9月）	信頼 社会 健康	フォローアップ 社会活動 家族 療養	・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ ・療養支援	・フォローアップ ・ピアサポート　親族へのアプローチ ・療養支援	本人との面談、受診勧奨を行った結果、長い間一人で抱えてきた生きづらさや悩みをスタッフに話せるようになる。自身で、メンタル面を強くしていかなければいけなと認識し、課題に前向きに取り組むようになった。
15		2		1		課題に対し気付きを待つ見守り期(9月～11月）	社会 健康	フォロー 社会活動 家族 療養	・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ支援 ・社会参加 ・通院、入院の手続き等支援	・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ支援 ・社会参加 ・通院、入院の手続き等支援	継続的に本人と面談、ジョブコーチと連携しながら支援を行った結果、本人が自分の課題に対して自覚を持ち始めた。
15		2		1		課題に対し気付きを待つ時期（2月～9月）	制度 社会 就労 信頼	・手帳取得支援 ・活動 フォロー 家族 就労継続	・手帳取得支援 ・社会参加支援 ・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ フォローアップ	・手帳取得支援 ・社会参加支援 ・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ ・就労継続支援	・面談やジョブコーチを通し、少しづつ本人の認知様式に変化が見られるようになった。 ・医師の意見書による就労支援B型の利用が可能になった。
15		2		1		課題に対し気付きを待つ時期（4月～9月）	社会 信頼	フォローアップ 社会活動	・フォローアップ ・ピアサポート ・社会参加	・フォローアップ ・ピアサポート ・社会参加	個別の学習支援を行った結果、大学にいきたいと思うようになる。
15		2		1		課題についての気付きを待つ時期（11月～9月）	健康 社会 信頼	フォロー 療養 家族 社会活動	・フォローアップ ・診察支援 ・親族へのアプローチ ・社会参加 ・ピアサポート	・フォローアップ ・診察支援 ・親族へのアプローチ ・社会参加 ・ピアサポート	自立支援プログラムに参加するが、病状が悪化。
15		2		1		課題に対し気ずきを待つ見守り時期（	社会 就労支援	フォロー 社会活動 就労体験	・フォローアップ ・社会参加支援 職業訓練	・フォローアップ ・社会参加支援 ・実地研修・職業体験プログラム	継続的に就労体験を行い、見守りを続けた結果 本人に自信がつき、就労への意欲が高まった。
15		2		1		課題に対し、気付きを待つ時期（8月～9月）	社会 制度	社会活動 手帳取得	・社会参加 ・ピアサポート ・手帳取得支援	・社会参加　・ピアサポート　・手帳取得支援	発達特性を踏まえ、本人、保護者に働きかけをおこなった結果、手帳取得申請中。
15		2		2	把握期	問題点の把握・整理	就労 生活	求職支援 金銭 住まい	就職サポート機関との連携 住宅手当 総合支援資金貸付	ジョブライフぎふとの連携 住宅手当・総合支援貸付金の案内	セーフティネットを知ることで先々の不安が軽減した
15		2		2		問題点の把握・整理	就労	求職支援 住まい 金銭	就職サポート機関との連携 住宅手当 総合支援資金貸付	岐阜県求職者総合支援センターとの連携 住宅手当・総合支援貸付金の案内	セーフティネットを知ることで先々の不安が軽減した

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
15		2		2		問題点の把握・整理期	信頼	信頼関係形成	信頼関係づくり	受容・共感的理解による信頼関係の構築	不信感の軽減に繋がった
15		2		2		問題点の把握・整理	信頼	信頼関係形成	傾聴	現在抱える問題について傾聴する支援。	生活状況を打ち明けたことで精神的負荷の軽減ができた。
15		2		2		問題点の把握・整理	信頼	信頼関係形成	傾聴	傾聴による情報収集	生活環境と希望職種の理解
15		2		3	取り組み期	課題に気付いて取り組む時期（3月～6月）	社会	家族 社会トラブル	親族へのアプローチ 社会トラブルへの対応	・親族へのアプローチ ・トラブル対応	家族への働きかけ、本人の面談を行ったが、あまり変化はみられていない。
15		2		3		自身の課題に気づき取り組む時期（5月～9月）	社会 制度 信頼	・フォローアップ 社会活動 家族 手帳取得	・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ支援 ・手帳取得支援	・フォローアップ ・ピアサポート ・親族へのアプローチ支援 ・手帳取得支援	手帳を取得した結果、将来への展望が持て、両親が安心。
15		2		3		自身の課題に気付き、取り組む時期	制度 信頼	フォローアップ 手帳取得支援	・フォローアップ ・手帳取得支援	・フォローアップ ・手帳取得支援	盗癖改善のための認知行動療法を行い、3カ月間盗癖が止まっている。
15		2		3		方向性の明確化及び行動支援期（9/8-9/27）	就労	求職支援	面接サポート 求職活動サポート	・応募面接に際してのアドバイス、面接練習 ・職業カードによる指向確認及び本人生活状況ヒアリング ・職場見学同行	製造業と介護職に絞られた。
15		2		4	克服期	課題克服の時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	若者サポートステーションの紹介	グループワークへの参加意欲が高まった。
15		3	目標設定の時期	0		目標の設定の時期	信頼	自己理解	課題整理	自己決定の促進	自分の性格が良く理解できた。（悪い性格も肯定的に考えれた）
15		3		0		課題整理・目標設定の期間	信頼	自己理解	課題整理 自己理解	個人面接による課題整理と自己理解	信頼関係ができ自己開示につながる。
15		3		0		課題整理・目標設定の期間	信頼	自己理解	課題整理	個人面接による目標設定	ご本人の状況に即した他支援機関・就労準備期間の開拓
15		3		0		目標設定の時期	信頼	自己理解	課題整理	岐阜県若者サポートステーションの学習ボランティアに参加	やる気と方向性が付き、自己肯定感が高まるきっかけとなった。
15		3		0		目標の設定	信頼	信頼関係形成	傾聴	面談により信頼関係を構築	生育、性格、環境、などから内面部分まで理解
15		3		0		就労前の目標を設定する時期	就労	求職支援	求職活動サポート	就労前状況確認支援	問題意識の共有は出来たが、認識にギャップがある。
15		3		0		目標の設定	就労	求職支援	求職活動サポート	職業適性検査の実施	自分に向いている仕事がどんな事か認識できた。
15		3		0		2. 就労準備　目標設定	就労	求職	求職活動サポート	2. 若者ジョブトレーニング	2. 希望するトレーニングに合格でき、自信がつき、継続するために必要な助けを祖母に求める事が出来た。その結果、叔父が管理していた弟の貯金通帳を取り戻す事が出来た。当面の生活の目途がつき、継続して食事がとれるようになった。
15		3		0		目標設定の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ジョブ徳島	ヘルパー2級取得を目標に設定
15		3		0		メンタル面の課題把握を行う時期	健康	健康チェック	心理相談支援	心理相談支援	心理スタッフが相談に入ることで、これまで把握できなかった面からのアプローチを並行して行えた。
15		3		1	前進期	1つ目の目標にむかって進む時期	信頼	関係機関調整		仲介業者とのやりとり	最終的には本人がやりとりしたが、配慮することで不安をとりのぞけたと思う。
15		3		1		1つ目の目標にむかって進む時期	社会	外出	外出	買い物の同行	本人のできないことに寄り添うことで一人暮らしに安心して進んでいるのではないか。
15		3		2	主訴の見定め期	主訴を見定める時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	まじくるへの同行	本人選択せず。 集団に入っていくことの不安が大きいことがわかった。
15		3		2		主訴をつかむ時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	本人の思いを聴く	話を聴いてもらうことで、つながりができ前へ進んだと思った。
15		3		2		主訴を見定める時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	話し相手	時間をゆっくりとって語ることで、早い時期に主訴が明確になった。
15		3		2		主訴の模索期（8／17～11／21）	信頼	信頼関係形成	傾聴	聞く・情報提供・関係機関との情報共有	必ず本人と会わなくても、関係者を通じての状況確認ができるようになったことでの遠巻きな見守りが可能になった。
15		3		2		主訴を見定める時期	信頼	信頼関係形成	生活見守り	困ったときの連絡相手	何かあったときの安心になっているのでは。
15		4	自己理解期	0		自己理解期	信頼	自己理解	信頼関係作り 課題整理	関係作りと課題整理	就労準備期：対人関係の課題克服
15		4		0		自分を表現できる場を探している時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	（うつ病の）当事者としての経験談を話してもらう	支援する、されるではなく、お互いの役割ができた。
15		4		0		自己理解を促す時期	健康	療養	診察	医療機関（精神科）	診察に同行し、本人の診断について説明してもらった。APSからパーソナルサポートセンターでの支援の方針を伝え、医師との連携関係を築いた。
15		4		0		自己理解期	就労	求職支援	求職活動サポート	ジョブライフぎふ（岐阜県求職者総合支援センター）・ジンチャレ（岐阜県人材チャレンジセンター）での適性検査実施	自分に合った就労職種等の理解が進んだ。就労に対するモチベーションを高めることができた。
15		4		0		自分を見つめる時期	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動支援	様々な不安により、あまり積極的な姿勢が見えない。
15		4		0		自己理解（10/3～10/12）	就労	就労継続支援	フォローアップ	就職～継続判断	最優先事項の再認識・目標設定の変更
15		4		1	拘り自覚期	拘り自覚初期	社会	社会活動	自己有用感の醸成	自主活動初期	職種選択拡張や安定志向への拘り低下
15		5	自己評価期	0		自己評価支援期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	ぶらっとる一む吹田	（8月中は） カウンセリングに通い、内面の整理に向けた支援ができた
15		5		0		自立化に向け自己研鑽の時期	信頼	信頼	信頼	自己研鑽の姿勢を評価（かしわサポステ応募、基金訓練講座の受講申込）	かしわ若者サポステ講座の受講
15		5		0		自立化挑戦の時期	社会	家族	親族へのアプローチ	父親（鬱に関する理解に欠ける）との面談の勧め	父親が鬱病についての一定の理解を示すに至った
15		5		0		9/14・9/17自己評価支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	職業カウンセリングセンター	発達障がいの疑いと言われたが、本人は全く受け入れず。
15		5		0		自己啓発の時期	就労	就労継続	フォローアップ	勤務の様子についてヒヤリング	アーク溶接技術に続き、ガス溶接の講習受講の意向が伝えられた。
16	本人の志望へ向かう取り組み	1	志望を具体化する時期	0		志望が具体化する時期（10月～8月）	社会 健康 信頼	社会活動 フォローアップ 療育	・自己有用感の醸成 ・フォローアップ ・療育支援	・自己有用感の醸成 ・フォローアップ ・療育支援	・自立にむけた支援を行った結果、生活保護がはずれ就職できた。
16		1		0		志望が具体化する時期（9月～9月）	制度 社会 信頼 就労	手帳取得 家族 フォロー 就労支援	・手帳取得支援 ・親族へのアプローチ ・フォローアップ ・就労支援	・手帳取得支援 ・親族へのアプローチ ・フォローアップ ・就労支援	手帳取得した結果、具体的な就労に対するイメージができ、就労に向けて意欲的に動けるようになった。
16		1		0		志望が具体化する時期（12月～9月）	社会 制度 就労	社会活動 手帳取得 就労へのつなぎ 家族	・社会参加 ・ピアサポート ・手帳取得支援 ・就労へのつなぎ ・親族へのアプローチ	・社会参加 ・ピアサポート ・手帳取得支援 ・就職へのつなぎ ・親族へのアプローチ	発達特性を踏まえ、本人、保護者に働きかけをおこなった結果、手帳取得申請中。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
16		1		0		志望が具体化する時期（2月～9月）	社会 就労	フォロー 家族 就職へのつなぎ	・フォローアップ ・親族へのアプローチ 就労へのつなぎ	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・就職へのつなぎ	・2度の自立プログラム参加で、アルバイトにつながる。
16		1		0		志望が具体化する時期（10月～9月現在）	社会 就労 信頼	フォロー 社会活動 就職へのつなぎ	・フォローアップ ・社会参加 ・ピアサポート 就労へのつなぎ	・フォローアップ ・社会参加 ・ピアサポート ・就職へのつなぎ	・就労支援を継続している結果、自主性が見られるようになりよす来に対する具体的なイメージが持てるようになった。
16		1		0		志望が具体化する時期	社会 就労 健康	フォロー 社会活動 就労体験 健康チェック 療養 家族	・フォローアップ ・社会参加支援 ・職業訓練 ・メディカルチェック、診察支援 ・ピアサポート ・親族へのアプローチ支援	・フォローアップ ・社会参加支援 ・実地研修・職業体験プログラム ・メディカルチェック、診察支援 ・ピアサポート　・親族へのアプローチ支援	自立支援プログラムに参加後、仲間ができた。 健康・生活指導を行った結果、少しずつ意識が持てるようになってきた。
16		1		0		志望が具体化する時期（6月～9月）	社会 信頼	フォロー 家族	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・社会参加支援	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・社会体験支援	就労に向かう具体的な道筋が見えてきて本人も就労仕向けて意識が高まった。自身の課題については、まだ自覚がうすい所がある。
16		1		0		志望が具体化する時期	生活	住まい	住宅手当	住宅手当	住宅喪失の危機を回避する時期 通院治療継続 つなぎ就労と同時に就職活動中
16		1		1	可能性を見出す時期	本人の可能性を見出す時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	話しを聞く。	話すことで、自分の思いに気づいたり、思いの解放もできているのでは。
16		1		1		本人の可能性を見出す時期	信頼	信頼関係形成	傾聴	認める	認めてくれる人が増えることで、頑張っている自分をさらに後押しできてきていると感じる。
17	次のステップに向けた取り組み	1	後処理期	0		後処理支援期（9/10～30）	信頼関係	自己理解	課題整理	新スタートへの決断期	決断力の向上
17		2	準備期	0		今後の生活設計を見立てていく時期（8/15～9月）	信頼	信頼関係形成	生活見守り	見守り支援（定期的に状況確認）	新居が決まり、生活も安定。仕事も頑張って通っている姿が見られる。
17		2		0		新しい暮らし、環境を見つける時期（8月24日～）	信頼	信頼関係形成	信頼関係作り	本質を探る語り合い	自分の感じていることを外に発信する機会となり、前に進むきっかけとなった。
17		2		0		次に進み始める時期	健康	健康チェック	心理相談支援	臨床心理士の受診を示唆する。	受診は保留中であるが、示唆後に正社員に応募し面接を受ける。
17		2		0		次に進み始める時期	健康	健康チェック	心理相談支援	問いかけをしながら、話しやすい環境とコミュニケーションづくりに注力し、カウンセリングを実施する。	本人の表情に変化が見られ、相槌、うなづきが多くでるようになった。
17		2		0		次に進み始める時期	就労	求職支援	求職活動サポート	「しごとネットさくら」へ同行した。	新たなサポート体制が加わり、本人の不安感が和らいだ。
17		2		0		次に進み始める時期、就労支援期	就労	求職支援	面接サポート	模擬面接の実施	片言しか話さない状態から、面接時は幾分大きな声で話されるようになる。
17		2		0		新しい暮らし、環境を見つける時期（8月25日～）	就労	求職支援	求職活動のサポート	研修への参加	多様な人たちと関わることができた。主体性が蘇った。
17		2		0		次に進むためのつなぎの時期(9月14日)	制度	介護支援機関へのつなぎ	ケアマネ等へのつなぎ	札幌でのケア会議	本人や関係者で今後の目的を確認、次に向かう突破口となった。 家出先の方に支援者側に立ってもらうことで依存関係が緩んだ。
17		2		0		次に進むためのつなぎの時期(9月15日)	制度	介護支援機関へのつなぎ	ケアマネ等へのつなぎ	ケアプランを立てた	本人と応援団で次に向かうことが合意できた。本人とPSの間の援助関係にブレがなくなった。
17		2		0		新しい暮らし、環境を見つける時期（8月23日～）	生活	住まい	転居サポート	居住場所の提供	生活基盤が整うことで次に進めた。生活の中でスタッフの助けになるなど役割ができた。
17		3	行動期	0		何かしてみることが必要な時期	就労	就労体験	職業訓練	中間就労（にこっと）へつなげる	単発的な仕事ではあるが何かやりとげることで自分自身に自信が持てたとモチベーションが上がった。
17		3		0		意欲喚起期	就労	求職支援	求職活動のサポート	就活実践塾	子どものことなどを理由に欠席、就職に向ける意欲状況把握
17		3		0		何かしてみることが必要な時期	信頼	信頼	生活見守り	やるべきことや、やったらいいと思うことは「やってみたら」とはあえて言わずに、自発的な行動を待つ	本人が周囲から進められていたいくつかの活動から「まじくるハイスクール」を選択し、参加した
17		3		0		何かしてみることが必要な時期	信頼	信頼	生活見守り	本人が決めて行動した時に行動を認め、快く送り出し、報告を受ける	明らかに、対人関係が豊かになった　自信がついた
17		3		0		何かしてみることが必要な時期	信頼	自己理解	課題整理	本人が具体的にイメージできる目標設定の手伝い （気楽な日常会話を意識して語り合う）	過去にお世話になった人に詫びに行きたいと思っているが「仕事が決まったら来い」と言われていたことがわかった
17		3		1	脱・ひきこもり期	脱ひきこもり・外出支援期（7/14～	社会	社会活動	社会参加	無料コンサートの紹介、社会的居場所の提供	外に出かけるようになった。表情が豊かになった。
17		3		1		ひきこもりからの脱出期	社会	社会活動	社会参加	あおぞら（箕面東パーソナルサポートセンター）でのゲーム大会	ゲーム大会によってほかの利用者と過ごす時間を持ち、家から出るきっかけとなった
17		4	新生活への準備期	0		母から離れて生活するための準備時期	生活	住まい	物件探しサポート	支援付き下宿を探す　手続き等	母親から離れて暮らすイメージができた。
17		4		0		母から離れて生活するための準備時期	生活	住まい	転居サポート	自宅からの引っ越しお手伝い	母親と離れて生活することで、本人らしくなれた。
17		4		0		母から離れて生活するための準備時期	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	福祉事務所との調整役	母親への負担も軽くなり、混乱せずに手続き等ができた。
17		4		0		母から離れて生活するための準備時期	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	支援者への情報伝達	これまでの背景などは必要以外伝えず、最初からの関係性を構築しスムーズに役割を理解してもらえた。
18	社会復帰に向けた取り組み	1	進路支援期	1	入学期	高校へ入学するための準備時期	社会	社会活動	社会参加	勉強会への参加（冬月荘、スクラム）	色々な人と関わることや、勉強をすることで本人なりに自信を取り戻すことができた。
18		1		2	卒業期	卒業に向けた準備期	社会	社会生活	社会参加	動物イベントなど情報提供	外出する機会が増えた
18		1		2		卒業に向けた準備期	社会	社会生活	社会参加	相談記録づくり（卒論のための）	先がみえることで、モチベーション維持につながった
18		1		2		卒業に向けた準備期	社会	社会生活	社会参加	PS学習会（出前ゼミ）へ参加	卒業への単位の取得と、知らない人がいる場所への参加ができた
18		1		2		卒業のための準備	社会	社会活動	社会参加	フィードバック研究会に誘った	新しいスタッフや関係者と関わる機会となった。
18		1		3	模索期	進路模索の時期	就労	求職	求職活動サポート	職業人としての自分の強み付与の勧め	取得資格を増やすとの意向を固める
18		1		3		本人の進路選択期	就労	求職支援	求職活動のサポート	専門支援に向けての面談（大阪障害者職業センター）	専門支援を受けることについて、本人は決断できず、再度来所し意向を確認する予定
18		1		3		本人の進路選択期	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整支援	母親の面談同席・必要性の説明等を通して、専門支援受講に向けた合意形成ができた。
18		1		3		進路方針の選択・絞り込み	制度	手帳取得	手帳取得支援	療育手帳取得支援	今後の進路を見込んで、障害福祉課窓口と調整。確認
18		1		4	課題整理	進路検討に向けて課題を整理する	就労	求職支援	求職活動のサポート	職業適性検査による能力・適性把握	職業適性検査は母親・本人とも了解し受検済み。PS同席で振り返り面談予定。
18		1		4		進路検討に向けて課題整理	就労	求職	求職活動サポート	職業適性検査による能力・適性把握	結果の振り返り面談を経て、母親が療育手帳申請を決断
18		1		5	生活・進路	生活・進路支援	制度	手帳取得	手帳取得支援	療育手帳取得支援	障害福祉課等の関係機関・家族との連絡・調整

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
18		1		5		生活・進路支援	就労	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	応募先以外の選択肢の準備・障害者雇用事業所の開拓など
18		1		6	再検討	進路の再検討 6/15	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	職業訓練機関情報収集（大阪市職業リハビリテーションセンター）	本人は入校を希望しているが、訓練担当者からは厳しい意見もあり、新たな選択肢の準備も必要
18		2	資格挑戦期	0		資格取得挑戦の時期	就労	求職	求職活動サポート	研修情報の提供（野田地域職業訓練センターに同行）	ビジネスパソコン講座受講を希望
18		2		0		資格取得挑戦の時期	就労	求職	求職活動サポート	訓練状況に関する面談・助言（訓練センター訪問）	パソコン学習は順調、コミュニケーション能力の向上あり
18		2		0		資格取得挑戦の時期	就労	求職	求職活動サポート	講座修了に当たっての面談・助言	「マイコンソフト・オフィススペシャリスト」の資格取得、引続き「海外旅行業務取扱管理者」の資格試験に向け学習中。
18		3	社会性醸成期	0		社会性醸成支援期（4/29～9）	社会 就労	・社会活動 ・求職支援 ・就労へのつなぎ	・社会参加支援 ・ピアサポート ・求職支援 ・就労へのつなぎ	・社会参加支援 ・ピアサポート ・基礎訓練 ・社会体験 ・就労へのつなぎ	経験を重ねて就労体験先で頼られるようになったことによって、本人の緊張度も低くなってきた。 自己有用感は、感じられるようになってきたが、依然としてコンプレックス、自己評価は低い。
18		3		0		感性を活用する、社会とつながる時期（10月8日～）	社会	社会生活	社会参加	NPOの活動に参画	想いを主体的に出す機会となった。 将来の就労のイメージができた。
18		3		0		自己有能感の醸成	社会	社会活動		社会性醸成支援	ギャンブル依存当事者会の情報提供。ピアの力を活用。
18		3		0		自己効力感の醸成期	信頼	信頼関係形成	傾聴	定期的なキャリア・カウンセリング	徐々にではあるが、自己を見つめ直す機会となっている。
18		4	社会復帰の時期	1	準備期	社会復帰へ向けた準備期	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認（かいクリニックと連携）	本人の体調をアセスメント
18		4		1		社会復帰へ向けた助走期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	ビジネススキルの習得（パソコン教室通学）	本人自身が、通院以外に外出できるようになり自信につながっている。
18		4		1		社会復帰へ向けた助走期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	一般のパソコンスクール利用	パソコンスキル取得のため通学継続
18		4		1		経済的自立に向けた準備	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動サポート（ハローワーク・ジョブとくしま同行）	障害者雇用窓口の担当者の対応に不満があり、就労支援サービスをスムーズに受けられない。今後ジョブ徳島を活用していく。
18		4		2	参加期	社会参加支援時期	社会	社会活動	社会参加	社会体験支援	不安はあるが、未体験のことに対しての興味はある様子。
18		4		2		社会参加	社会	社会活動	社会参加	社会参加支援	本人状況に合った社会参加の場を検討中
18		4		2		社会参加支援	社会	社会活動	社会参加	社会性・自己有用感の醸成	不安払しょく・自信回復を目指して、多様な人との関わりを持つ機会を提供（セミナー・アルバイト等）。
18		4		2		社会参加支援期	社会	社会活動	社会参加	社会性醸成支援・社会参加支援 （自然体験交流会への参加）	今まではこどもを施設内の学童や部屋で遊ばせることが多かったが、外へ連れ出し遊ばせたい気持ちが強くなった。
18		4		2		社会参加支援期	社会	社会活動	社会参加	社会性醸成支援・自己有用感の醸成 （施設でのカラータイプ診断を使ったセミナーに参加）	自分に似合う色を知ることで、普段より表情が明るく笑顔が見られた。
18		4		2		生きがい支援期	社会	社会活動	社会参加	生きがいづくり支援	アルコールなどに依存せず、老人センターなどのコミュニティや大衆演劇などの趣味への促しを開始したが、飲酒行動の減少までは至っていない。
18		4		2		社会参加支援	社会	社会活動	自己有用感の醸成	自己有用感の醸成	ジョブキャンプ参加誘導。農業体験など現場での活動サポート、他者と関わる場の提供
18		4		2		社会参加支援期（12月～3月）	社会 制度 信頼	フォロー 家族 手帳取得支援	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・手帳取得支援	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・療育手帳取得支援	居場所利用を始めてから、本人に積極性と自主性が見られるようになる
18		4		2		生活支援・社会参加	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	支援機関調整	本人状況・支援方針を共有するため、ケース会議を調整
18		4		2		生活構築・社会参加	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	住宅問題解決のための支援機関へのつなぎ	生活再建・地域社会との関係構築のために、支援機関とのつなぎ
18		4		2		（社会への参画期）就職決定。約一か月で退職するも、初めての職場での経験が自信につながる。今後も支援継続予定。	就労	求職支援	求職活動サポート	無料職業紹介	
18		4		3	体験活動参加期	セミナー体験期（7/7～7/29）	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センターの支援訓練	他者とコミュニケーションを取る事で不安を解消した。
18		4		3		セミナー体験期 （9/5～9/13）	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	PS事業推進センター 支援訓練 STEP2	感想を尋ねるも 「あまり話したくない」 受講者同士のコミュニケーションがうまくいかなかったのでは？
18		4		3		セミナー体験期 （8/2～8/24）	就労	就労体験	職業訓練	PS事業推進センター 支援訓練 STEP1	訓練を受講することで、本人の気づきがあった様子 相手の「許容量」を見て行動している自分に気づいた
18		4		3		体験・実習への参加	就労	就労体験	職業訓練	介護関連業務の見学会	自己特性の認識
18		4		3		障害者向け講座参加支援(7/12～)	就労	求職	求職活動サポート	障害者「仕事力アップ講座」への誘い	障害者「仕事力アップ講座」参加、受講中。
18		4		3		体験・参加期	社会	社会活動	社会参加	らいとぴあやPSあおぞらでのイベント参加。 また、連携機関の農園への見学。	イベントや、本人と普段関連のあることについての見学、参加をすることができた。
18		4		3		若者の居場所（ぐーてん）通所開始	社会	社会活動	社会参加	新たな人間関係構築、経験を広げる支援	スタッフ・メンバーとのコミュニケーションを通じて積極性が出てきている。
18		5	対人関係構築期	0		仲間作り期（8/1～8/11）	生活 社会 信頼	・食の支援 ・生活保護 ・社会活動 ・フォローアップ	・食事の管理 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・食事の管理 ・手続き支援 ・フォローアップ ・社会参加支援 ・ピアサポート	・自立支援プログラムに参加後、同期の生徒と仲が深まった。 ・自立支援プログラムに参加した結果、講座、ボランティア、合宿の場面で、前向きに取り組もうという姿勢が見られる。
18		5		0		対人関係の学びを求める時期	社会	社会活動	社会参加	ボランティアの情報提供	社会福祉協議会へ同行し、各種ボランティアについて説明を受けるも、参加までには至らず。
18		5		0		対人関係の学びを求める時期	社会	社会活動	社会参加	若者サポートステーション主催「スキルアップセミナー」受講	セミナー受講を通して、新しい仲間づくりが実現した。
18		5		0		他者と一歩近づく時期	社会	社会生活	社会参加	生活の場を共有する	より自然な状態での会話ができ、素直な言葉のやりとりができた。
18		6	社会生活自立期	0		生活構築（社会生活自立）支援時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	可児市役所福祉課・女性相談の利用	息子からの暴力の場合、一時保護は難しい、まずは就労に向けて活動するが、生活困難に陥る場合は生活保護の方向で検討
18		6		0		自立支援・生活支援	制度	他支援機関へのつなぎ	外国人サポート機関へのつなぎ	本人と同じ文化的・民族的・言語的出身のフィリピン女性による支援	本人と同じ文化的・民族的・言語的出身のフィリピン女性による支援によって、信頼感・安心感が一気に高まった
18		6		0		自立支援	生活	住まい	一時的な中間支援施設	自立支援プログラムの提供による中間支援施設での共同生活	一時保護施設からの退所の実現、自立支援プログラムの利用者として施設利用による住宅の確保が実現
18		6		0		自立へ向けて9/14～9/30	生活	金銭	家計管理	生活費シュミレーション	給与相場の確認。以前の通帳にて振り返り。
18		6		0		生活構築（社会生活自立）の時期	生活	金銭	年金管理	生活活動（障害者年金の申請）	同行し年金事務所へ障害者年金制度の説明を聞きに行く。
18		6		0		自立に向けた生活設計	生活	金銭	家計管理	金銭管理	借りているおお金を計画的に返済できるように、保護費の使途を確認。
18		6		0		生活構築（社会生活自立）の時期	生活	生活活動	自立支援	生活活動（自立支援）	心の健康講座を紹介、同行にて受講する。
18		6		0		生活構築（社会生活自立）の時期	社会	社会活動	社会参加支援	社会体験（グループワークの参加）	積極性が出て来て自分で行動を起こすようになった。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
18		6		0		目標達成後の安定期（＝社会的自立に向けた見守り的支援期）	信頼	信頼	信頼	定期的な状況の把握と分析	「安定期」は、まだ始まったばかりであり、当分は引き続き見守りを継続するとともに、状況に応じて必要な支援を検討していく。
18		6		0		自立に向けた生活設計	信頼	信頼関係形成	生活見守り	生活活動	所持金を1万程度にし、他はすべて預金することを確認。
18		6		0		自立支援の時期	信頼	自己理解	自己理解	更なる自己理解の促進・継続支援の確認	不安な点を話し、自己理解が深まった。仕事へ繋がる自己理解ができた。継続支援の確認をすることで、安心感を与えられた。
18		6		0		自主活動9/20～11/18	就労	求職	求職活動サポート	応募活動	障害者向け就職説明会へ参加。積極的活動。
18		6		0		自立に向けた生活設計	就労	求職支援	求職活動サポート	就労支援	有料老人ホームでの宿直の仕事が決まる。（試採用期間中）
18		6		0		自立支援の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク、岐阜県求職者総合支援センターとの連携	仕事、住まいが決まり安定した生活を送っている。 雇用期間は平成23年12月なので次の就労準備を支援中。
18		6		0		自立支援の時期	就労	就労継続	フォローアップ	就労定着支援（定期的な面談・電話でのフォロー）	がんばりすぎて、体調を崩してしまった
18		6		0		自立支援の時期	就労	就労継続	フォローアップ	就職決定について賛辞を述べる	少しずつ自信が持てるようになってきた。
18		6		0		自立に向けた生活設計	就労	就労支援	就労支援	就労支援	
18		6		1	母子自立支援	母子自立支援（保健福祉課）／母子生活自立支援施設（生活福祉課）	制度 生活	他支援機関とのつなぎ 子どものケア	他支援機関の紹介 子どものケア	各種手続き支援（事前相談）	利用できる制度について今後のため情報収集。今のところ活用なし。
19	就労に関する支援	1	ニーズ把握期	0		就労に向けたニーズの把握期（3月～5月	社会 信頼	フォロー 家族	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・社会参加支援	・フォローアップ ・親族へのアプローチ ・社会体験支援	療育手帳申請を開始し、先が見えて父親は安心した様子だった。 本人には、あまり変化が見えない。
19		2	環境づくりの時期	0		就職をするための環境づくりの時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	冬月荘へ見学	実家をでるイメージがついた。
19		2		0		就職をするための環境づくりの時期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	生活福祉事務所へ相談の同行	安心して生活ができるイメージがついた。
19		3	進路検討	0		就労に向けた進路検討	就労	求職支援	求職活動のサポート	進路選択サポート（相談等）	本人が現状を客観的に振り返るためのサポートを実施。
19		3		0		就労に向けた進路検討	就労	求職支援	求職活動のサポート	進路選択サポート（職業適性検査）	職業適性検査による能力・適性把握を実施。
19		3		0		就労に向けた進路検討	就労	求職支援	求職活動のサポート	進路選択サポート（職業能力適性検査）	本人の客観的能力・適性を把握し、学校・本人へのフィードバックを行うと共に、求人開拓でも結果を活用。
19		4	課題整理	0		就労に向けての状況・課題整理	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認（医療機関との連携）	難病の問題については就労可能な病状であることが確認できた。
19		4		0		就労に向けての状況・課題整理	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認（本人面談による状況確認）	本人面談状況では健康状態の悪化が確認された。
19		4		0		就労に向けての状況・課題整理	健康	健康チェック	メディカルチェック	健康状態確認（医療機関との連携）	医療機関への状況確認。支援方針策定に反映する。
19		5	就労支援開始期	0		就職支援開始の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	無料職業紹介登録・求人情報提供	当初は生活費のために就職活動を希望しており、掃除の仕事ならすぐできそうと清掃業を希望していたため求人情報も提供していた。
19		5		0		社会参加としてのアルバイト・求職活動への誘導段階	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワークでの求人選択支援（就労支援ナビゲーター）	本人状況に応じた求人票ピックアップ
19		5		0		就労、社会参加について考えていく時期（9/21～9/30）	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワーク、地域就労支援センターに同行	ハローワークにてカードを作るが就労にはつながらず。 カードを作ったことで今後の生活に向けての手続き（介護、年金等）も行いたいという願望を持たれる。
19		5		0		①「就労」に関しての心構えを構築する時期	就労	求職	求職活動サポート	①「就労」に関しての心構えを構築する時期 ・自己分析シート ・履歴書添削・指導 ・企業開拓担当による県内の就職状況説明。	①履歴書作成にあたり、「自己分析シート」の記入を事前に課題として提出をした結果、交際をしている方の力も借りながら、きちんと記入を行い履歴書作成（自己PRなど）に挑めた。 企業開拓担当による県内の就職状況などの説明は、理解しやすいよう説明をして頂いたが、本人は難しい課題ととらえてしまった。その都度、質問が出来ないのが特徴。
19		5		0		就職活動に踏み出す時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	就職活動のノウハウ、履歴書及び職務経歴書の書き方などを教えた。	本人の潜在能力の高さもあり、こちらのアドバイスに的確に対応してくれた。
19		5		0		就労に関する相談の時期	信頼	信頼関係	傾聴	傾聴・受容（勤務歴、家庭の事情、就活への取組姿勢）	かしわ地域若者サポートステーション応募の意向を示す
19		5		1	準備期	就労準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	ジョブライフでの就労訓練検索	具体的な行動をとることにより、さらに自己理解が進んだ。
19		5		1		就活準備支援期（10月）	就労	求職支援	求職活動サポート	SBワークキャンプ	※見学に行ったが、本人合わず、参加は見送る。
19		5		1		就活準備支援期（11月～現在）	就労	求職支援	求職活動サポート	ウィングル・梅田センター（就労移行支援施設）	※見学に行き、本人気に入り、訓練参加を視野に現場で体験中。
19		5		1		職業準備支援期　9/26	就労	求職支援	求職活動サポート	障害者職業センター・見学	一人の人に対して色々な支援体制が整っている事を知る。
19		5		1		職業準備支援期　9/?～10/6	就労	求職支援	求職活動サポート	ウイングル見学・体験	一人の人に対して色々な支援体制が整っている事を知る。
19		5		1		就職活動準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	ぽちぽち塾	コミュニケーションについての確認ができた
19		5		1		就労準備期（6/10～7/29）	就労	求職支援	求職活動サポート	らいとぴあ調理室での就労トレーニング	相談員と一緒に楽しみながら作業。気分転換にもつながっている。
19		5		1		就労準備期（7/5～7月中）	就労	求職支援	求職活動サポート	府のPS支援訓練	電車などを利用して、通えたことが自信につながった。
19		5		1		就労準備期（9/15～9/22）	就労	求職支援	求職活動サポート	らいとぴあ図書コーナーでの就労トレーニング	実際の就労場面により近い形の訓練ができている。
19		5		1		就労準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	職業カウンセリングセンター	自分の適性を知る
19		5		1		就労への準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	求人情報の提供	求人情報を提供することにより、本人がどんな仕事に興味があるか、どの仕事ならできるかを協議した。
19		5		1		就労への準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	就労カウンセリングの案内	キャリアカウンセラーによる就労カウンセリングに参加していただくことで、自己分析を進める。＜不参加＞
19		5		1		就労への準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	たんご就職フェアへの参加案内	多くの企業が集まる就職フェアに参加することで、就労先の選択の幅を広げたい。　＜不参加＞
19		5		1		就労準備の期間	就労	求職支援	求職活動サポート	求人情報の提供	求人情報を提供することで、本人がやってみたい職種や稼働時間を確認。本人もアルバイトを探すようにと支援した。
19		5		1		就職準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	無料職業紹介所	採用決定（原田給食センター）
19		5		1		就労に向けた準備期間	就労	求職	求職活動サポート	ハローワークへの同行支援	約2年間自営業を手伝っていて求職活動ができていない状況の下でハローワークに同行することで、求職活動がスタートできた。
19		5		1		就労に向けた準備期間	就労	求職	求職活動サポート	求人情報の提供	就職支援ナビとともに求人情報を提供する中で、本人の経歴を参照しながら応募先を一緒に検討。最終的には本人が1社を選定。
19		5		1		就労に向けた準備期間	就労	求職	求職活動サポート	就労カウンセリングの受講	精神疾患があることが就労の妨げになっているか。キャリアカウンセラーのカウンセリングを受けることで自信回復につながった。
19		5		1		就労に対する準備段階	就労	求職	求職活動サポート	ハローワークに同行。求職カード作成と情報提供	ハローワークに同行し、求職カードの作成支援、求人情報の提供を行うが、本人の就労に対する意欲が積極的ではない。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		5		1		就労に対する準備段階	就労	求職	求職活動サポート	キャリアカウンセラーによる「就労カウンセリング」	就労意欲の向上を期待してカウンセリングを案内したが、返事はいつも不参加。今後も意欲的となるように支援したい。
19		5		1		就労準備期(6/30～9/30)	就労	求職	求職活動サポート	就労支援(地域若者サポートステーション)	社会福祉法人(農業関係)見学。意欲向上。
19		5		1		就職活動準備期	就労	求職支援	求職活動サポート	ぼちぼち塾	コミュニケーションについての確認ができた
19		5		1		就労準備期(10/6、11/1)	就労	求職	求職活動サポート	求職者支援制度について情報提供	将来的な生活保護の脱出に至らないまでも、時間あたりの生産性の高い仕事に取り組むために、仕事のスキルを磨く。
19		5		1		就労準備	就労	求職	求職活動サポート	障害者対象の就労準備講座	積極的に参加中
19		5		1		就労準備	就労	求職	求職活動サポート	障害者就業・生活支援センターの紹介	障害者就業・生活支援センターによる主の状況把握が進んでいる。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	キャリアカウンセリング	実際の面接に向けて自己アピールを焦点化できた。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	障害者合同面接会への参加	面接のロールプレイとして自信を持って参加できた。
19		5		1		1. 就職前準備の時期	就労	求職	求職活動サポート ビジネススキル習得	1. 就職準備前の時期 ①企業実習説明、意思確認、登録。 ②履歴書添削、作成。 ③面接用シャツ、ネクタイの貸し出し。	1. 就職前準備の時期 職種は決まっていた為、企業実習先は意外と早めに決まった。履歴書作成では時間を要するが、一緒に考え振り返ることで信頼関係が徐々にでき始めた。
19		5		1		就職準備期:セミナー体験(6/下旬～7/下旬)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センター(就職支援訓練)STEP1～2	苦手だと思っていたコミュニケーションが自分と同じような悩みを持つ人たちと関わることで自然と交流できるように。自信ついた。
19		5		1		就職準備期:就労体験(8/上旬～現在に至る)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センター(就職支援訓練)STEP3	実際の体験は9月20日よりスタート。※職場見学含め準備期間として8月上旬より始動。気持ちは高まっている。
19		5		1		就職準備期:セミナー体験(9/6)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	JOBカフェすいた(ビジネスマナー講座)	まじめな性格ゆえ間違いには敏感に反応していたようだが、マナーという点においては何ら違和感なく実践できていた様子。
19		5		1		就職準備期:セミナー体験(9/9・9/14)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	JOBカフェすいた(コミュニケーション力UP講座) ※聴く力、話す力	少し上級編のコミュニケーション講座であったが、(講師によると)他の参加者と全く違和感なく笑顔で話せていた。
19		5		1		就職準備支援期・セミナー体験(7/8・7/15)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センター支援講座(コミュニケーション講座)	苦手なコミュニケーションは不安がなくなったとの感想。PSとしての見立ては会話が一方的な関わりであることに気になる点も。
19		5		1		7/21～9/30就職準備支援期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センター・支援訓練	職員や他の受講者が本人を温かく受け入れてくれ、本人の安心できる場所が増えた。
19		5		1		就職準備支援期 7/7～9/30	就労	求職支援	ビジネススキル習得	PS事業推進センター・支援訓練	支援訓練で他者と話をすることに慣れて自信が付いた。
19		5		1		就労に向けた準備期間	就労	求職	ビジネススキル習得	履歴書作成の支援	応募先に提出する履歴書を本人とともに、志望動機欄等を充実するように下書きをした。
19		5		1		①就職準備支援期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	①就職準備支援期 ・履歴書添削 ・労福協無料職業紹介登録 ・労福協レンタサイクル ・面接対策 ・スーツ貸与	①就職準備支援期 ・履歴書を仕上げ、面接を受けることに対しても意欲的になっていた。 ・自分でも積極的にPSセンターへの来所を希望し、積極的に就職活動に取り組んでいた。
19		5		1		就職に向けての準備時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	徳島県就職支援機構	ヘルパー2級講座取得申し込み
19		5		1		就職準備支援期(5/26～9/15)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	コネクションズおおさか(サポートステーション)	本人に満足感はあったが、具体的に何が良かったかは、本人は言えない。何をやったか覚えていないように感じる。
19		5		1		就職準備支援期 8/23	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク淀川・就労支援ナビゲーター	実際に障害者求人を見る事で就労に対するイメージができた。
19		5		1		就職準備支援期(7/14～現在)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	・ハローワーク淀川・就労支援ナビゲーター ・JOBナビすいた	前向きに就職活動中。HW、JOBナビも積極的に活用。 ※見た目の印象を変え、一気に成功に結びつく。(就職決定)
19		5		1		就労訓練準備期(5/11～5/18)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク池田、Let's中央(PCスクール)	交通費が支給されないことで申し込みを辞退
19		5		1		就労準備期(5/19～5/31)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク池田	情報を入手できた
19		5		1		就労準備期(6/1～6/27)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	職業カウンセリングセンター	基金訓練の受講はできなかった
19		5		1		就労準備	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ジョブ徳島	勤務病院を紹介し、正職員として採用
19		5		1		就職準備期	就労	就労体験	職業訓練	職場実習(労働会館)	未経験のことでもできたと自信がついた。
19		5		1		就労準備の期間	就労	就労体験	職業訓練	農業体験	もくもくと作業はしていたが、有償で無かった為か、次回の参加は難しい様子であった。
19		5		1		就職準備期	就労	就労継続	フォローアップ	定着支援	仕事のなかで楽しさも感じる場面もあり、継続就労中
19		5		1		就職へむけての準備期間	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	他支援機関へのつなぎ	つながりが持てたことに安心感を得られた様子。
19		5		1		就労準備期(7/8～	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	障害福祉課	本人の特性が検査結果で現れ、手帳取得を勧められる。結果、手帳申請の手続きを実施した。
19		5		1		就労準備期(8/17	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	大阪府障害者自立支援センター	手帳申請
19		5		1		就労準備期(9/15～	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	箕面市障害者雇用センター	見学と、訓練説明を聞き、訓練を申し込む。
19		5		1		就労準備期(10/4	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	ライフプラザ 障害福祉課	障害者手帳交付
19		5		1		就労準備期(10/4	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	支援センター いーなぐーてん	見学と説明を聞き、仕事適性についての訓練を申し込む
19		5		1		就労準備期	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	Y保育所(長男 一時保育)	一時保育をしていることで、子育ての負担が楽になったが保育所入所に繋がらない。
19		5		2	移行期	就労移行の時期	就労	就労体験	職業訓練	喫茶店での体験就労	就労体験をすることで課題に取り組み、自信が持てた。
19		5		2		就労移行の時期	就労	就労体験	職業訓練	基金訓練の受講申込支援	パソコンスキルの上達することで自信に繋がった 他者との関わりが持つことにより孤立感が減少、明るくなった
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援 就労体験	求職活動のサポート 職業訓練	ハローワーク大垣ナビゲーターと連携 CAD設計基金訓練受講(9/1～11月)	CAD設計基金訓練3ヶ月のフォロー、CADについての専門的なアドバイスがあることで、安心できた様子。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	岐阜県求職者総合支援センターでの就労訓練検索	具体的な行動をとることにより、さらに自己理解が進んだ。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	就労訓練や就職の情報提供	具体的な行動をとることにより、さらに自己理解が進みました。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク(雇用保険受給資格の確認)	所定給付日数の90日を受給できる状態を確認し、手続き支援を完了した。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク 統括官とのケース協議(臨床心理士相談の利用確認)	ハローワークの相談制度を利用させてもらうことを依頼し受諾してもらった。求職状態ならば可であったが就業したので利用せず。
19		5		2		就労移行時期	就労	求職支援	求職活動サポート	希望する職種企業の情報収集・開拓	就職先を自ら開拓する意欲に繋がりました

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	希望職種と現実的な状況とのギャップを修正	こだわりの強かった専門職以外の職種の検討を始めました
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	自己理解を深める面接と就職に関する情報提供	新たな職種の検索と就職活動を開始しました
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワークとの連携	本人との話だけでは分からなかった部分が見え、後の支援に繋がった。
19		5		2		就労への移行期	就労	求職	求職活動サポート	就労への移行期 ・企業の面接設定	就労への移行期 ・意欲低下が見られ、就労活動が出来ていない。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークでの利用登録更新	利用者登録の更新
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	岐阜県求職者総合支援センターへの登録	就職相談をうけた
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークで求人紹介を受ける	賃金が低いので、紹介求人を断る。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	NPOでのパソコン訓練と検定試験	検定に合格し、次のスキルアップへの自信につながった
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	NPOでの資金対策の講座を受講	起業の関しての可能性の模索を始めた。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	応募書類・面接のアドバイス	諦めずに応募していく意思の強さがでてきた
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	履歴書の添削、面接の心構え指導	派遣契約だが就職が決まった。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	面接サポート	職業訓練校への申し込み面接	自分にはパソコンが向いていると思うようになった。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	面接サポート	面接での精神面のサポート	就労訓練準備と就職活動の両立をしています。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	就職支援ナビゲーターとの連携 仕事紹介→応募	不採用となり落ち込みが増した
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	岐阜県求職者総合支援センター	具体的な就業活動ができる状況になり、具体的就職先企業を選定に結びつけた。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	岐阜県若者サポートステーション　高山サテライト	自己肯定感、有用感が高まり自己一致し始めた。仲間や居場所ができ、学習ボランティアをしながら就労へと至った。
19		5		2		就労移行の時期	就労	求職支援 就労へのつなぎ	就職サポート機関との連携 就労へのつなぎ	就職支援ナビゲーターとの連携 仕事紹介→応募	不採用となったが、前向きな気持ちに切り替えられるようになった
19		5		2		就労移行の時期	就労	自立支援制度	就労移行支援	障害者就労移行支援事業所の活用	障害者作業所での介護の実務体験、パソコンなど学習を始め、気持ち、体の両面を慣らしながら、就労の準備を始めた。
19		5		2		就労移行の時期	社会	外出	外出	個人の目標設定と同行支援	他機関への同行で、機関とご本人のつなぎなおしを行う
19		5		2		就労移行の時期	社会	社会生活	社会参加支援	若者サポートステーションでのボランティア参加	引きこもりを克服し、対人関係不安の軽減につながった。
19		5		2		社会参加・就労移行	社会	社会活動	社会参加	社会参加・就労に向けた支援機関へのつなぎ	社会貢献につながる仕事（有償ボランティア）の紹介
19		5		2		就労移行の時期	信頼	信頼関係形成	メンタルサポート	声かけや励まし等のメンタルサポート	新たな職種の検索と就職活動を継続しています
19		5		3	職業観育成期	職業観育成期	就労	就労体験	職業訓練	介護職場見学会	現場で多人数では、圧迫感あるなど環境適性を認識する。
19		5		3		職業観育成期	就労	就労体験	短期就労	重点分野雇用創造事業「ハウスクリーニング事業」	見学では不安なく自分に出来ると思い就職し、ハウスクリーニング事業のなかで適性を確認していく
19		5		3		職業観育成期	就労	求職	求職活動サポート	ものづくり企業見学	現場を見てものづくりは自分には合わないと思った
19		5		3		職業観育成期	就労	求職支援	求職活動のサポート	無料案件、ハローワーク求人および求人誌による紹介	条件が合わないと辞退、他は不採用
19		5		3		職業観育成期	就労	求職支援	求職活動のサポート	無料職業紹介所との連携	まだ結果は出ていない
19		6	能力確認期	0		就労に関する知識習得期	就労	求職支援	求職活動サポート	就職セミナー参加	就職とは？の基本的な知識を少しでも得られたのではないかと思われる。
19		6		0		職業能力（体力）確認期	就労	求職支援	求職活動のサポート	ポスティング実習	体力の確認ができた
19		6		0		適性確認期	就労	就労体験	職業訓練	互助会職場実習	手先の器用さ、几帳面さが認識できた
19		6		0		適性・コミュニケーション能力の確認	就労	就労体験	職業訓練	市役所本庁舎内職場実習	
19		6		0		ジョブライフぎふ（岐阜県求職者総合支援センター）・ジンチャレ（岐阜県人材チャレンジセンター）での適性検査実施	信頼	自己理解 信頼関係形成	信頼関係作り 課題の整理	信頼関係作り・課題の整理のための面接	若者サポートステーションでのボランティア参加
19		6		1	ビジネススキル習得期	ビジネススキル取得(9/10～9/24)	就労	求職支援	求職活動のサポート	就労支援・基礎訓練	PSでパソコンの基本操作を教え、入力はできるようになったが、パソコンスキルが必要な求人以外にも応募することとなった。
19		6		1		ビジネススキル習得期(9/26～)	就労	求職	求職活動サポート	就労支援・基礎訓練	「生活・就労一体型支援事業」によるスキルアップ・マナー研修でスキルだけでなく、求職活動への積極性も出てきた
19		6		1		履歴書作成支援(7/1～7/5)	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動サポート	履歴書完成
19		6		1		応募期	就労	求職	求職活動サポート	ジョブクラブにて就職活動	漠然としていた職種のポイントが絞れ、業種は、逆に広げることができた。
19		6		1		就職面接予定	就労	求職	ビジネススキル習得	那覇市バックアップセンターで履歴書作成指導	目標としていた会社の希望職種の面接を受けることができた
19		6		1		面接期	就労	求職	面接サポート	面接とレーニングとフィードバック	合格する面接に近づくことができ内定も出るようになった。
19		6		1		就職に必要なスキルを身に着ける時期	就労	就労体験	職業訓練	基金訓練受講	応募検討中に、姉の金銭面・生活面の支援協力が得られることとなり、希望していた基金訓練を受講し資格取得に励んでいる。
19		7	求職活動期	1	準備期	就職活動準備期	就労	求職支援	求職活動のサポート	地域就労支援センターの相談	
19		7		1		就職活動準備期間	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク専門援助部門	
19		7		1		就職活動推進支援の時期	就労	求職	求職活動サポート	無料職業紹介所の紹介	無料職業紹介所への登録・検索の実施、継続活動
19		7		1		就職活動推進支援の時期	就労	求職	求職活動サポート	友人・知人のネットワーク活用の助言等	友人経営の建設会社に入社後、前立腺癌発症
19		7		1		就職活動方針検討の時期	就労	求職	求職活動サポート	就職活動方針の検討に関する面談・助言	資格取得一段落後に、話し合いを始めることにする。
19		7		1		求職活動準備期	就労	求職	求職活動サポート	職業適性検査及びYG性格検査	自分に自信がなく、チャレンジをためらい、回避してしまう傾向を克服するきっかけになった。
19		7		1		求職活動準備期	就労	求職	求職活動サポート	ジョブトライ事業（有給の職場実習）の事前研修	グループワーク中心の研修を通じて、自己理解が深まるとともに、周囲の人との関係づくりの大切さを学ぶことができた。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		7		1		(就職準備活動支援期)本人の希望で、企業実習・無料職業紹介の登録を実施。	就労	求職支援	求職活動サポート	企業実習・無料職業紹介登録	本人の思いを尊重し、把握した上で、希望職でのマッチングを図れたのは良かった。 退職という結果になったのは残念だが、「精神面のバランスを取りながら仕事ができる」自信につながることができた。本人は、PSIに対し、情報やアドバイスを多くもらえた事が良かったという事だった。今後は、腰痛の治療を優先させながら、本人の思いを聞き取り、寄り添いながら、生活・就活に必要なアドバイスを実施していきたい。
19		7		1		進路検討・求職活動準備	就労	求職支援	求職活動のサポート	コミュニケーション・進路選択・求職活動サポート (若者就労支援プログラムへの参加)	就労支援プログラム参加を通して、基本的なコミュニケーション・人間関係づくりに取り組み始めた段階。
19		7		1		就職活動準備期間	就労	求職支援	求職活動サポート	豊中市障害者就業・生活支援センター	なじめず
19		7		1		(就職活動準備時期)7月26日	就労	求職	ビジネススキル習得 求職活動サポート	(就職活動準備期間)7月26日 ・履歴書作成案内。(希望職種を確認) ・PSの無料職業紹介情報提供。(履歴書を持参するよう案内。)	(就職活動準備時期)7月26日 ・無料職業紹介を案内し、履歴書作成を促す。それ以来連絡が取れなくなる。
19		7		1		就職活動準備期間	制度	他支援機関へのつなぎ	他支援機関の紹介	豊中市障害福祉課	
19		7		2	修正期	自己流の求職活動のチェックと修正期	就労	求職支援	求職活動サポート	CHWとの連携による求職票の見方・検索方法の助言	自分に適した仕事の探し方がある程度理解してもらえた。
19		7		2		自己流の求職活動のチェックと修正期	就労	求職支援	求職活動サポート	職業適性検査及びYG性格検査	ご本人の得意・不得意や心理的特性を把握することができ、応募先の事業所の適否を判断する上で参考になった。
19		7		2		自己流の求職活動のチェックと修正期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	CHWとの連携による面接のマナーの助言	面接に際しての服装や言葉づかいなどに関するマナーがある程度理解してもらえた。
19		7		2		自己流の求職活動のチェックと修正期及び求職活動サポート期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	CHWとの連携による履歴書の添削と助言	履歴書の書き方の基本と応募先に応じたバリエーションをある程度理解してもらえた。
19		7		3	活動期	実践期(9/28-10/6)	就労	求職	求職活動サポート	・ジョブクラブでの求職活動サポート	実際の応募になると「これに応募すると就職してしまうのか」と就職への現実味が増してきた途端、センターとの接触を回避。
19		7		3		就職活動を行う時期	就労	求職	求職活動サポート	ハローワーク同行サポート	ご本人の意思に沿って無理の無い働き方を模索するサポートが出来たが、就職には結びつかず。
19		7		3		求職活動期	就労	求職支援	求職活動サポート	就労支援(応募企業の情報提供)	派遣社員として採用
19		7		3		求職活動段階	就労	求職支援	求職活動のサポート	求職活動継続支援(レター送付・電話相談など)	しばらく連絡が取れなくなっていたが、レター送付後、本人が自主的に来所。
19		7		3		求職活動段階	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワークでの求人選択支援(同行・相談など)	本人状況に合った職種・条件の選択ができている。
19		7		3		求職活動を具体的にする時期	就労	求職支援	求職活動のサポート	ハローワーク(就労支援ナビゲーター)へつなぐ	就労面での相談を親身になって聴いてくれることで具体的な求職活動をすることができた。
19		7		3		求職活動を具体的にする時期	就労	求職支援	求職活動のサポート	まじくるへの同行	こういう所もあるんだと新たな発見があり、問題解決の方法の広がりができた。
19		7		3		就職活動期(8/19～9/30)	就労	求職	求職活動サポート	就労支援(ハローワークナビゲーター　紹介状発行)	面接を受けた。採用の可能性大きい。
19		7		3		就職面接トレーニング期(8/12～)	就労	求職支援	求職活動のサポート	就労支援・基礎訓練	寡黙な性格のため、シュミレーションをし最低限の受け答えが出来るようにした
19		7		3		3. 就労活動期(障害者就労)	就労	求職	求職活動サポート	3. 就労活動期(障害者就労) 障害者就労支援センター「かるにあ」へ相談、登録。	3. 就労活動期(障害者就労) 該当がB型就労のみでショックを受けるが、制度外で情報があれば提供したいとの事。
19		7		3		4. 就労活動期(高齢者就労)	就労	求職	求職活動サポート	4. 就労活動期(高齢者就労) 県社協、高齢者職業紹介所へ相談、登録。	4. 就労活動期(高齢者就労) 就労についてかなりの制度があるが、本人の希望を大事にしたい
19		7		3		就職活動期(8/25～)	就労	求職	求職活動サポート	就労支援ナビゲーター	就労に結び付いたが、以後の連絡が途絶えてしまっている。
19		7		3		就職活動	就労	求職	求職活動サポート	8/3　求人誌面談しながら同時チェック	今のところ就業できていない。
19		7		3		就職活動	就労	求職	求職活動サポート	JBC活動紹介、JBC室見学同席	
19		7		3		就職活動	就労	求職	求職活動サポート	ジョブクラブ参加	応募して内定に結びついた。就労体験を積む。 基金訓練の就職訓練受講(12/14から3/13)
19		7		3		具体的な求職活動(＝応募・面接など)の集中支援期	就労	求職	求職活動サポート ビジネススキル習得	CHWとの連携による求人情報の提供及び履歴書作成支援	積極的な求人情報の提供と履歴書添削
19		7		3		求職活動期	就労	求職	ビジネススキル習得	就労支援(履歴書添削・模擬面接)	求人に応募するも、書類選考にて不採用。
19		7		3		就活期(7/22～8/16)	就労	求職支援	ビジネススキル習得	HW淀川・就労支援ナビゲーター	直接仕事を探す施設でも支援担当がいる事で安心できた。
19		7		3		就職活動期	就労	求職支援	面接サポート	模擬面接を実施し、採用されるためのノウハウをアドバイスした。	見事に、就職を決めた。
19		7		3		求職活動期	就労	求職支援	面接サポート	就労支援(模擬面接)	パート求人に応募するも、面接にて不採用。
19		7		3		求職活動段階	就労	求職支援	面接サポート	応募書類作成・面接演習支援	本人は不安が高い状態だったが、丁寧にサポートすることで初めての就職活動にチャレンジできている。
19		7		3		就活期(6/30～)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	HW淀川・就労支援ナビゲーター	HWでも担当がいる事で継続的に相談でき本人の安心に繋がる。
19		7		3		求職活動	就労	求職	就職サポート機関との連携	宮古職業安定所	障害者登録をし、ハローワークに通おうという気持ちになった。
19		7		3		就職活動期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	N市バックアップセンターに主軸の支援を依頼。	就職活動期 指導担当者と単発、長期雇用とHW、他の就職支援機関も含め活動する。
19		7		3		就職活動準備期	就労	就労体験	職業訓練	介護施設への職場体験を設定	本人の体調不良のため延期
19		7		3		就職活動期	就労	就労体験	短期就労	緊急雇用　体育館清掃見学	就職への意欲が表れた
19		7		3		職の獲得	社会	社会活動	自己有用感の醸成	自主活動向上期	正社員職獲得
19		7		3		就職活動	信頼	フォローアップ	フォローアップ	8/9＆9/1・2・14、10/8　就業状況、債務関連状況確認	本人連絡は途絶えている、が、ハローワークで求職活動継続中との確認はできている状況。
19		7		3		就職活動	就労	就労支援	就労	伴走支援	内定まで漕ぎつけた案件一件。ほか、面接を3回受けられた。
19		7		4	活動支援期	(就職活動支援期)PSの無料職業紹介の求人情報とハローワークの求人情報を提供する。	就労	求職支援	求職活動サポート	求人情報提供	
19		7		4		就活支援期(7 /15～現在に至る)	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク淀川・専門援助部門	一度就職に至るも、4日で退職。現実検討が必要なことが見えたが、本人としてはまだ受け入れておらず、「就活準備段階」への移行を目標に本人の気持ちを優先しながらサポートしていくとの方向で進んでいる。
19		7		4		就職活動支援期	就労	求職支援	求職活動のサポート	無料職業紹介所	本人辞退
19		7		4		就職活動支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	求職活動サポート(職安同行、面接支援等)	本人希望の職種に対する就職活動支援を継続。
19		7		4		就職活動サポート	就労	求職支援	求職活動のサポート	求職活動計画の進捗確認	本人状況を確認しながら、課題整理と助言などを行った。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		7		4		求職活動支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	障害者求人への応募支援	説明会・応募・面接等の情報提供・同行・スケジュール管理など
19		7		4		7/15 求職活動支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（ハローワーク ナビゲーター）	書類選考により履歴書送付 応募書類返却 面接ならず
19		7		4		7/22 求職活動支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（PSセンター）	応募会社 面接 母親の反対により 面接辞退
19		7		4		8/1 求職活動支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（ハローワーク ナビゲーター）	ポリテクセンター長野職業訓練電気工事科受講勧奨 経済的理由 母親の反対により 受講辞退
19		7		4		9/1 求職活動支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（PSセンター）	応募会社 面接 不採用の連絡あり
19		7		4		9/27 求職活動支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（ハローワーク ナビゲーター）	10/4 応募締切 書類選考 10/6 採用試験
19		7		4		求職活動サポート期（8/10～）	就労	求職支援	求職活動のサポート	就労支援・基礎訓練	手の震えのためにミミズがはったような字になる為、本人同意のもと履歴書やHW登録の代筆を行なう。求職情報の提供
19		7		4		求職活動サポート期（9/12～）	就労	求職	求職活動サポート	就労支援・基礎訓練	本人の状態を考え、CHW就労ナビゲーターと密に連携
19		7		4		求職活動サポート期（9/26～）	就労	求職	求職活動サポート	就労支援・基礎訓練	「ジョブトライ事業」での中間就労後の就労に向けて、CHWでの相談、積極的な求人情報の提供を行なう
19		7		4		求職活動サポート期（9/20～12/21）	就労	求職	求職活動サポート	就労支援・基礎訓練（基金訓練）	訓練に通うことで、施設から退所したい気持ちが強くなった。介護職としての働き方も具体的に考え始めた。
19		7		4		就職活動支援 ハローワーク登録（7/20～）	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動サポート	HW登録はしたが活用せず。個人的に求人情報誌・広告等からの応募を自宅で積極的に行っている。
19		7		4		就職活動支援（HW） （9/8～）	就労	求職	求職活動サポート	求職活動サポート	ケース会議にて今後について検討。本人はすぐに就労に向えないと訴え、職業訓練受講から就労意欲アップに繋げる。
19		7		4		HWにおける求職支援（8/30～10/27）	就労	求職	求職活動サポート	求職活動サポート	就職決定
19		7		4		求職活動支援	就労	求職	求職活動サポート	障害者求人への応募支援	説明会・応募・面接等の情報提供・同行・スケジュール管理など
19		7		4		就職活動支援	就労	求職	求職活動サポート	求職活動サポート（職安同行、面接支援等）	本人希望の職種に対する就職活動支援を継続。
19		7		4		求職活動サポート	就労	求職支援	求職活動のサポート	就労支援・基礎訓練	
19		7		4		就職活動支援期 （～10/18）	就労	求職	求職活動サポート	履歴書添削 労福協無料職業紹介 PS企業実習実施 ハローワークPSナビゲーターへ繋ぐ	就職活動支援期 ・ハローワークのPSナビゲーターを通してハローワークの情報を収集し、また別の活用方法として労福協無料職業紹介やPS企業実習を利用。事前に会社の情報を収集することで比較的にスムーズに採用となった。しかし、あまりにもスムーズに行き過ぎたせいか、本人も他社と比べることなく採用の決断をしたため、体調の悪化と性格の不一致により2週間で解雇となった。
19		7		4		就職活動支援期	就労	求職	ビジネススキル習得 求職活動サポート	就職活動支援期 ・履歴書等応募書類のアドバイス ・企業実習登録、企業の紹介 ・証明写真提供、スーツ等貸与	就職活動支援期 ・就職に必要なコミュニケーションスキルアップの練習を生活の中でできる方法としてアドバイスしたことで、友人ができたり、一時的に宿泊している施設の周囲の住人からも評判が良くなった。 今後も、その局面に合わせて現状を整理しながら、寄り添い支援を継続していく予定。
19		7		4		就職活動支援期（9/9～現在）	就労	求職	求職活動サポート ビジネススキル習得	就職活動支援期（9/9～現在） ・労福協無料職業紹介登録 ・求人情報提供 ・履歴書・職務経歴書添削	就職活動支援期（9/9～現在） ・子育てをしながら就職活動中。ハローワークやPSから紹介された求人情報はあるが、決めかねている状態が続いている。
19		7		4		求職活動支援	就労	求職支援	ビジネススキル習得	就職面接・実技に向けたトレーニング	履歴書添削・模擬面接・課題整理など
19		7		4		求職活動支援	就労	求職	ビジネススキル習得	就職面接・実技に向けたトレーニング	履歴書添削・模擬面接・課題整理など
19		7		4		就職支援セミナーの受講(9/28～9/29)	就労	求職	面接サポート	就職面接トレーニング	就職決定
19		7		4		求職活動サポート期	就労	就労体験	職業訓練	有給の職場実習（ジョブトライ事業）の情報提供	「派遣」のシステムに対するご本人の拒否感があり、引き続き従来の方法で求職活動を継続することになった。
19		7		4		就活支援期	就労	就労体験	職業訓練	離職者等職業訓練 （HW）	（9月末まで受講予定） ヘルパー2級資格取得 知識の習得
19		7		4		就活支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	JOBナビすいた	応募したい求人はなし
19		7		4		就活支援期(6/1～9/27)	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク淀川	履歴書を作成したり、求人応募をしていたが、 履歴書は適当に書いてしまう。面接の振り返りをしても本人は 面接の内容を覚えていない。
19		7		4		就職活動支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	銀座食堂の面接を設定	採用を決定、定着支援
19		7		4		就職活動の基礎	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ジョブクラブ	姿勢、態度に変化があり、会話も出来るようになった。
19		7		4		就職活動支援期	就労	就労継続	フォローアップ	コミュニティカフェkitto（ふるさと雇用再生事業）	就労準備、仲間づくり
19		7		4		就職活動支援期	就労	就労継続	フォローアップ	銀座食堂（ふるさと雇用再生事業）	採用決定
19		7		4		求職活動サポート(8/30～)	就労	就労継続支援	フォローアップ	就労支援・基礎訓練	
19		7		5	模索期	就職先模索の時期	就労	求職	求職活動サポート	ハローワーク担当官紹介	適切な勤務先は見つからず
19		7		5		就職先模索の時期	就労	求職	求職活動サポート	身障者職業指導所（前勤務先）に就職復帰の相談	当面、当指導所の各事業所に求人なしの回答あり
19		7		5		就労探索期（6月30日～7月6日）	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークの利用	就労につながることができた。
19		7		5		就労探索期	就労	求職	求職活動サポート	ハローワーク	就労につながり、仕事を行っている。
19		7		5		就労探し（6月30日～7月6日）	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク	1か月雇用だが、仕事が見つかる。
19		7		6	メンタルケア期	9/28 求職活動と併行してメンタルケア支援期	信頼	信頼	メンタルサポート	メンタル支援（ハローワークの精神保健福祉士）	ハローワークの精神保健福祉士によるカウンセリング 保健師によるカウンセリングを勧められる
19		7		6		9/29 求職活動と併行してメンタルケア支援期	信頼	信頼	メンタルサポート	メンタル支援（PSセンター APS保健師）	PSセンター APS保健師によるカウンセリング 精神科の診察を 今後 勧めて行く
19		7		6		就労定着に向けたメンタル支援	健康	健康チェック	心理相談支援	心理相談支援	段階的に目標確認することにより、定期的な通勤ができるようになってきた。
19		7		7	活動継続支援期	就職活動を持続継続させる時期	就労	求職支援	求職活動サポート	一緒に求人検索をした。	採用に至らないことが続いたので、モチベーションが落ちつつあったが、積極的な姿勢を維持している。
19		8	就労支援期	0		就労期	信頼	信頼	信頼	定着支援（電話にて状況確認）	定着して就労している状況
19		8		0		就労支援期（8／11～）	就労	就労支援	就労支援	就労支援（HWナビ）	介護の仕事に気持ちが向いている模様
19		8		0		就職支援期（7/25～9/27）	就労	就労支援	就労支援	就労支援（HW、PS）	ハローワークのCカウンターとNVG(ナビゲータ)、PSSCのPSとAPSと相談はしたが難しく、相談者本人が就職先を見つけた。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		8		0		就労支援期	就労	就労体験	短期就労	市の緊急雇用の仕事で週に1回勤務	週に1度シフト通りに出勤できており、今後の就労へのきっかけづくりになっていると思われる。
19		8		0		就労支援期	就労	就労体験 求職	職業訓練 求職活動のサポート	基金訓練の講座・ハローワーク就労支援ナビゲーター	面談に来た当日、すぐにPC基金訓練につながった
19		8		0		就職支援期（6/16～7/21）	就労	求職	求職活動サポート	就職支援（ハローワークとナビゲータ、PS、事業者）	就職面接訓練と履歴書指導ができた。就職が決定した。
19		8		0		就労支援（6/7～7・14）	就労	求職支援	求職活動サポート	再就職活動の支援	8月1から来年2月28日までの契約社員として就職
19		8		0		HWと連携しての就労支援	就労	求職活動	求職活動サポート	求職活動サポート	フルタイム就職決定
19		8		0		就労支援期　6月16日～6月30日	就労	求職支援	求職活動サポート	多治見ハローワークの就職支援	面談実施（6/28）まで意識付け。
19		8		0		就労支援期	就労	求職支援	求職活動サポート	就職情報誌、インターネット就職情報をポルトガル語に翻訳し、提供した。	利用者の希望に沿った情報がなかった。
19		8		0		職の獲得支援期（10/1～14）	就労	求職	求職活動サポート	就職活動支援機	職の獲得
19		8		0		就労支援の局面	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワーク	PSで紹介した求人は、すでに本人も確認済みであった。 面接に行くことを勧めたが、いい噂を聞かないとのことで面接は受けず。
19		8		0		就職支援期	就労	求職支援	求職活動サポート	極め細やかな就職情報の提供をした。	直ぐに結果が出ないものの、「今後の就職活動に役に立ちます。」と言われた。
19		8		0		就労支援期	就労	求職支援	求職活動サポート	履歴書、職務経歴書の添削	志望動機、自己PRを自分で考えて作成することができるようになった
19		8		0		就労支援期（9/27）	就労	求職	求職活動サポート	あおぞらでのHW職員との面談	今後の就労プランを考えることができた。
19		8		0		就労支援期（12/6）	就労	求職	求職活動サポート	池田HWに行く	実際の求人を見て、業種選びに迷っている。
19		8		0		就労支援期（7/7～8/4）	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークに同行	一時的ではあるが、就労に結びつくことができた。
19		8		0		就労支援期（7/7～8/4）	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークに同行	就労に結びつくことができた。
19		8		0		就職支援(7/1～15)	就労	求職	求職活動サポート	ハローワーク就職支援ナビゲーターに繋ぎ、相談者に適した求人情報の提供をした。	結局、相談者の友人からの情報提供により、就職。
19		8		0		就労支援の時期	就労	求職	求職活動サポート	就職活動全力投球の助言	零細工場の溶接・修理担当として採用になる
19		8		0		就労支援期（9/21～）	就労	求職	求職活動サポート	就労支援 （ ハローワーク就労支援ナビゲーター）	応募希望に付き、紹介状の発行。履歴書作成指導
19		8		0		就労支援期（8/5～継続中）	就労	求職	求職活動サポート	就職活動支援(HWナビゲーター)	職業安定所の支援により、一端就労決定したが、健康問題で続かず、再度求職活動中
19		8		0		就労支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（ハローワーク）	求人情報の提供。自分で見つけてきた。
19		8		0		就労支援期	就労	求職	求職活動サポート	就労支援（緊急就職支援センター）	求人情報の提供
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	求職活動サポート	求職活動のサポート （ハローワーク同行）	ハローワークでも集中力なく、注意散漫。 求人検索等の活用は自力で可能。
19		8		0		就労支援	就労	求職サポート	求職活動サポート	かかりつけ医	一日3時間程度の作業なら問題ない。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	求職活動支援（求人開拓）	出口開拓チームと連携し、本人状況・ニーズに合う求人を随時検索・ピックアップ。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	求職活動支援（職安同行）	職安窓口利用が未経験のため不安が強かったが、経験することで自信につながった。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	求人開拓支援	独自開拓、事業所へのアプローチにより面談・採用が決定
19		8		0		就労	就労	求職支援	求職活動のサポート	無料職業紹介所から、清掃業務に就く。	なんとかぎりぎりの生活費の捻出。
19		8		0		就労支援	就労	求職	求職活動サポート	就労支援ナビゲーター	求人活動支援、求職活動しようという気持ちが出てきて行動につながっている。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	求職活動のサポート	求人開拓	本人適性に合うと思われる求人を開拓・紹介。
19		8		0		就労支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	岐阜県求職者総合支援センター東濃支所、岐阜県人材チャレンジセンターで就労情報収集、内容をポルトガル語に翻訳してもらった。	利用者の信頼を得ることはできたが、希望に沿った情報がなかった。
19		8		0		就労支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワークナビゲーターとの連携 仕事紹介→応募	不採用となり落ち込みが増した
19		8		0		（PS利用前）～9/30現在　就職支援期	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	JOBナビすいた	ほぼ毎日利用し、求人にも応募するが不採用ばかり。 本人は落ちても何も思わないとの事。
19		8		0		就労支援期（5/11～5月末）	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	ハローワーク池田	アルバイトの仕事が見つかり現在就労中
19		8		0		就職支援期	就労	求職支援	面接サポート	面接前に、模擬面接を実施	今回は、模擬面接の成果はでなかったが、継続トレーニングを要す。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	面接サポート	就職面接準備サポート	本人の不安が解消、自信を付けたことにより、日本語会話へのモチベーションにもつながった。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	面接サポート	就職面接サポート（同行・現場での調整）	外国人支援スタッフの同行で、不安解消・安心感につながった。
19		8		0		就職支援期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	履歴書添削、アドバイス	書類選考を通過
19		8		0		就労支援期（6/10～）	就労	求職支援	ビジネススキル習得	らいとぴあでの就労トレーニング（箕面市PS）	達成感と（作業内での）本人の自主的な動きを生み出した。
19		8		0		就労支援期（7/5～）	就労	求職支援	ビジネススキル習得	府（PS）の支援訓練	外での講座を受けれたことで、1歩進めた感じをもった。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	ビジネススキル習得	ビジネススキルの獲得 （履歴書の書き方・面接模擬練習）	作文力もあり履歴書は自力で可能。
19		8		0		就労支援	就労	求職支援	ビジネススキル習得	求職活動支援（書類作成・面接演習）	自信のなかった部分をPSスタッフと共に整理・演習することで、不安感を取り除くことができている。
19		8		0		就労支援の時期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	就職支援の時期 履歴書添削（就職マッチングコーディネーターと連携） 面接練習（就職マッチングコーディネーターと連携） ファミリーサポートセンター、保育所の日曜一時保育の情報提供と申請支援	就労支援の時期 本人の努力もあり、見事に就職決定。育児支援サービスの申請も済み、働く環境も整った。制度活用しながら、仕事を続けていくことが可能と思われる状態となり、本人の仕事に対するやる気もアップしている。
19		8		0		就職支援期（6/24～7/22）	就労 生活	求職支援 物資の支援	ビジネススキル習得 物資のレンタル	就職活動支援（履歴書作成・添削・無料職業紹介登録・活用）・労福協レンタサイクル貸出支援	就職決定するが、給与までの資金がないことで落ち込む。移動手段確保したことで、就労意欲アップにつながる。

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		8		0		就労支援	就労	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	事業所調整	事業所との連絡・調整等を行う中で、事業所側の外国人採用に対する不安解消・信頼関係をつくることができた。
19		8		0		就労支援	就労	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	アルバイト就労コーディネート	就労経験を積む場として、アルバイトの機会を創出・提供。
19		8		0		就労支援	就労	就労継続	フォローアップ	アルバイト定着支援	就労先に出向き、業務指導・状況把握を随時実施。問題なくアルバイト遂行できている。
19		8		0		就職支援期	就労	就労継続	フォローアップ	勤務状況確認と生活状況も確認。面談により助言。	就職支援期 慣れない仕事の上に夜勤で生活サイクルが崩れている様子もあり、休憩を取りにくいという現状あり。話を伺い、上司へ相談することを助言したところ「すっきりした」と返答あり。
19		8		0		就労支援の局面	生活	金銭	年金管理	徳島市保健年金課	被保険者資格証明書の取得条件を伝えたが、就職したうえで保険に加入したいとのことで未加入
19		8		0		就労支援期（7/11～	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	大阪府パーソナルサポートセンター	大阪府の就労トレーニングに参加
19		8		0		就労支援期（7/20～	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	パーソナルセンターあおぞら	あおぞらプログラムに参加
19		8		0		就労	制度	他支援機関とのつなぎ	他支援機関の紹介	障害福祉課	なんとかぎりぎりの生活費の捻出。
19		8		0		生活・就労支援	社会	家族	親族へのアプローチ	家族調整	家族全体に対するアプローチ（妻・息子の就労支援など）
19		9	職業訓練期	1	情報収集	HWにて職業訓練についての情報収集（8/2）	就労	求職	求職活動サポート	求職活動サポート	訓練生活給付金と訓練内容について情報収集。希望する訓練と受講開始時期が合わず、改めて検討されることとなった。
19		9		2	模索期	職業訓練施設入所模索の時期	就労	就労体験	職業訓練	職業訓練施設紹介と体験入所意向の打診	職業訓練施設体験入所の意向が示される
19		9		3	受験支援期	職業訓練受検に向けての支援期	就労	就労体験	職業訓練	職業訓練申込み支援（学校見学・職安手続き・書類作成など）	本人・母親だけでは困難な課題に対して、一緒に行動・サポートすることで実現・解決につながっている。
19		9		3		職業訓練受検に向けての支援期	就労	求職支援	ビジネススキル習得	学習支援（問題練習、面接練習など）	学習効果そのものより、週数回継続して来所することで、本人の精神状態や健康状態、生活上の課題を把握することにできた。
19		9		4	入所期	職業訓練施設体験入所の時期	就労	就労継続	フォローアップ	本人と面談・訓練体験の状況ヒヤリング	一歩一歩進みたいとの意向が示される
19		9		4		職業訓練施設体験入所の時期	制度	手帳取得	手帳取得支援	精神障害者手帳取得の意向打診	精神障害者手帳取得が決まる
19		9		5	短期就労期	緊急雇用対策の利用期間（5/24-6/10）	就労	就労体験	短期就労	緊急雇用対策を活用	沖縄への渡航費や生活費に充当できた。同世代の人との出会いやコミュニケーションの機会が増え、表情がよくなった。
19		9		5		トライアル雇用応募検討の時期	就労	就労体験	職業訓練	トライアル雇用応募の意向打診・確認	まだ不安もあるが、トライアル雇用応募の意向が示される
19		9		5		トライアル雇用体験の時期	就労	就労体験	職業訓練	トライアル雇用体験先への就職意向の打診	体験先への就職にまだ踏み出せない態度であった
19		9		5		職場実習を通じたアセスメント期	就労	就労体験	職業訓練	ジョブトライ事業（有給の職場実習）	戸籍の復活に日時を要することもあり、当面、職場実習を提案し、参加してもらったが無断欠勤を経て中断してしまった。
19		9		5		基金訓練（不動産ビジネススキル養成科）応募（9/21～）	就労	就労体験	職業訓練	職業訓練	今後の就職に向けてこの分野で訓練を強く希望。選考試験に合格され受講に繋がった。（受講期間：2011/9/26～2012/2/29）
19		9		5		2. 企業実習参加時期	就労	就労体験	職業訓練	2. 企業実習参加時期 ①実習様子聞き取り ②面接対策	2. 企業実習へ参加し、「楽しかった」「体験して良かった」と話す。面接対策が出来ていなかったので行ったところ課題点が見えてきたため助言していく。素直に聞き入れ面接本番でも活かされていた。
19		9		5		短期就労支援(6/30～)	就労	求職	求職活動サポート	アルバイト情報の提供	本人の気持ちが向かなかった。
19		9		5		意欲を尊重した集中的就労支援期	就労	求職	求職活動サポート	CHWとの連携による就労支援	警備会社の面接を受け、内定となるが、戸籍が消除されて住民票が提出できないため、内定取り消しとなる。
19		9		5		就労体験の時期（9月13日～週1）	就労	就労へのつなぎ	就労へのつなぎ	アルバイトの紹介	未体験の就労経験　小遣いを稼ぐことができた。
19		9		5		アルバイト就労サポート	社会	外出支援	登校支援	不登校改善のための支援	豊中市ふるさと雇用事業の介護補助求人に採用決定
19		9		6	就労体験期	就労体験（11月8日）	就労	就労体験	職業訓練	就労体験を開始	就労体験を通じて仕事を経験してもらうことができた。
19		9		6		10/3～10/7　10/17～10/21 就労体験支援期	就労	就労体験	職業訓練	ソーシャルビジネスセンター・ワークキャンププログラム	仕事体験に行ったからといって、実際の就職活動に活かされる事はない。また別の問題だと本人は話す。
19		9		6		就職準備支援プログラムの確認（9/14）	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	障害者職業センター	大学生でも活用できる支援プログラムを確認。4回生から参加可能。→母には情報提供済。本人経由で母にパンフレット手渡す。
19		9		6		仕事体験の活用システムの確認（9/9）	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	福祉人材センター	仕事体験の申し込みの段取りを確認。→母には伝えているが大学キャリアセンターを優先させるので、少し保留。
19		10	就職先決定の時期	0		就職先決定・就労の時期	就労	求職	求職活動サポート	就職活動について諸々の手立てを伝える	美容室（以前の職場）への就職が決定
19		10		0		就職先決定の時期	就労	求職	求職活動サポート	就職活動について諸々の手立てを伝える	アルバイト先の決定（学校図書整理の仕事）
19		10		0		就職先決定・勤務の時期	就労	求職	求職活動サポート	面談・助言（勤務の状況、両親の受け止め等）	年明け以降の本格的就職活動についての意欲向上
19		10		0		島根県埋蔵文化財調査センター採用に向け活動し採用決定（8/9～）	就労	求職	求職活動サポート	求職活動サポート	就労へ向けて活動。興味ある仕事で採用が決まったことで、島根で生計と本人のやりがいに繋がった。
19		10		0		就職決定	就労	求職	求職活動サポート	PSで面接結果報告の確認	積極的に求職活動で就職決定し、少し自信がついた
19		10		0		就職先決定・就労の時期	信頼	信頼関係	信頼	生活及び勤務の状況についての確認・助言	当面は現職場の勤務に精励し、今後に備えるとの回答あり
19		10		1	つなぎ就労期	【つなぎ就労支援期（7/1～8/11）】 日銭収入を得て生活をつなぐための就職支援	就労	求職支援	ビジネススキル習得	・求職活動支援（履歴書添削、面接指導、就労状況確認）	
19		10		1		就労へのつなぎ期（9/20～）	就労	求職	ビジネススキル習得	就労支援・就労へのつなぎ （求人情報提供、履歴書添削など）	介護職としての働き方について具体的に質問したり、応募する施設の見学に行きたいと発言するなど、情報収集に積極的である。
19		11	退職支援	0		2件の会社の退職成立と、その後の各種手続　8/17～9/4	社会	社会トラブル	退職支援	退職手続支援	2件の会社の退職に向けて各種手続き支援を行い事業主・本人の同意を得て自己都合退職が成立、退職後の手続等も完了した
19		11		0		離職手続きのためHWへつなぐ（8/24～）	社会	社会トラブル	退職支援	各種手続き支援	突然の失業による混乱状態から次への第一歩を踏み出すことができた。
19		12	再就職期	0		就労再探索期（10月～）	就労	求職支援	求職活動サポート	ハローワークの利用	
19		12		0		再就職支援期（8/15～8/21）	就労	求職	求職活動サポート	就職再支援（HWナビとPS）	IT危機に不慣れで辞めた。次の再就職先をHWと緊密な連絡を取り合って再就職させた。
19		12		0		再就職支援期	就労	求職	求職活動サポート	再就職支援期 希望求人応募へ向けての面接対策。 応募書類の確認。	再就職支援期 応募書類の記入方法で分からない点があると相談、窓口にて記入方法を一緒に確認する事で指定の用紙に細かく記入する事ができた。面接に自信がないと、自ら練習を申し出る。緊張のあまり質問に対しての返答がしどろもどろになってしまう場面もあったが、明るく元気の良い声がとても印象的で本番もそのように挑むことを助言。結果、「やる気が感じられる」ということで、即採用の返答をもらったことが本人の更なる意欲にもつながった様子。
19		12		0		就労見守り支援期（8/16～9/30）	就労	就労継続	フォローアップ	就労見守り支援（HWナビ、PS、NPO法人B）	PS,APSで就業状態を確認した。最初は1日おき～1週間おきに、各順番で見守った。
19		13	就労継続期	0		定着試練期（10/15～11/30）	就労	就労継続	フォローアップ	職場定着への支援初期	諸問題解決

カテゴリ		大分類		中分類		局面	カテゴリ	モジュール大	モジュール小	モジュール	活用の結果
19		13		0		就労継続見守り期間（7月～9月）	就労	就労継続	フォローアップ	就労継続の見守り	仕事を継続していることを把握。勤務条件や職場環境の良し悪しが見えてきた。
19		13		0		②採用後の見守り期	就労	就労継続	フォローアップ	②採用後の見守り期 ・電話での状況確認	②採用後の見守り期 ・本人なりに継続して就労が出来ている様子
19		13		0		就労継続期	就労	就労継続	フォローアップ	就労継続支援	抱模館福岡入居中から就労中のFBRでの仕事継続をめざし、FBR側との情報交換が可能になった。
19		13		0		就労継続期	就労	就労継続	フォローアップ	定期面談	仕事の辛さや疲れなどを訴え、たびたび退職を訴えてきた。支援員の聞き取りにより、ある程度気持ちが落ち着き、安易な退職とならずに継続できている。
19		13		0		フォローアップ期 （8/18～）	就労	就労継続支援	フォローアップ	就労後の継続支援	仕事内容を考慮し、メンタル面に注意を図っていく
19		13		0		フォローアップ期 （10/5～8）	就労	就労継続	フォローアップ	就労継続支援	始めのうちは短い周期で期間を区切ってフォローしていく予定であったが、結果、早期退職
19		13		0		継続就労支援（9/22～	就労	就労継続支援	フォローアップ	職場定着のための支援	就労確認と職場定着のための課題の有無及び支援の要否を確認。 引き続き就労する意向を確認。
19		13		0		継続就労支援	就労	就労継続	フォローアップ	就労定着支援	事業所との連絡調整・課題把握と対応
19		13		0		就労継続による生活の安定	就労	就労継続	フォローアップ	アルバイト就労支援・定着支援	PSがつないだ介護補助のアルバイトに継続勤務
19		13		0		就労定着支援期	就労	就労継続	フォローアップ	支援機関での専門プログラム受講	現職を3か月休職し、大阪障害者職業センターの専門プログラムを受講
19		13		0		就労定着支援期	就労	就労継続	フォローアップ	職場復帰に向けてのサポート	課題整理・問題解決技法の習得サポート等を、職業センターのプログラム受講・面談を通して実施
19		13		0		就労定着支援期	就労	就労継続	フォローアップ	事業所調整	職場復帰後の対応等について、職業センターと連携して事業所への助言・サポートを実施
19		13		0		職場定着	就労	就労継続	フォローアップ	那覇市バックアップセンターに就職状況確認	希望の職場で働くことで精神的不安が減り、一時不安定になっていた健康状態も良くなり、元気に娘と二人の生活再建に向かっている
19		13		0		就職活動の振り返り（モニタリング）	就労	就労継続	フォローアップ	就職活動の振り返り（モニタリング） これまでの状況の振り返りと考えの再確認	就職活動の振り返り（モニタリング） 活動歴から得た本人の考えが甘い（無計画）、就職観、社会観についても限定的。
19		13		0		就労定着支援期	就労	求職	求職活動サポート	職場復帰に向けてのサポート	課題整理・問題解決技法の習得サポート等を、職業センターのプログラム受講・面談を通して実施
19		13		0		就労定着支援期	就労	求職	就職サポート機関との連携	事業所調整	職場復帰後の対応等について、職業センターと連携して事業所への助言・サポートを実施
19		13		0		就労継続	就労	求職支援	就職サポート機関との連携	きらめき縁結び応援団 （徳島県子ども未来課少子化・未婚化対策事業）	婚活パーティーへの参加を検討
19		13		0		就労定着支援期	就労	就労体験	職業訓練	支援機関での専門プログラム受講	現職を3か月休職し、大阪障害者職業センターの専門プログラムを受講
19		13		0		定着支援期	信頼	信頼	メンタルサポート	近況を聴き、不安な気持ちを和らげるように心掛けた。	失敗しながらも、必死に仕事をこなしている。少し気持ちに余裕が出てきた。
19		13		0		定着支援期	信頼	信頼	生活見守り	会社での言動の把握と是正のためのアドバイス。生活設計の見直しの勧奨。	生活設計の見直しについては、自覚した模様。